

例 言

1. 本書は、埼玉県入間郡大井町内に所在する遺跡群の1994年度の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査および整理事業は、国庫（1,900,000円）、県費（950,000円）の補助金の交付を受け、平成6年4月4日から平成7年3月31日まで実施した。
3. 調査組織

調査主体者	大井町教育委員会		
担当課	生涯学習課文化財保護係		
教 育 長	小林茂吉（6.9.30まで） 高橋好次郎（6.10.1～）		
生涯学習課長	石井忠夫	文化財保護係	坪田幹男・高崎直成・鍋島直久
文化財保護係長	岡田真一	発掘調査担当者	坪田幹男・高崎直成・鍋島直久

4. 本書作成にあたっての作業分担は次のとおりである。

執 筆：高崎直成（第Ⅰ、Ⅱ、Ⅴ、Ⅵ章）、鍋島直久（第Ⅲ、Ⅳ章）、土本匡（第Ⅴ章石器）	土器拓影：石垣ゆき子、丹治つや子
土器復元：中田藤子	実 測：（街）文化財COM、斎藤尽志、高崎直成、高橋けい子、土本匡、鍋島直久
トレース：小林登喜江、須藤さち子	図版作成：石垣ゆき子、丹治つや子
遺構写真：坪田幹男、高崎直成、鍋島直久	遺物写真：高崎直成

また、本書の作成にあたり日本考古学協会の今井堯氏の絶大な援助と協力を得た。

5. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまで下記の諸氏・機関より御指導・ご協力を賜った。
浅野晴樹、荒井幹夫、今井堯、内田賢司、加藤秀之、神木繁嘉、駒井和久、桜井信枝、
佐藤正志、笹森健一、島田一郎、鈴木加津子、鈴木仁子、中島宏、塚田政子、原口雅樹、
早坂廣人、松本新八郎、松本富雄、三上七五郎、水村孝行、柳井章宏、柳沢健司、和田晋治
（敬称略） 埼玉県教育局指導部文化財保護課、大井町大井・苗間第一土地区画整理組合、
亀久保特定土地区画整理組合、大井町立郷土資料館、大井町遺跡調査会。
6. 発掘調査ならびに整理事業参加者は下記の皆様である。記して厚く感謝の意を表したい。

〈発掘調査参加者〉（敬称略）

会沢 泉、秋本太郎、新井和枝、荒井美奈子、飯塚泰子、井上晴江、内田信治、海老原サナエ、
大井美智子、大曾根キク子、笠原英子、金子君子、金丸文男、上岡福蔵、神木光治、川部栄子、
河野俊郎、小林こずい、小山エミ子、斎藤尽志、酒井 昭、佐久間ひろ子、佐々木定男、
鮫貝有子、菅原 正、鈴木英子、鈴木エミ子、関田成美、高木千恵子、高久 彩、高橋明美、
千見寺泰臣、戸澤竹二、中嶋末子、仲里しげ子、永塚美千代、並木宗次、野岡由紀子、
野上吉樹、野沢松代、橋本弓子、塙 和男、林きぬ子、比嘉洋子、黛 佳代子、三村美代子、
宮田 守、森脇やよい、山下一枝、若尾久美子、若林紀美代。

〈整理事業参加者〉（敬称略）

石垣ゆき子、斎藤尽志、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、富岡康子、中田藤子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。

(1)縮尺は原則として	遺構平面図・遺物出土状況図	1:60
炉等の詳細図	土器実測図	土器拓影図・石器実測図
1:30	1:4	1:3

 (2)遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。
 (3)遺構図中の細数字は、床面もしくは確認面からの深さ(cm)を示す。
2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号にしている。
3. 土器断面図は、「網目」が繊維含有、「黒丸」が雲母粒を含有する縄文土器を表わしている。
5. 本報告の出土品・記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

2 1994年度 埋蔵文化財調査一覧

No.	遺 跡・地 点	所 在 地	面積(m ²)	原 因	調査期間	調 査 結 果
1	西台遺跡第2地点	大井897-1、2	6,149	遊 技 場 建 設	4/4～4/12	試掘調査 旧石器時代 礫群 縄文時代 集石 土坑
2	本村遺跡第35地点	大井357-1	452	共同住宅建設	4/4～4/12	試掘調査 遺構なし
3	西ノ原遺跡第69地点	苗間106	1,821	店 舗 建 設	4/8～4/27	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文中期 住居跡 屋外炉 土坑
4	西ノ原遺跡第70地点	苗間136	551	店 舗 建 設	5/9～5/17	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文中期 住居跡 伏甕 土坑 ピ ット
5	東台遺跡第22地点	大井651-6	145.53	店 舗 建 設	5/10～5/11	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文中期 住居跡 土坑
6	小田久保遺跡第3地点	大井1214-3	330	個人住宅建設	6/7	試掘調査 遺構なし
7	西ノ原遺跡第71地点	苗間112	309	個人住宅建設	6/20～7/5	試掘調査 時期不明 おとし穴
8	東台遺跡第23地点	大井649-12、13	285.91	個人住宅建設	6/23～6/27	試掘調査 縄文時代 住居跡
9	東台遺跡第24地点	大井634-20	58.49	個人住宅建設	7/6	試掘調査 縄文時代 集石 土坑
10	鶴ヶ舞遺跡第3地点	鶴ヶ舞1-69-1	141	駐 車 場 造 成	7/10	試掘調査 遺構なし
11	本村遺跡第36地点	大井101-9-10	890	共同住宅建設	7/28～8/4	大井町遺跡調査会で発掘調査 旧石器時代 礫群 縄文時代 土坑 中近世 井戸 溝 土坑 柵列
12	亀居遺跡第38地点	鶴ヶ岡2-1-1他	3,162.14	店 舗 建 設	8/22～8/30	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文時代 集石 土坑 おとし穴 近世 根切溝
13	亀居遺跡第39地点	亀久保1008-5	342	駐 車 場 造 成	8/26～8/29	試掘調査 縄文時代 炉穴 土坑
14	本村遺跡第37地点	大井251	596	事 務 所 建 設	8/31～9/2	試掘調査 遺構なし
15	本村遺跡第38地点	大井253	264.53	個人住宅建設	8/30～9/7	試掘調査 中近世 溝
16	浄禅寺跡遺跡第8地点	苗間357-1	615	宅 地 分 譲	9/20～9/27	試掘調査 時期不明 おとし穴 近世 根切溝
17	浄禅寺跡遺跡第9地点	苗間353	1,266	農 地 改 良	10/18	試掘調査 時期不明 土坑 溝 焼土
18	浄禅寺跡遺跡第10地点	苗間356-1	999.09	宅 地 分 譲	10/31～11/2	大井町遺跡調査会で発掘調査 近世 土壌墓 一石経埋納土坑 溝
19	東台遺跡第25地点	大井648-13、14	296.04	個人住宅建設	10/22～12/16	本調査 縄文中～後期 住居跡 土坑 袋状土壌 ピット 6 委保記第5-5066号
20	西ノ原遺跡第72地点	苗間112-109	321.47	個人住宅建設	11/2～11/28	本調査 縄文中期 住居跡 土坑 近世 溝 6 委保記第5-6583号
21	本村遺跡第39地点	大井124-1	805	共同住宅建設	11/9～11/16	試掘調査 遺構なし
22	本村遺跡第40地点	大井321-1	131	宅 地 分 譲	11/22	試掘調査 遺構なし
23	本村遺跡第41地点	大井326	413	宅 地 分 譲	11/15～11/22	大井町遺跡調査会で発掘調査 近代 ゴミ捨て土坑
24	本村遺跡第42地点	大井325	201	宅 地 分 譲	11/15～11/22	大井町遺跡調査会で発掘調査 近代 ゴミ捨て土坑
25	浄禅寺跡遺跡第11地点	苗間352-1他	572	道 路 築 造	1/9～2/3	試掘調査 時期不明 湧水口 焼 土
26	本村遺跡第43地点	大井153-2、3	704	宅 地 分 譲	1/12～1/19	大井町遺跡調査会で発掘調査 中近世 井戸 土坑 溝 柵列
27	江川東遺跡第2地点	東久保1-162-34	190.90	個人住宅建設	1/20～2/6	本調査 近世 土坑 ピット 7 委保記第5-856号
28	本村遺跡第44地点	大井287-1	1,198.68	共同住宅建設	2/17～2/28	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文時代 土坑 おとし穴 中近世 井戸 土坑 道路跡 ピット
29	神明後遺跡第3地点	苗間309-12-13	200.03	宅 地 分 譲	3/24～3/29	大井町遺跡調査会で発掘調査 縄文中期 住居跡埋甕 土坑 ピット 近世 溝
30	西ノ原遺跡第73地点	苗間92-1	274	個人住宅建設	3/27～3/29	試掘調査 遺構なし
	調査面積合計		23,543.81			

(4) 西ノ原遺跡

西ノ原遺跡は、入間川の支流新河岸川に注ぐさかい川の谷頭部から約500m程度下った右岸に位置する。さかい川は前述の亀居遺跡南を東流する福岡江川の南方約1kmを、新河岸川にむけてほぼ平行して流れる武蔵野台地特有の伏流水である。遺跡標高は18～21mで、現谷底との比高差は2～3mを測る程度で起伏の小さい低位台地上に立地する。

(4)－1 西ノ原遺跡第69地点

調査期間 1994,4,8～4,27 面積 1,821m² 調査原因 店舗建設

調査方法 バック・ホウで全面表土除去した後、人力で精査。

調査結果 縄文時代中期（住居跡26軒、土坑13基、ピット20基、屋外炉1基）

調査所見 遺構を確認したため原因者負担による本調査を1994年5月16日から10月24日にかけて大井町遺跡調査会が実施。調査区は眼鏡状の環状集落の南西部にあたる住居の密集部分。

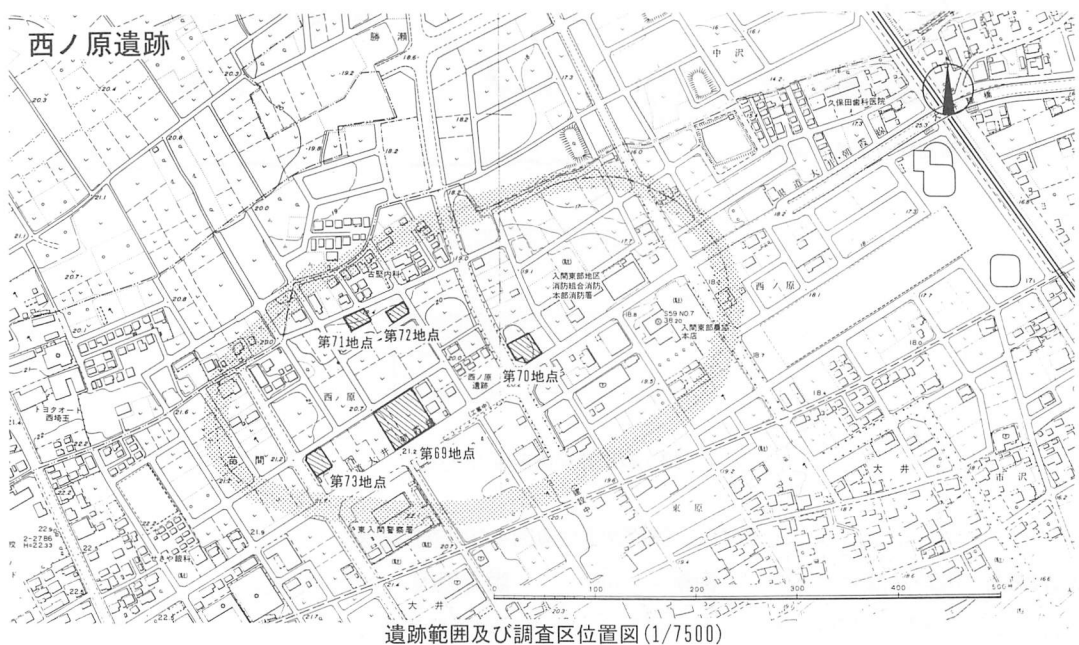
(4)－2 西ノ原遺跡第70地点

調査期間 1994,5,9～5,17 面積 551m² 調査原因 店舗建設

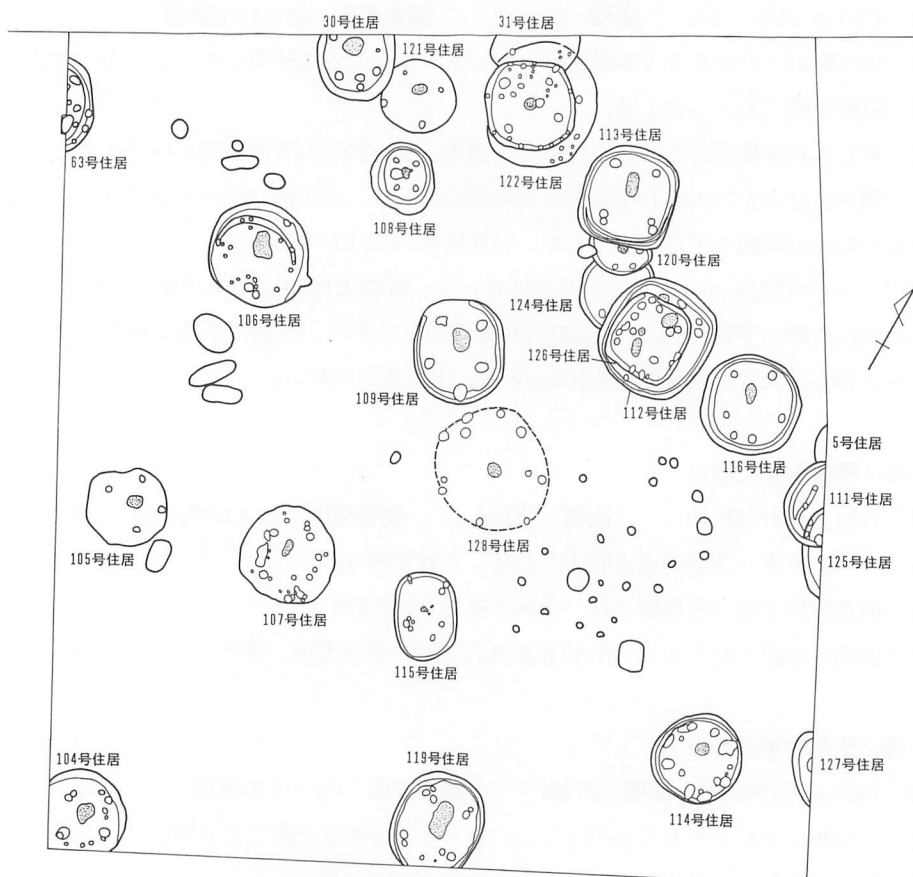
調査方法 2m幅のトレンチを9本設定し、人力で表土除去した後、精査。

調査結果 縄文時代中期（住居跡3軒、土坑18基、ピット8基）

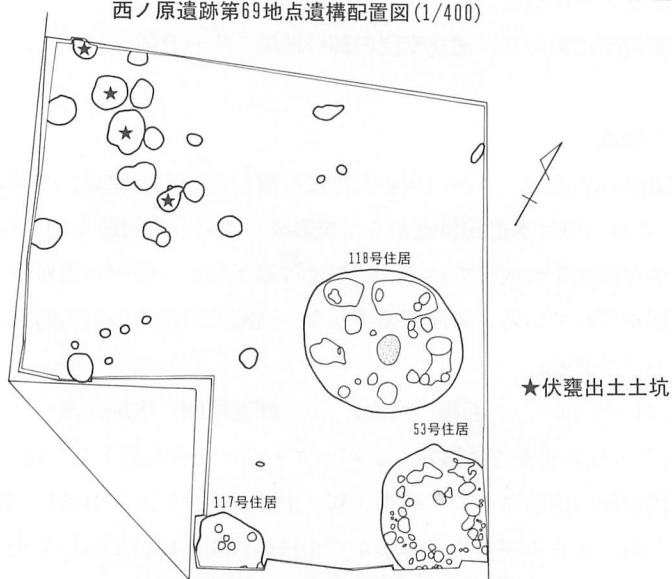
調査所見 原因者負担による本調査を1994年5月25日から7月22日にかけて大井町遺跡調査会が実施。伏襲を伴う土坑を検出した。調査区は環状部分の中央部にあたり、墓域の可能性はある。



第5図 試掘調査位置図及び調査区域図(3)



西ノ原遺跡第69地点遺構配置図(1/400)



西ノ原遺跡第70地点遺構配置図(1/400)

第6図 試掘調査位置図及び調査区域図(4)

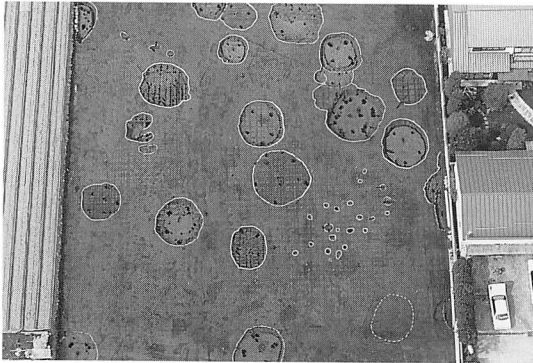
亀居遺跡・鶴ヶ舞遺跡・西ノ原遺跡



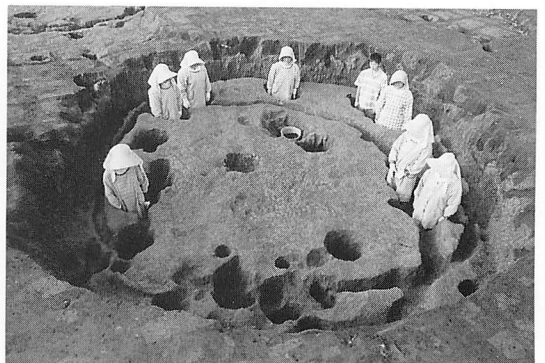
亀居遺跡第39地点 土坑



鶴ヶ舞遺跡第3地点



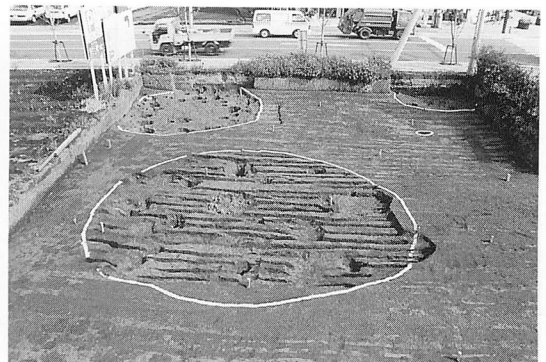
西ノ原遺跡第69地点 全景



西ノ原遺跡第69地点



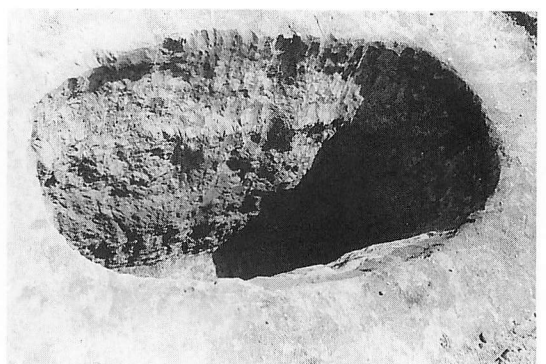
西ノ原遺跡第70地点 伏甕土坑



西ノ原遺跡第70地点 東側住居跡



西ノ原遺跡第71地点



西ノ原遺跡第71地点 おとし穴



西ノ原遺跡第69地点全景



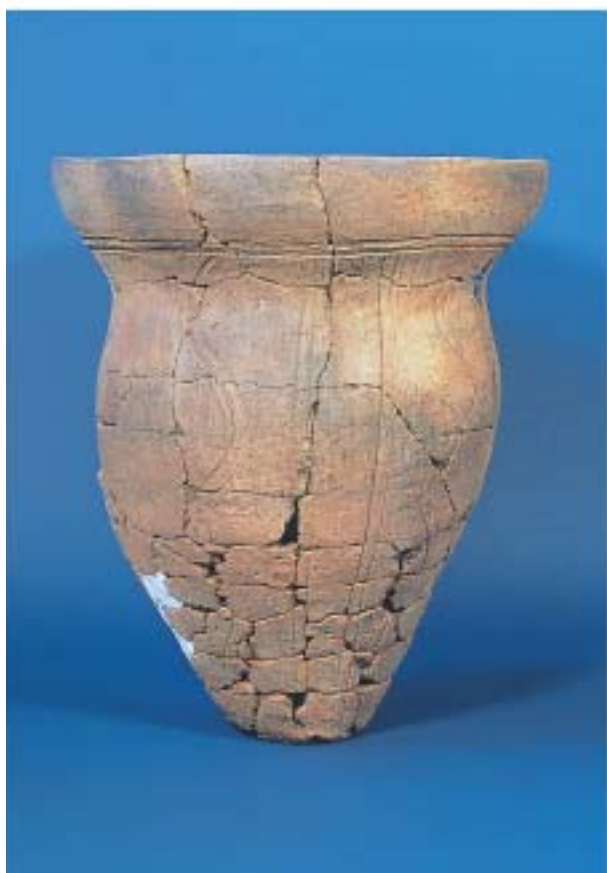
西ノ原遺跡第75地点全景



西ノ原遺跡第69地点126号住居跡覆土 (13)



西ノ原遺跡第69地点126号住居跡覆土 (14)



西ノ原遺跡第69地点石囲い炉（屋外炉）(18)



西ノ原遺跡第69地点126号住居跡覆土 (17)

() 内数字は遺物番号



西ノ原遺跡第69地点119号住居跡覆土 (23)

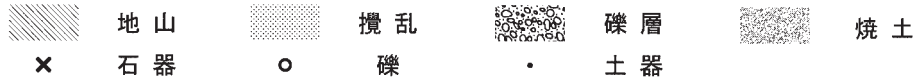


西ノ原遺跡第69地点113号住居跡埋甕 (9)

凡 例

1. 本書の遺構挿図の指示は以下のとおりである。

- (1) 縮尺はその都度図中に示している。
- (2) 遺構断面図の水糸高は海拔を示す。
- (3) 遺構図におけるscreen-toneの指示、遺物出土状況のドットの指示。



2. 住居跡名は、遺跡内の通し番号である。

3. 住居跡内ピット一覧表の () は推定値である。

4. 本書の遺物挿図の指示は以下のとおりである。

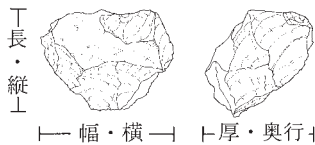
- (1) 遺物番号は地点ごとに1からはじまる。
- (2) 砥石実測図の断面における矢印の表示は、実践が砥面を、一点鎖線が加工痕の残存面を表す。
- (3) 遺物実測図におけるscreen-toneの指示。



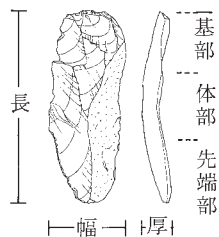
(4) 出土遺物観察表に記載した計測部位及び遺存部位は以下のとおりである。

〈石核〉

最終剥離面を正面とする。

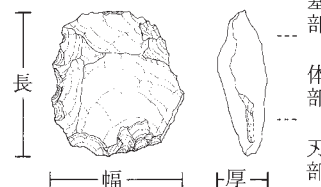


〈剥片・その他の剥片石器およびRF〉



- 遺存部位
- A. 基部+体部+先端部
 - B1. 基部+体部
 - B2. 体部+先端部
 - C1. 基部
 - C2. 体部
 - C3. 先端部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

〈スクレイパー(石匙を含む)〉



- 遺存部位
- A. 基部+体部+刃部
 - B1. 基部+体部
 - B2. 体部+刃部
 - C1. 基部
 - C2. 体部
 - C3. 刃部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

〈石鏃〉

素材剥片の背面を上面とする。



- 遺存部位
- A. 先端部+体部+両脚
 - B. 先端部+体部+片脚
 - C1. 先端部+体部
 - C2. 両脚+体部
 - C3. 片脚+体部
 - D1. 先端部
 - D2. 体部
 - D3. 両脚
 - D4. 片脚
 - E. 縦割れ
 - F. その他・不明

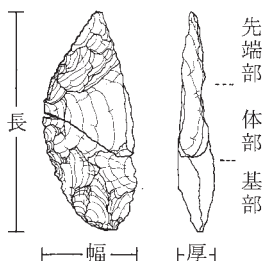
〈ナイフ形石器/尖頭器〉

ナイフ形石器



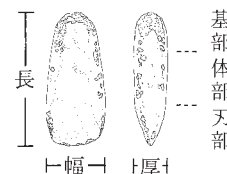
- 遺存部位
- A. 基部+体部+先端部
 - B1. 基部+体部
 - B2. 体部+先端部
 - C1. 基部
 - C2. 体部
 - C3. 先端部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

尖頭器



磨製石斧

〈磨製石斧/打製石斧〉



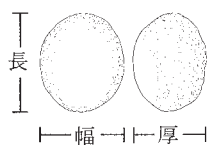
- 遺存部位
- A. 基部+体部+刃部
 - B1. 基部+体部
 - B2. 体部+刃部
 - C1. 基部
 - C2. 体部
 - C3. 刃部
 - D. 縦割れ
 - E. その他・不明

打製石斧

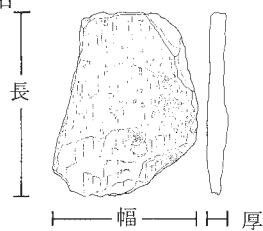


〈磨石/凹石〉

磨石



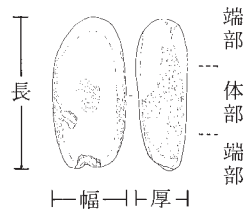
凹石



遺存部位

- A. 完形
- B. 残存率 3/4～
- C. 残存率 1/2～3/4
- D. 残存率 1/4～1/2
- E. 残存率 1/4以下

〈敲石/石錘〉



端部

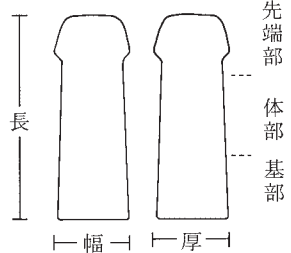
体部

端部

遺存部位

- A. 端部+体部+端部
- B. 端部+体部
- C1. 端部
- C2. 体部
- D. 縦割れ
- E. その他・不明

〈石棒〉



先端部

体部

基部

遺存部位

- A. 先端部+体部+基部
- B1. 先端部+体部
- B2. 体部+基部
- C1. 先端部
- C2. 体部
- C3. 基部
- D. 縦割れ
- E. その他・不明

Ⅱ 西ノ原遺跡の調査

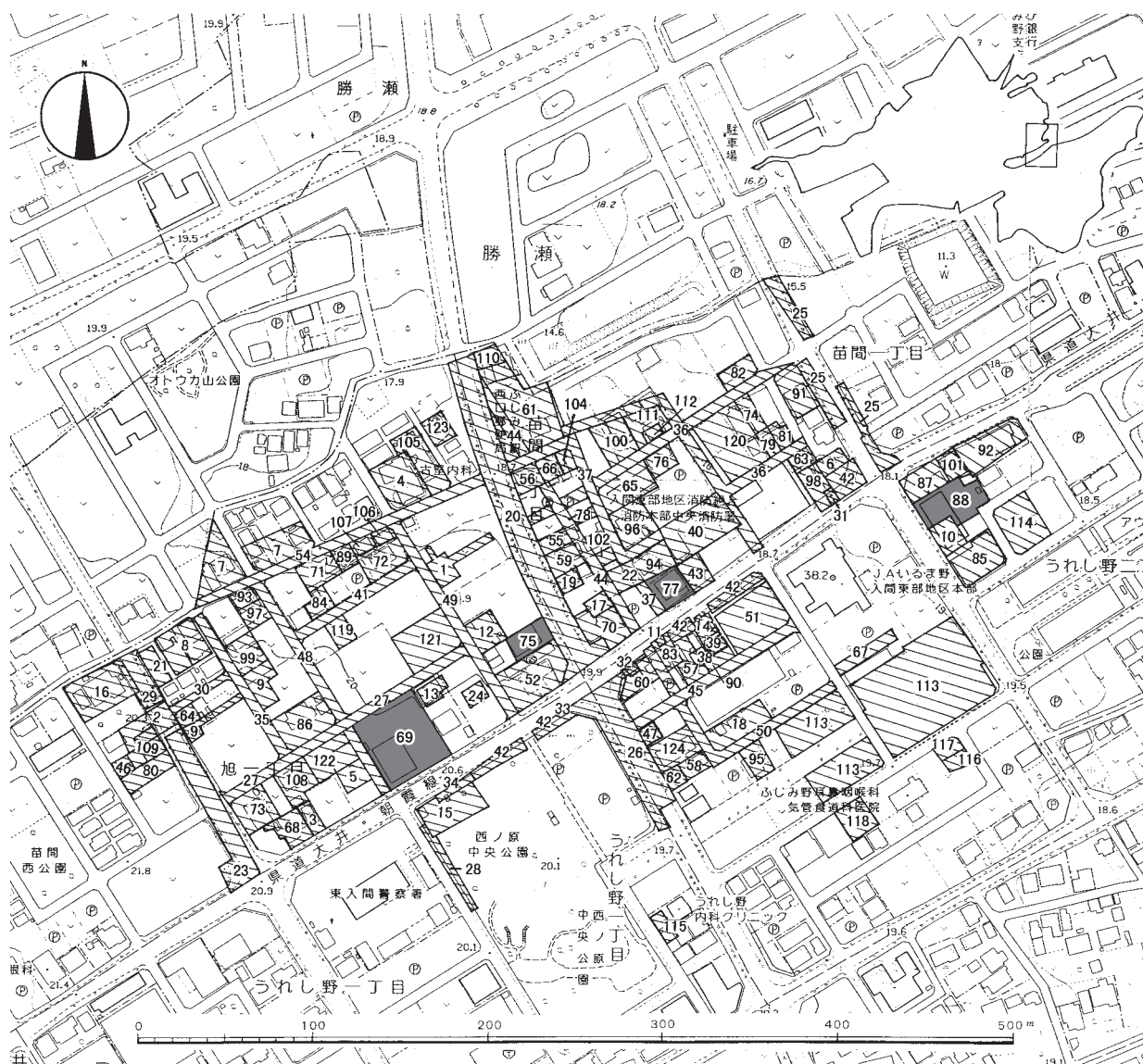
1 遺跡の立地と環境（第3図）

西ノ原遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南約300m、さかい川の谷頭部から約500m下った右岸、標高18～21mに位置する。さかい川は現在の富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源を持つ伏流水で、西から東へ流れて入間川の支流新河岸川に注ぐ。かつては水量も豊富であったと言われるが、現在は下水路となっている。本遺跡はさかい川との比高差は2～3mで、武蔵野台地縁辺で一段低い部分、さかい川が浸食によって作り出した低位台地上に立地する。

本遺跡の発掘調査率は町内遺跡群では突出している。昭和40年代頃までは武蔵野の面影を残す農村地帯であっ

たが、ここ数年開発の増加により遺跡の破壊が進んでいる。同時に発掘調査も遺跡面積10haの約40%が調査されている。1971年以来2004年6月現在で128地点に及ぶ調査で明らかになった遺跡の時期は、確認された遺構と遺物から旧石器時代、縄文時代早期・中期・後期、平安時代、中世～近世である。特に縄文時代には、180軒を越す住居跡が環状集落として形成され町内において東台遺跡と共に中期全般を通した良好な大規模集落跡であったことがわかる。

2004年6月現在の調査状況によると、縄文時代中期の住居跡が180軒確認されている。



第3図 西ノ原遺跡の地形と調査区 (1/4,000)

2 西ノ原遺跡第69地点

(1) 調査の概要

本地点は西ノ原遺跡の中央やや西側に位置し、東側が第13地点、西側が第48地点、北側が第27地点に接している。なお、南側は県道大井・朝霞線に面している。

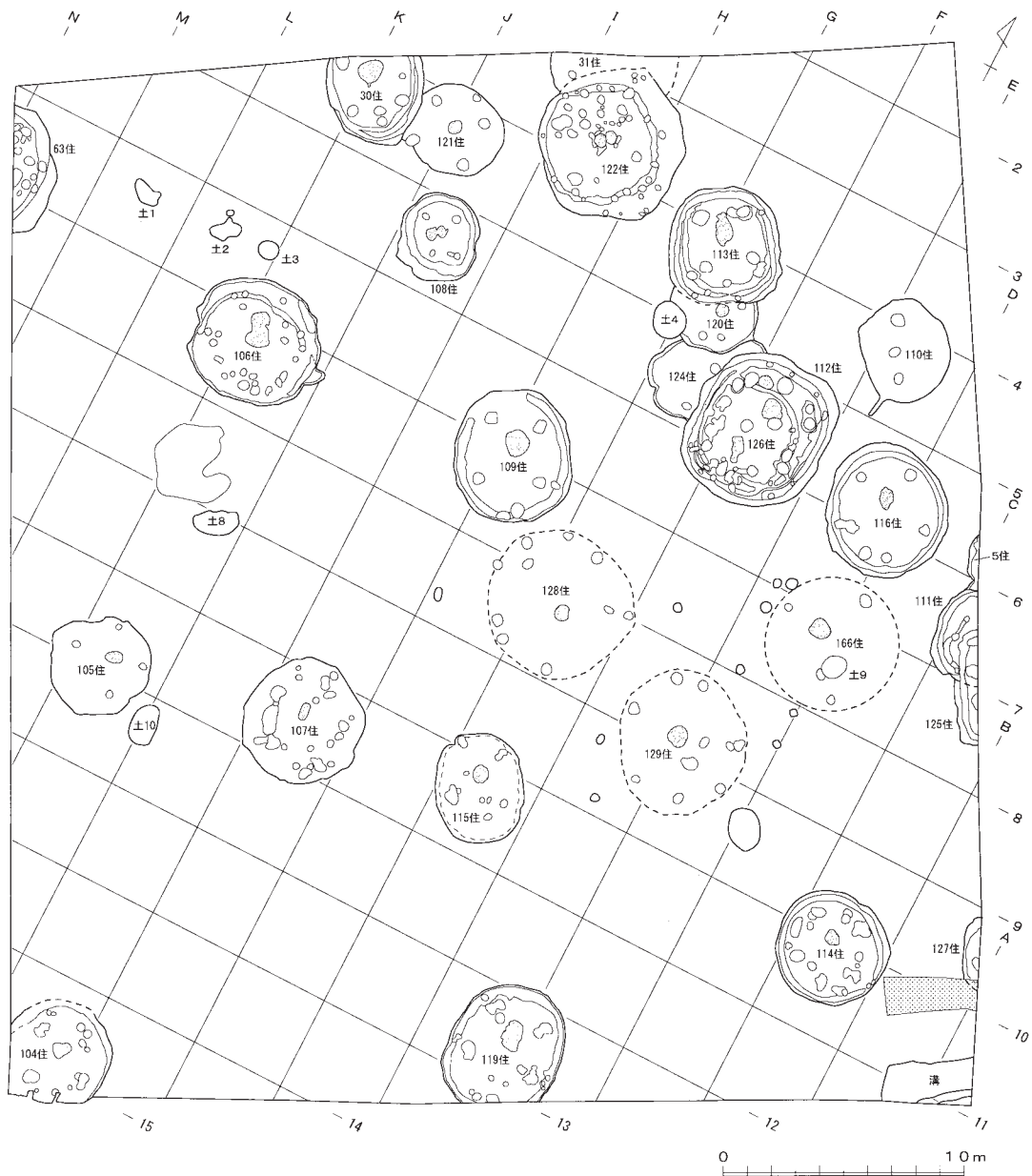
調査は店舗建設に伴うもので、原因者から1994年1月17日付で「埋蔵文化財事前協議書」が町教育委員会に提出された。そして申請地が遺跡範囲内に位置するため試掘調査が行われた。4月8日から4月27日にかけて全面を重機による表土除去・人力による精査を実施した。その結果、縄文時代中期の遺構・遺物が確認されたため、大井町遺跡調査会が主体となって5月16日から10月24日にかけて本調査を実施した。

(2) 遺構と遺物（第4～39図、第1～28表、

巻頭図版2・5・6、図版1～10）

検出された遺構は、縄文時代中期の住居跡28軒、土坑6基、ピット11基、溝1条で、本遺跡における住居跡分布範囲の南西部にあたることが判明した。出土遺物は、縄文時代の土器・石器・礫などで、土器の時期は縄文時代中期前葉～後葉にかけてのものが主体である。その他の時代の遺物としては、122号住居跡の覆土から磁器でつくられたボタン状製品、包含層から金属製の簪が出土している。

本地点ではローム面の上15cmあたりまで耕作土が存在し、ほぼ全面にゴボウ穴が縦横に走っている。またゴボウ穴はローム面よりも深く掘り込まれているため、住居跡などは床面が破壊されているものが多い。さらにローム上面で遺構を確認したため、壁を確認できな



第4図 西ノ原遺跡第69地点遺構配置図 (1/300)

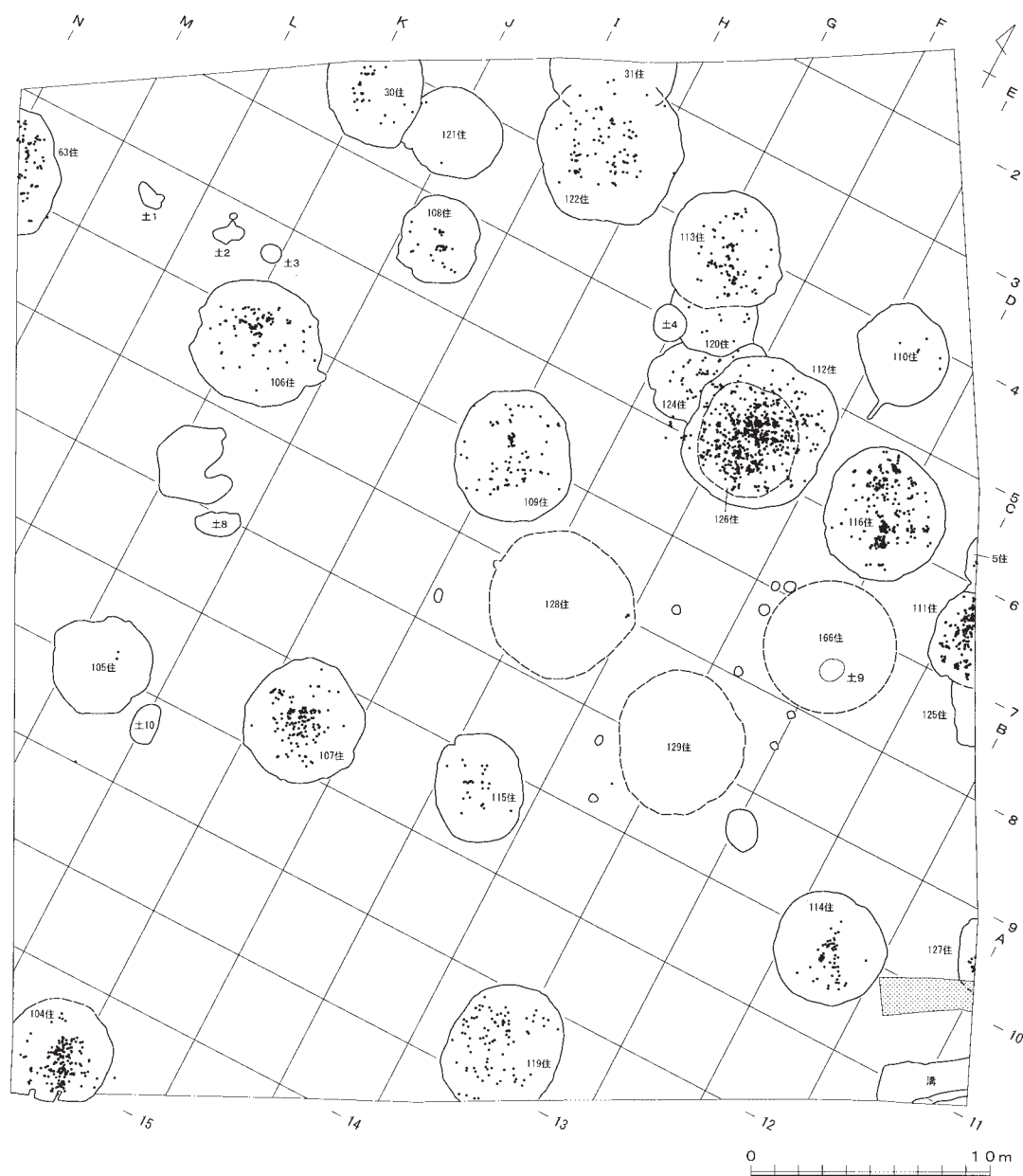
かった住居跡もある。そのため覆土を失った遺構の場合は新旧関係を確認することが困難であった。

本地点では12軒の住居跡が重複しており、特に激しいのは112号・113号・120号・124号・126号住居跡の部分で、126号の覆土中からは屋外炉と考えられる石囲い炉が検出されている。ここでは特に112号・126号・124号住居跡、また石囲い炉の重複関係について述べる。

第18～20図の112号と126号は入れ子状に重複しており、さらに住居跡中央の覆土中から石囲い炉が検出された。完掘状態では周溝が3重、ロームを掘り込んだ炉が2基確認された。覆土中の石囲い炉と合わせて、炉が3基、周溝が3重、柱穴が15基検出されたことになり、その組み合わせを考えると、まず断面Qで、内

側の周溝が外側の2重の周溝よりも新しいことが確認できる。また外側の2重の周溝も断面Nで最も壁際の周溝のほうが新しいことがわかる。ここで時間的に大きな隔たりが確認できたので、外側の2重の周溝を112号、内側の周溝を126号と考えた。112号では周溝が2重になっているが、前述の新旧関係から内側から外側へ拡張が行われたと考えられる。以上のように、周溝の重複関係から112号で一度住居の拡張が行われ、その後ほぼ重なった位置に126号が構築されたことがわかった。

次に柱穴の配置を検討する。当然のように126号の柱穴は、126号の周溝の内側にあり、外側にあるものは112号のものである。また126号の周溝に切られているものも112号の柱穴と考えられる。以上の点を踏ま



第5図 西ノ原遺跡第69地点縄文土器出土分布図 (1/300)

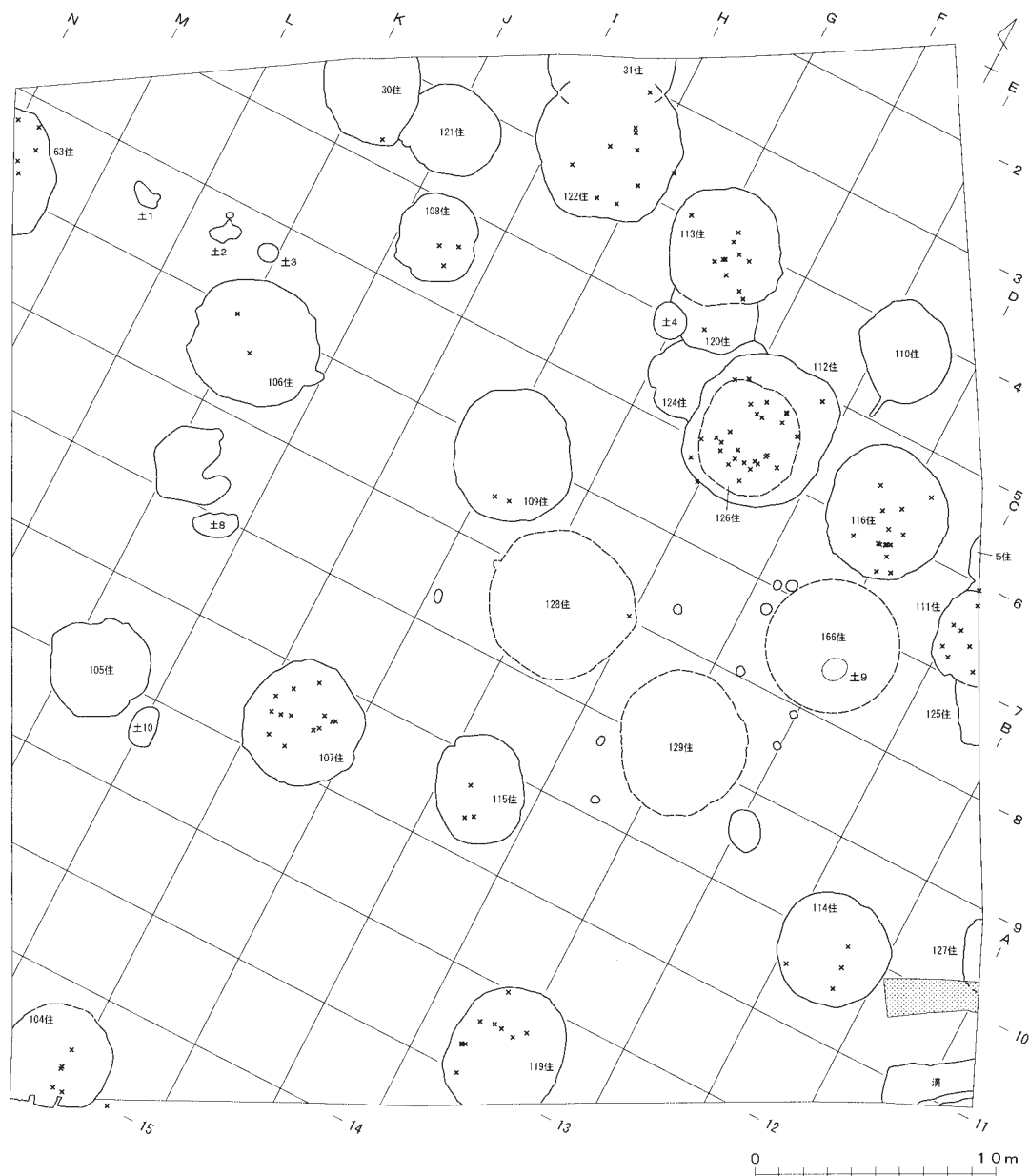
えて検討した結果、112号の内側の周溝に伴う柱穴はP 2・7・8・9・10・11の6基、外側の周溝に伴う柱穴はP 1・3・4・5・6の5基と考えられ、126号の柱穴はP 1・2・3・4の4基である。以上、柱穴の配置からも3時期にわたることが考えられる。

次に炉の検討だが、ローム面で確認できた2基の内、北側に寄っている炉は126号のP 2に切られているため、位置的に考えても112号の炉である。126号の炉は覆土中から検出された石囲い炉かローム面を掘り込んでいる炉か、またその両方の可能性があるが、石囲い炉の位置をみると126号のP 2に近い位置にあり、126号の炉とは考えにくい。やはり126号の炉は配置的に4本柱穴の中央にある炉と考えられる。一方石囲い炉に伴う柱穴は平面的には112号の柱穴に見えるが、P

8・11は住居跡の断面で石囲い炉の使用面まで壁が立ち上らずローム面から掘り込まれている、P 4・6は126号の周溝に切られているため、石囲い炉に伴うとは考えにくい。またそのほかの柱穴も深さが60cm以上もあるため石囲い炉の使用面から掘り込まれたものではない。以上のことから石囲い炉に伴う柱穴は確認できず、よって112号・126号のどちらにも伴わない屋外炉だったと考えられる。

次に断面から112号・126号の床面と石囲い炉使用時の面を確認する。112号の床面は周溝が確認されているローム面と考えられ最も低い位置にある、126号の床面は周溝の立ち上がりがみえる11・17・19層の上面と考えられ、やや112号よりも床面が高い。

石囲い炉の使用時の面は、住居の中央付近では126



第6図 西ノ原遺跡第69地点縄文石器出土分布図 (1/300)

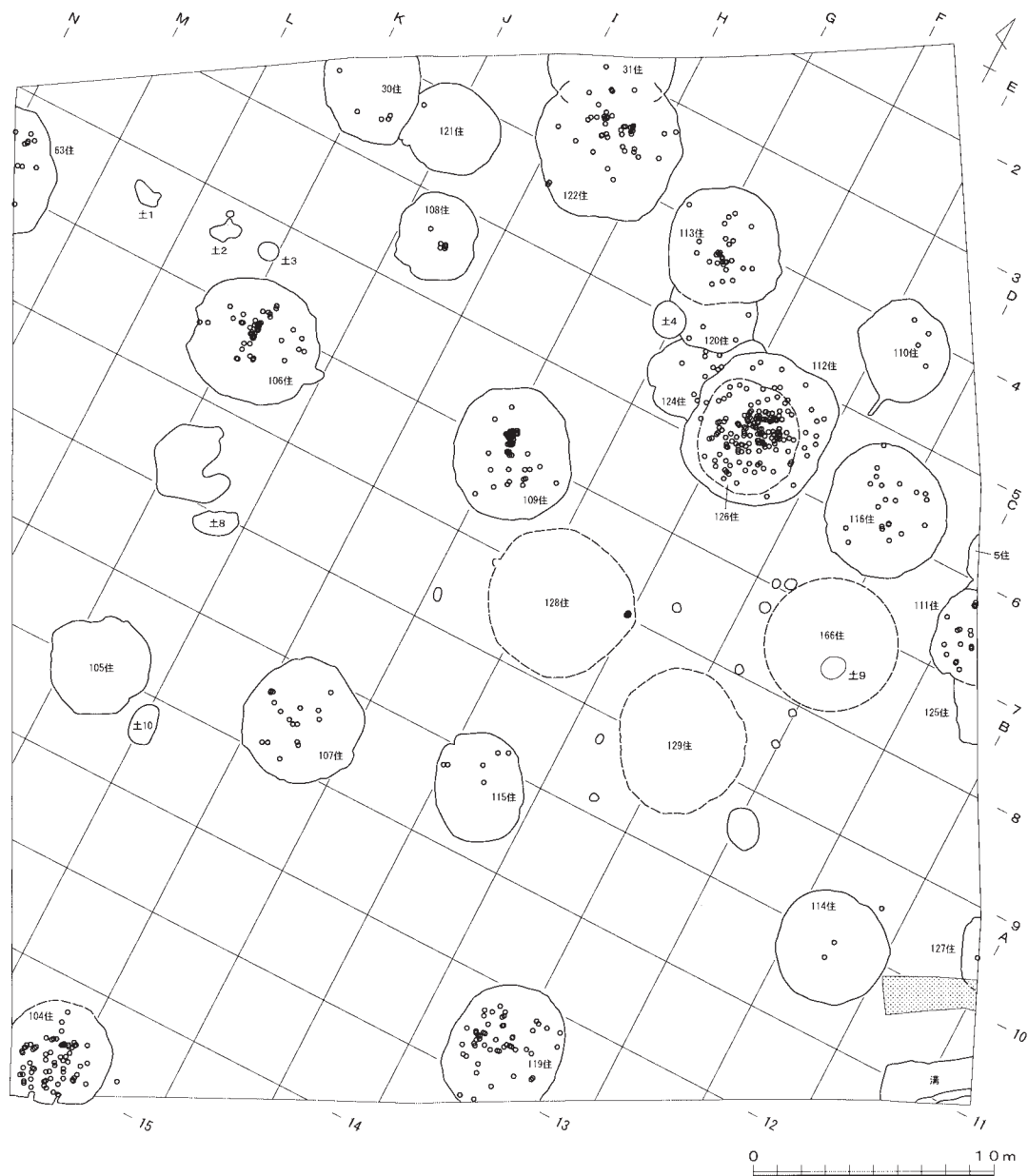
号の床面を共有あるいは掘り込んで使用していたと考えられ、住居の壁際では三角堆積を示す6・7・8・9・12・18層の上面と考えられる。以上、126号の床面は112号よりやや高く、石囲い炉は播鉢状の窪地内で使用されていたと考えられる。

次に出土した土器で時期を検討する。なお、住居跡などの時期については土器型式名に「期」をつけて表現し、後述の各地点でも同様とする。

112号は炉体土器(7)の型式から加曾利E I 新期のなかでも古い時期と考えられ、126号の時期は6層から出土した土器(14)・(17)、P 2から出土した土器(15)から、加曾利E I 新期の新しい時期のものと考えられる。石囲い炉の時期は、炉直上で検出された土器(18)から加曾利E II 期と考えられる。以上、土器型式からも古い方から112号・126号・石囲い炉とい

う新旧関係がわかる。ただし、112号・126号は124号とも重複しており、出土した土器を比較すると、124号の炉体土器(8)が条線地文の深鉢で加曾利E II 式古相のものであるため、新旧関係は124号が新しいと考えられる。この場合、124号の床面が126号の覆土上面で検出されるはずであるが、その痕跡はなかった。おそらく石囲い炉を使用している段階で崩されたと考えられる。

以上の検討を整理すると、112号が最も古く、一度住居を拡張し、その廃絶後に覆土を掘り込んで126号がつくられ、126号の廃絶後は124号が床面を構築し、124号の廃絶後播鉢状の窪地を利用して石囲い炉が使用されたと考えられる。本遺跡では窪地を利用した屋外炉の検出事例が少なく、具体的な機能を検討するためにも、事例の増加を期待したい。(花岡秀雄)



第7図 西ノ原遺跡第69地点磔出土分布図 (1/300)

第1表 西ノ原遺跡第69地点住居跡一覧表

単位cm, ()は推定値, 備考欄の写番号は写真図版番号

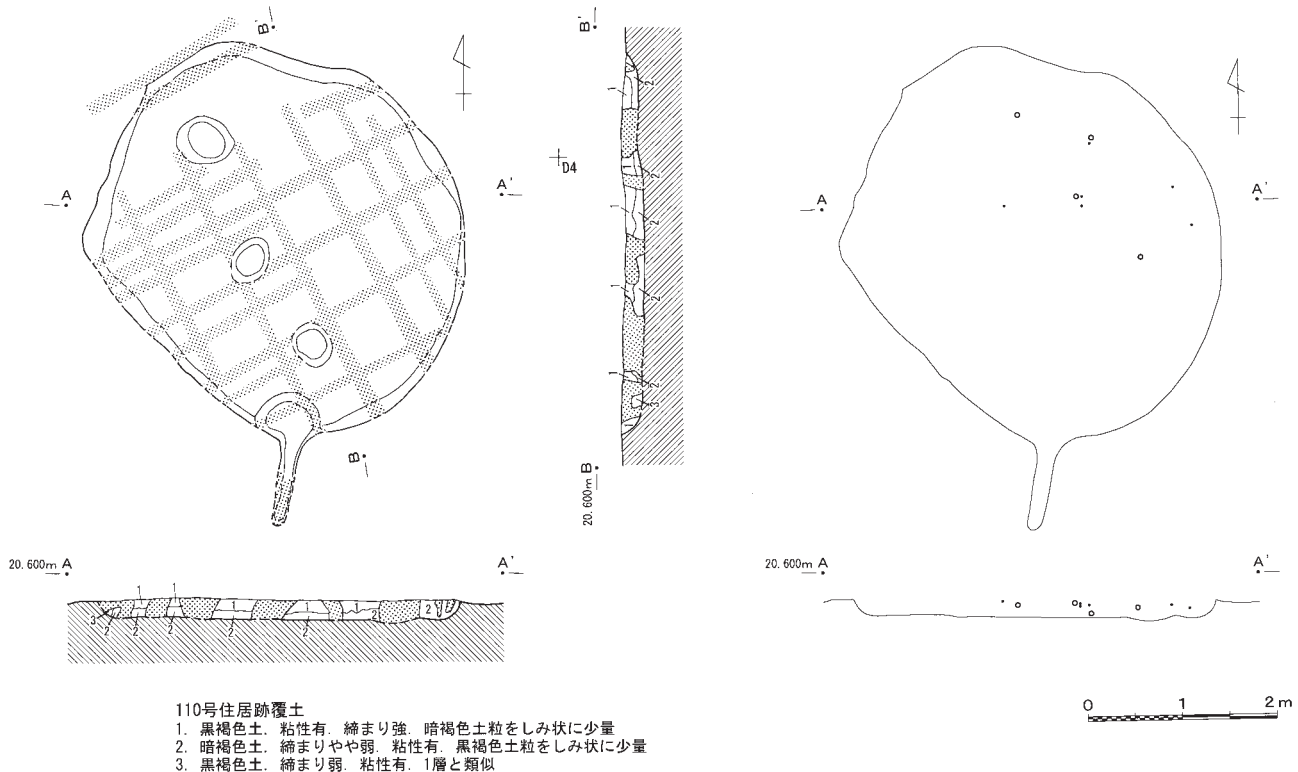
図版 番号	住居No.	平面形	規 模	地床	炉 体	石 垣	埋 甕	周 溝	ビツト数	貼 床	備 考
			長軸×短軸×深さ								
9	5号住居跡	不明	不明	—	—	—	不明	×	不明	×	調査区外へ延びる。111住に切られる。
10	30号住居跡	(楕円形)	(460)×403×24	○	—	—	不明	○	3	×	調査区外へ延びる。一部周溝が二重になっているので拡張か? 121住に切られる/写1
—	31号住居跡	—	—	—	—	—	—	—	—	—	報告済(大井町遺跡調査会1996)/122住に切られる/写1
11	63号住居跡	楕円形	555×492×60	○	—	—	×	×	21	×	再報告/写1
12	104号住居跡	(楕円形)	(524×449)×49	—	○	—	×	×	7	×	調査区外へ延びる。炉体土器は勝坂Ⅲ式の浅鉢/写1・2
13	105号住居跡	不整形	410×386×27	—	○	—	×	×	4	×	炉体土器は加曾利E1新式/写2
14	106号住居跡	円形	560×509×32	○	—	—	○	○	14	×	埋甕は加曾利E1新式。一部周溝が二重になっているので拡張か?/写2・3
15	107号住居跡	円形	518×490×41	—	○	—	×	×	19	×	炉体土器は勝坂Ⅰ新式/写3
16	108号住居跡	楕円形	365×325×46	—	○	—	×	×	4	×	炉体土器は勝坂Ⅲ式/写4
17	109号住居跡	楕円形	545×441×29	○	—	—	×	○	5	×	写4
8	110号住居跡	不整形	418×370×21	—	—	—	×	×	9	×	
9	111号住居跡	不明	404×不明×45	—	—	—	不明	○	3	不明	調査区外へ延びる。5住・125住を切る/写4・8
18	112号住居跡	楕円形	632×562×70	—	○	—	×	○	11	×	炉体土器は加曾利E1新式。周溝が二重になっているので拡張か? 124住・126住に切られる/写4・5
21	113号住居跡	隅丸方形	(475)×464×39	○	—	—	○	○	8	×	埋甕は加曾利E1新式。一部周溝が二重になっているので拡張か? 120住を切る/写4・5
23	114号住居跡	円形	457×470×18	—	○	—	×	×	13	×	炉体土器は勝坂Ⅲ式/写6
24	115号住居跡	楕円形	457×369×19	○	—	—	×	×	12	×	写6
25	116号住居跡	楕円形	563×510×72	—	○	—	×	○	7	×	炉体土器は加曾利E1古式。炉石は1点だけの添石炉/写6・7
26	119号住居跡	(楕円形)	(570)×470×21	—	—	○	×	○	10	×	調査区外へ延びる。検出した礫は1点だけだが、炉に石がめぐっていたと思われる窪みあり/写7
21	120号住居跡	不明	371×不明×49	○	—	—	不明	×	2	×	113住・124住・土坑4に切られる/写4・7
27	121号住居跡	(楕円形)	(401)×370×8	○	—	—	×	×	4	×	30住を切る/写7
28	122号住居跡	不整形	(618)×608×38	○	—	—	×	○	12	×	31住を切る/写8
18	124号住居跡	(楕円形)	(504×不明)×20	—	○	—	不明	×	1	×	炉体土器は加曾利EⅡ式。112住・120住・126住を切り、石囲い炉(屋外炉)に切られる/写4・8
9	125号住居跡	不明	不明×不明×45	—	—	—	不明	○	1	不明	調査区外へ延びる。111住に切られる/写8
18	126号住居跡	(円形)	(490×446)×68	○	—	—	×	○	4	×	加曾利E1新期。112住を切り、124住・石囲い炉(屋外炉)に切られる/写4・5
29	127号住居跡	不明	不明×不明×46	—	—	—	不明	×	不明	×	調査区外へ延びる/写8
	128号住居跡	円形	593×620×不明	○	—	—	×	×	6	×	住居の壁は確認できず/写9
30	129号住居跡	楕円形	586×534×不明	○	—	—	×	×	7	×	住居の壁は確認できず/写9
	166号住居跡	不明	不明	○	—	—	×	×	不明	×	炉とビツトのみ検出/写9

第2表 西ノ原遺跡第69地点遺構観察表 溝

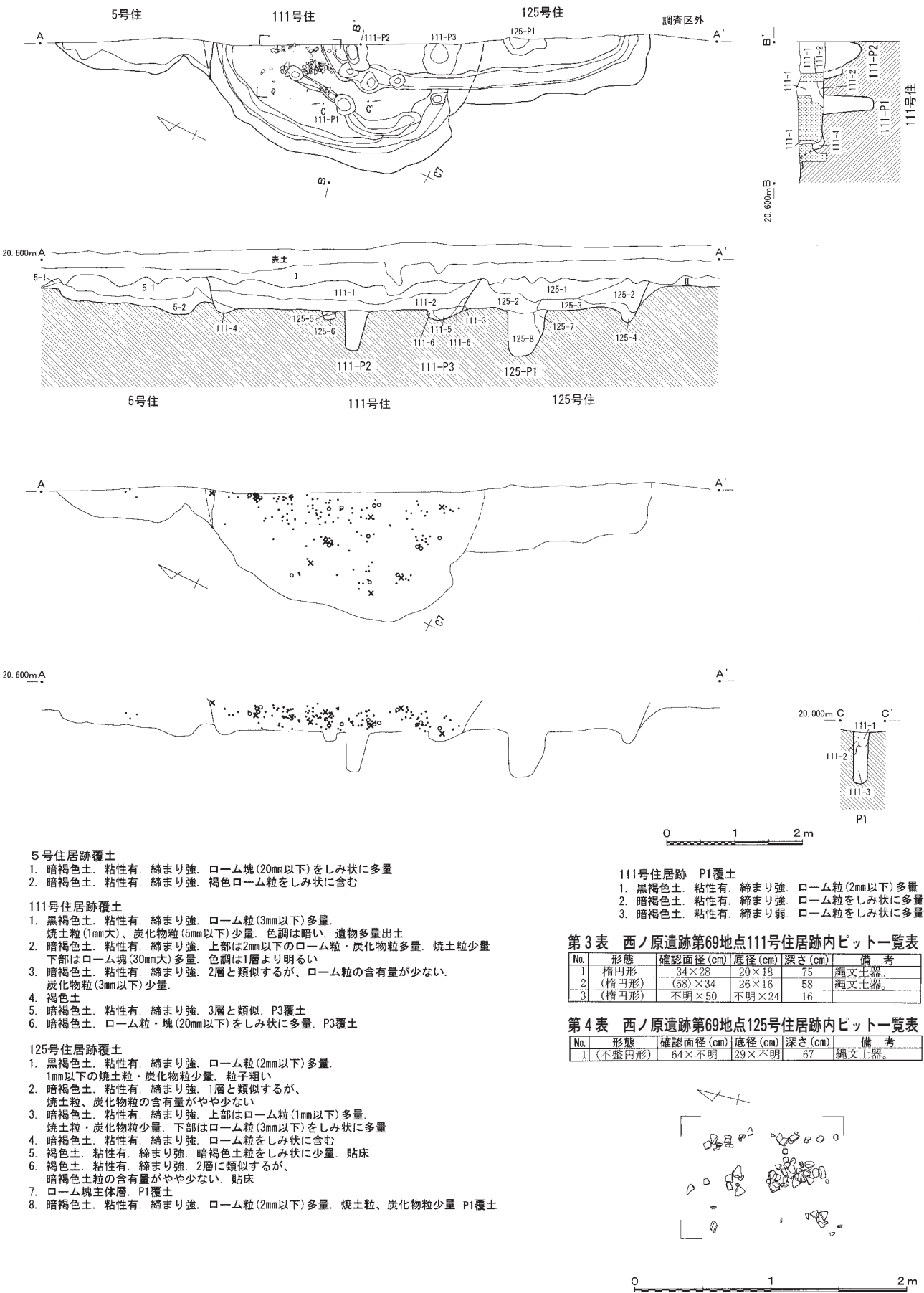
()は推定値, 備考欄の写番号は写真図版番号

図版 番号	遺構名	形状	長軸 (cm)	短軸 (cm)	深さ (cm)	遺 物	備 考
29	溝	—	—	—	71	縄文土器12点・礫6	底部に2本小溝有。調査区南東隅に位置し、「く」字状にまがる/写9

110号住居跡

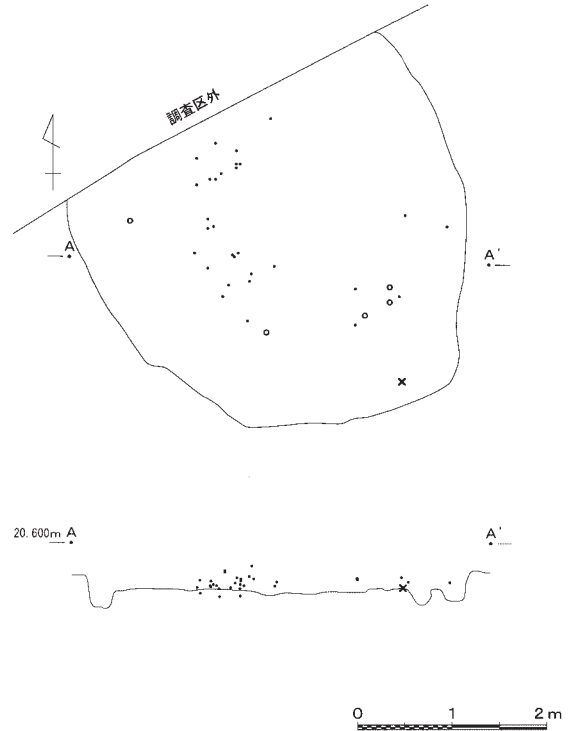
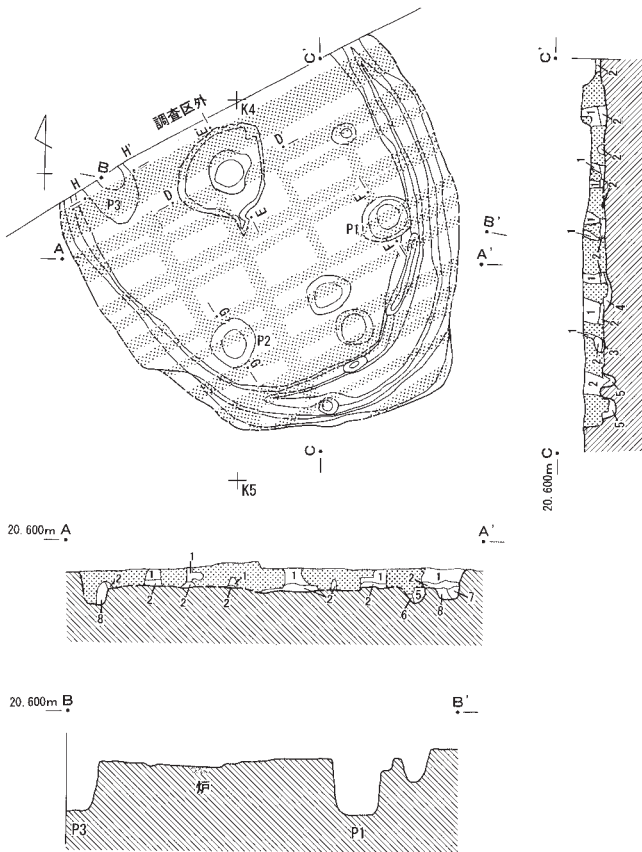


5号・111号・125号住居跡



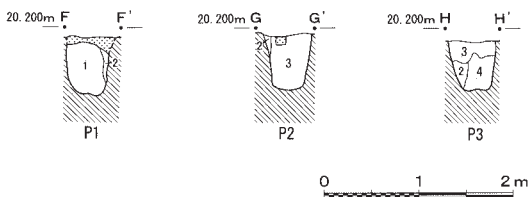
第9図 西ノ原遺跡第69地点5号・111号・125号住居跡 (1/80)

30号住居跡



30号住居跡覆土

1. 黒褐色土、粘性有、締まり強、ローム粒(2mm以下)多量
2. 黒褐色土、粘性有、締まり強、ローム粒(2mm以下)少量
3. 暗褐色土、粘性有、締まり強、ローム塊(20mm大)多量
4. 暗褐色土、粘性有、締まり強、黒褐色土粒をしみ状に少量
5. 暗褐色土、粘性有、締まり強、黒褐色土粒をしみ状に含む
6. 暗褐色土、粘性有、締まり強、褐色土中に黒褐色土粒をしみ状に含む
7. 暗褐色土、粘性有、締まり強、ローム粒(10mm大・2mm大)多量
8. 暗褐色土、粘性有、締まり強、ローム粒(2mm大)少量



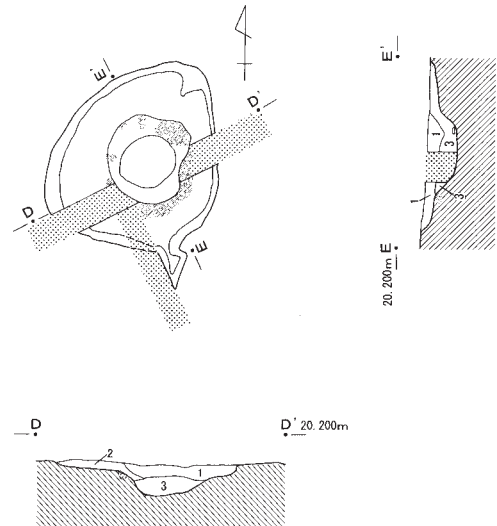
ピット覆土

1. 黒褐色土、粘性有、締まり強、ローム粒(10mm以下)をしみ状に多量、炭化物粒(2mm大)少量
2. 暗褐色土、粘性有、締まり強、炭化物粒(1mm大)極少量
3. 黒褐色土、粘性有、締まり強、ローム粒(2mm大)、炭化物粒(0.2mm大)少量
4. 暗褐色土、粘性有、締まり強、2層と類似するが黒褐色土粒の含有量がやや少ない

第5表 西ノ原遺跡第69地点30号住居跡内ピット一覧表

No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	楕円形	58×45	26×26	60	
2	楕円形	53×45	30×26	59	
3	(楕円形)	(73)×45	28×(26)	51	縄文土器。

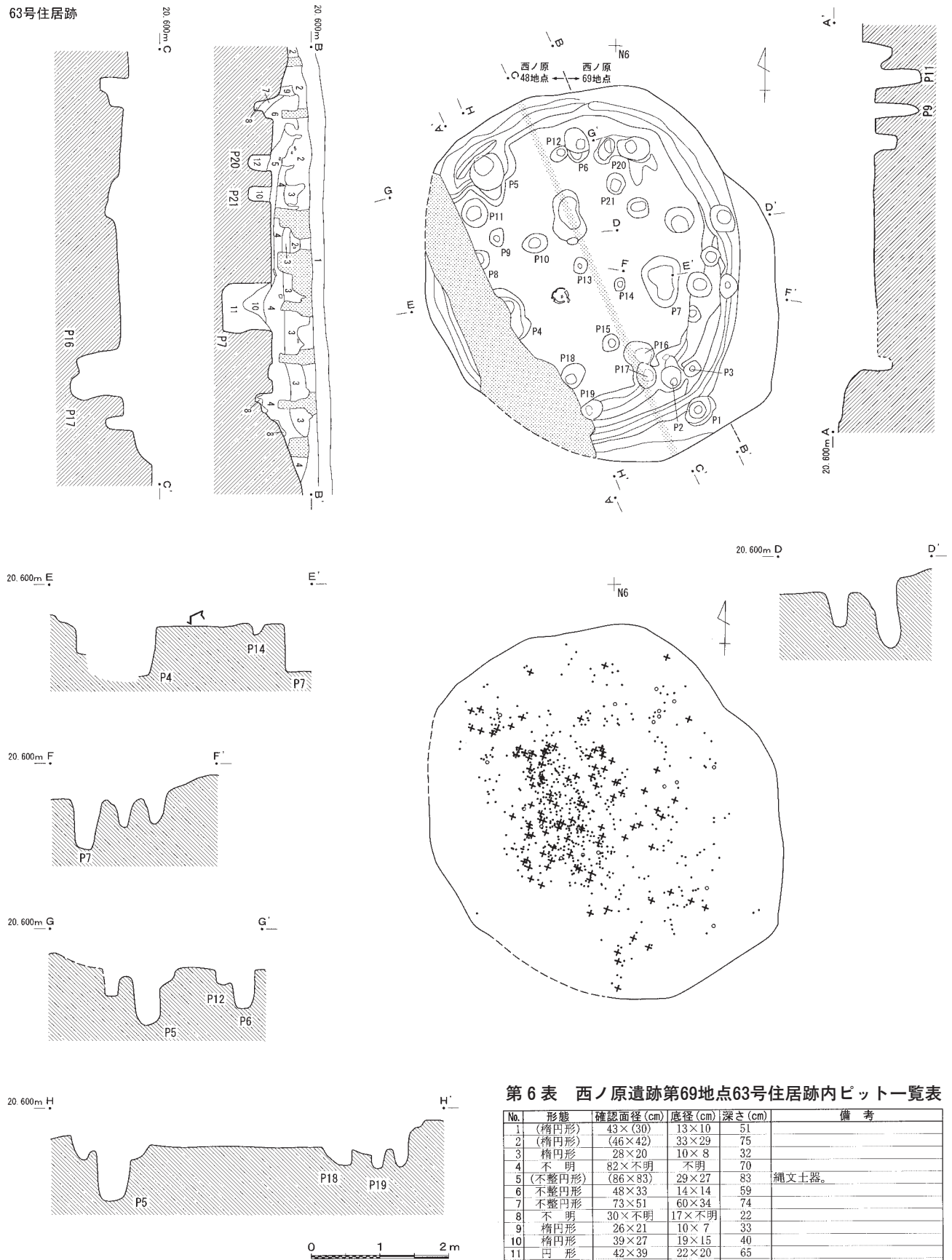
炉



炉覆土

1. 黒褐色土、粘性有、締まり強、焼土粒(2mm以上)多量、炭化物粒少量
2. 黒褐色土、粘性有、締まり強、ローム粒・塊(25mm以下)を斑状に多量
3. 暗褐色土、粘性有、締まり強、焼土粒(10mm大)少量、焼土粒(2mm以下)多量

63号住居跡



63号住居跡覆土

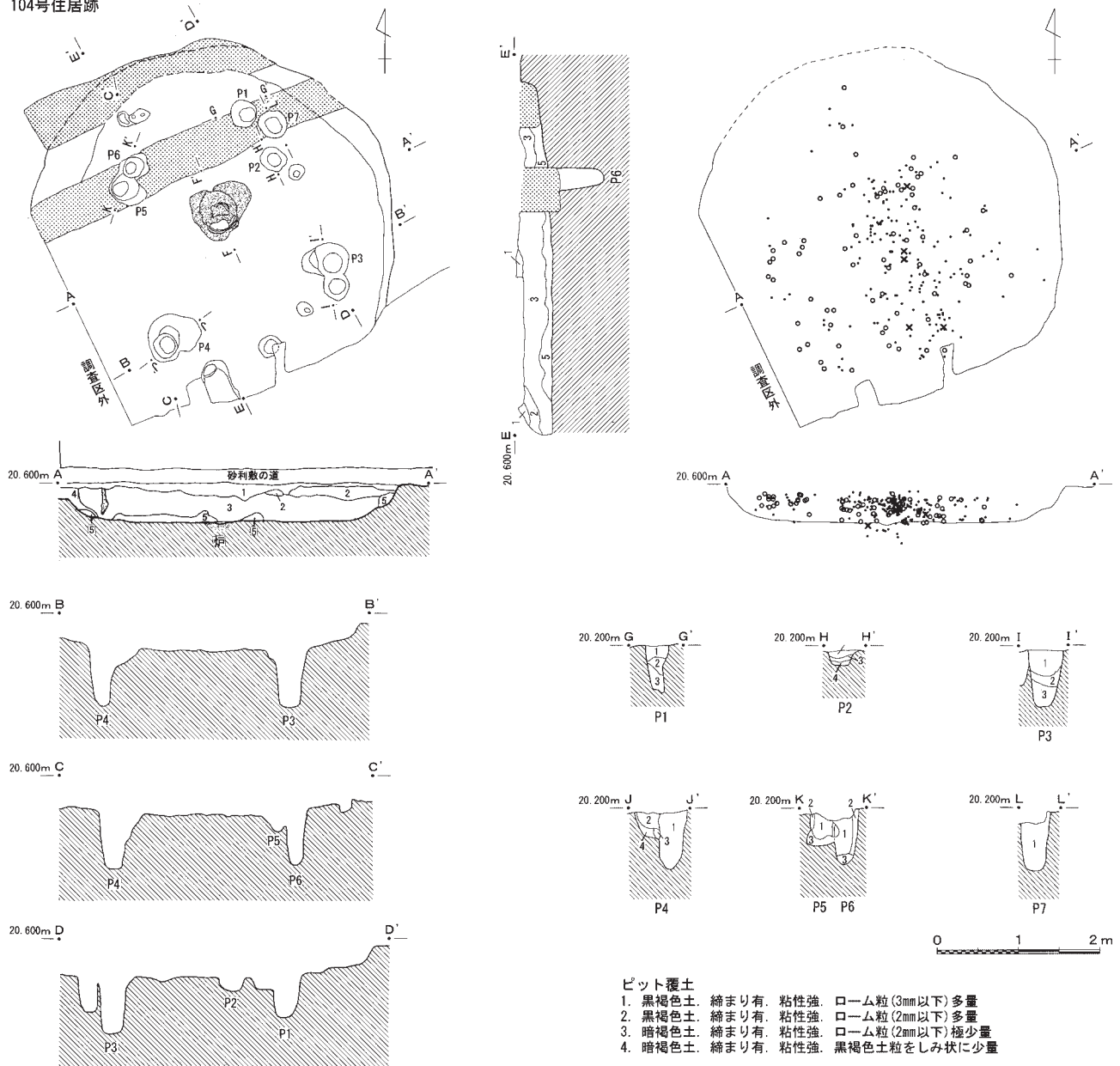
- 1・2. 黒色土。耕作土
- 3・4・5. 暗褐色土。ローム粒含む。5層は色調が暗い
6. 茶褐色土。5層より明るい
7. 茶褐色土。ローム粒をほとんど含まない
8. 茶褐色土。ローム塊含む
9. 暗褐色土。締まり強
10. 暗褐色土。ローム粒小塊、炭化物粒を含む。P7・P11・P21覆土
11. 黄褐色土。ローム塊多量。P7覆土
12. 茶褐色土。6層と類似。P20覆土

第6表 西ノ原遺跡第69地点63号住居跡内ピット一覧表

No.	形態	確認面径 (cm)	底径 (cm)	深さ (cm)	備考
1	(楕円形)	43×(30)	13×10	51	
2	(楕円形)	(46×42)	33×29	75	
3	楕円形	28×20	10×8	32	
4	不明	82×不明	不明	70	
5	(不整円形)	(86×83)	29×27	83	縄文土器。
6	不整円形	48×33	14×14	59	
7	不整円形	73×51	60×34	74	
8	不明	30×不明	17×不明	22	
9	楕円形	26×21	10×7	33	
10	楕円形	39×27	19×15	40	
11	円形	42×39	22×20	65	
12	楕円形	29×20	12×12	20	
13	円形	24×23	6×6	20	
14	楕円形	19×17	9×8	15	
15	楕円形	27×25	10×10	37	
16	(楕円形)	46×(35)	27×21	62	
17	(楕円形)	(45×39)	17×15	75	
18	楕円形	36×31	15×14	23	
19	(楕円形)	(31)×26	15×9	26	
20	楕円形	44×30	19×7	69	
21	楕円形	31×28	15×14	37	

第11図 西ノ原遺跡第69地点63号住居跡 (1/80)

104号住居跡



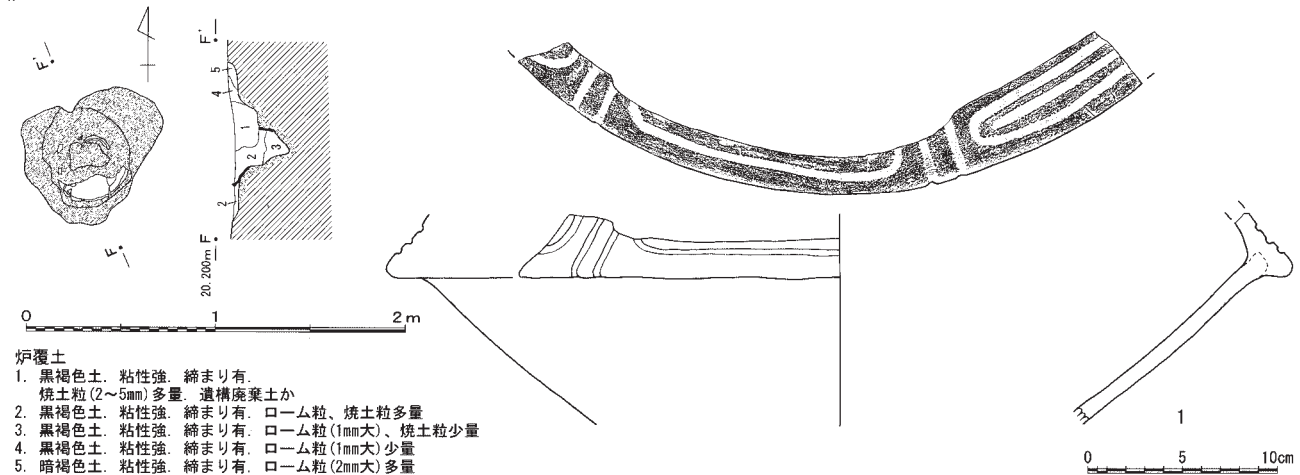
第7表 西ノ原遺跡第69地点104号住居跡内ピット一覧表

No.	形態	確認面径 (cm)	底径 (cm)	深さ (cm)	備考
1	楕円形	34×32	18×16	54	
2	楕円形	30×28	18×16	19	
3	楕円形	58×(43)	24×23	70	縄文土器。
4	楕円形	67×54	21×18	69	縄文土器。
5	楕円形	45×(30)	20×16	40	石器。
6	楕円形	(35)×30	16×13	69	縄文土器。
7	楕円形	35×34	20×17	71	縄文土器。

104号住居跡覆土

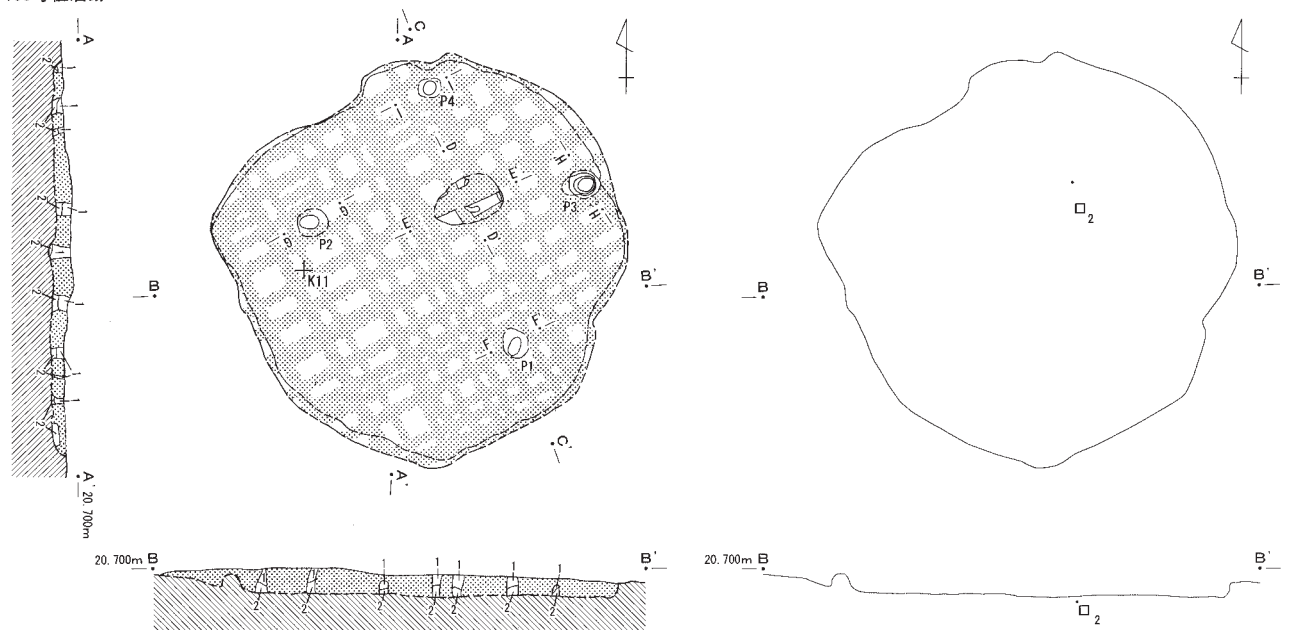
1. 黒褐色土。硬く締まる。ローム粒(2mm以下)多量
2. 黒褐色土。粘性強。締まり有。1層よりローム粒(2mm以下)やや少ない
3. 黒褐色土。粘性強。締まり有。ローム粒(3mm以下)多量
4. 暗褐色土。粘性強。締まり有。ローム塊(50mm以下)少量
5. 黒褐色土+暗褐色土。ローム粒・塊(10~20mm)をしみ状に含む

炉



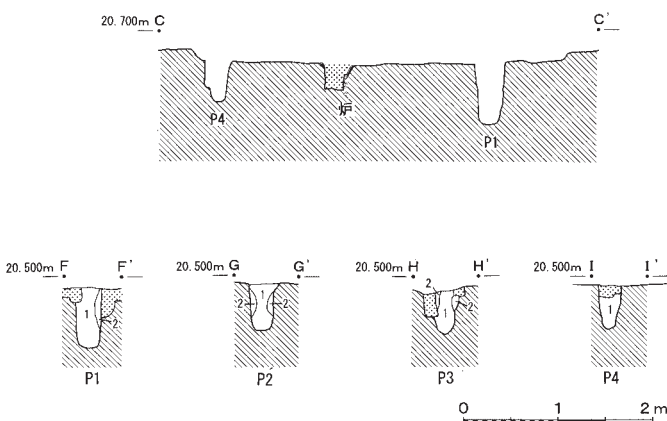
第12図 西ノ原遺跡第69地点104号住居跡 (1/80)・炉 (1/40)・炉体土器 (1/4)

105号住居跡



105号住居跡覆土

1. 黒褐色土。締まり有。粘性強。ローム粒(2mm大)多量
2. 暗褐色土。締まり有。粘性強。ローム粒(1mm以下)少量



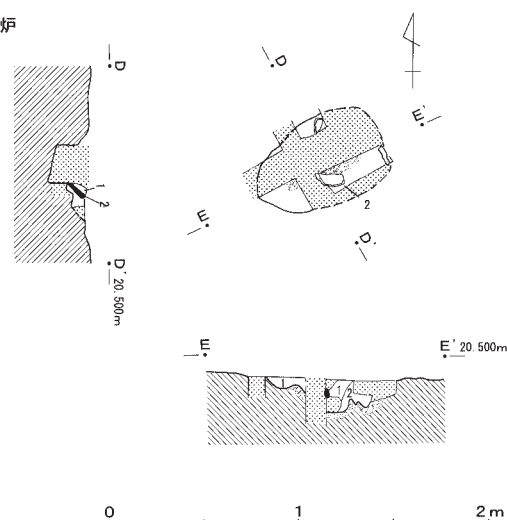
ピット覆土

1. 黒褐色土。締まり強。粘性有。ローム粒(1mm以下)多量
2. 暗褐色土。締まり強。粘性有。ローム粒しみ状に多量

第8表 西ノ原遺跡第69地点105号住居跡内ピット一覧表

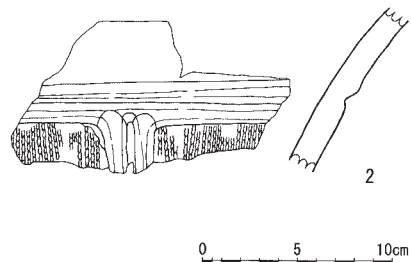
No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	楕円形	32×28	20×12	65	
2	楕円形	36×30	21×14	48	
3	円形	30×30	18×12	46	
4	円形	23×22	12×10	46	

炉



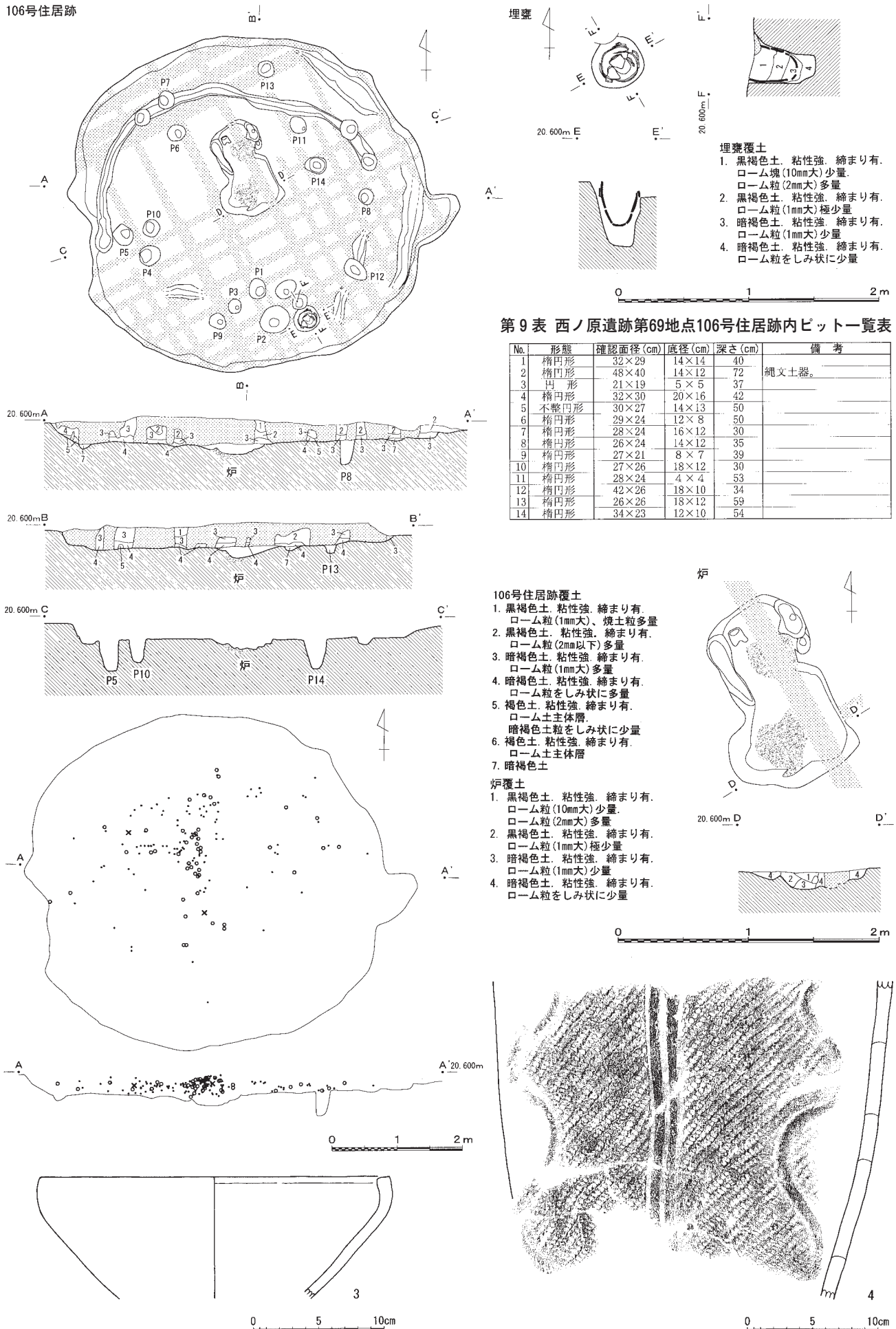
炉覆土

1. 黒褐色土。締まり弱。粘性有。焼土粒(2mm以下)少量
2. 暗褐色土。締まり強。粘性有。ローム粒少量。焼土粒(2mm以下)少量



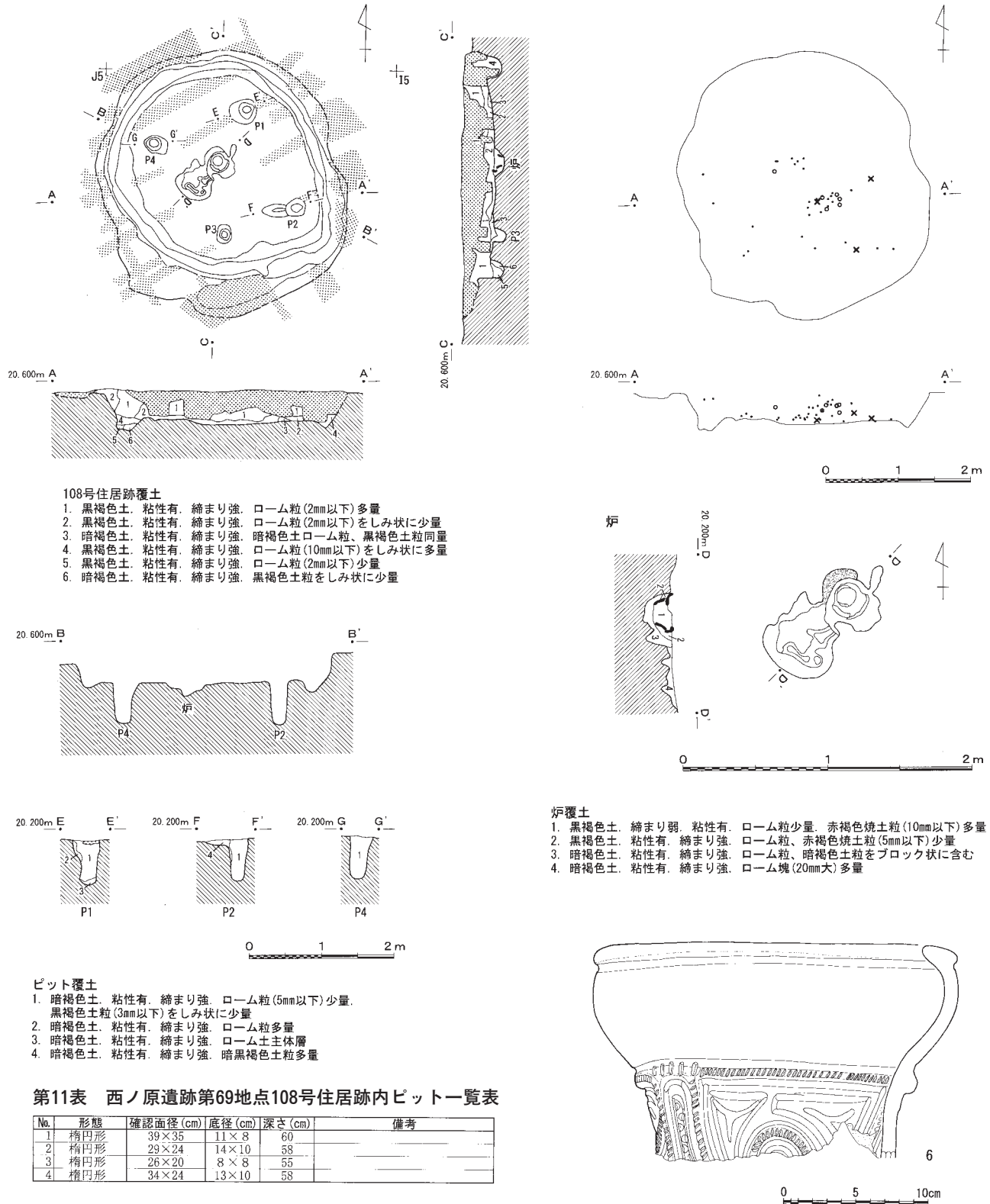
第13図 西ノ原遺跡第69地点105号住居跡 (1/80)・炉 (1/40)・炉体土器 (1/4)

106号住居跡

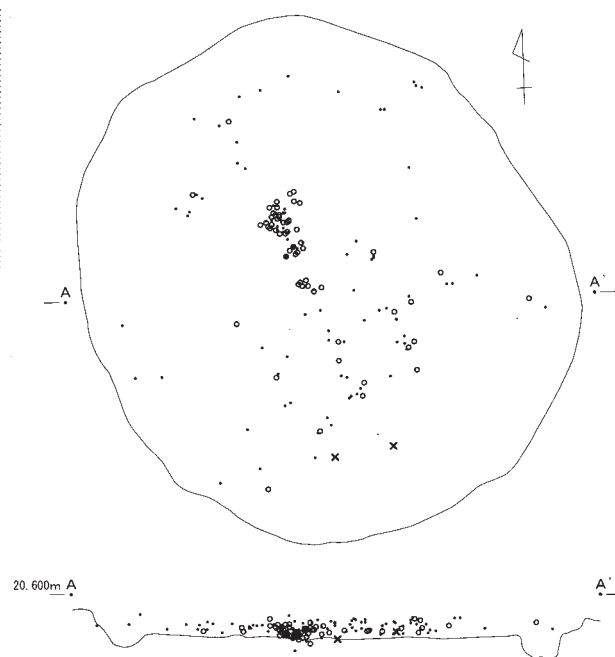
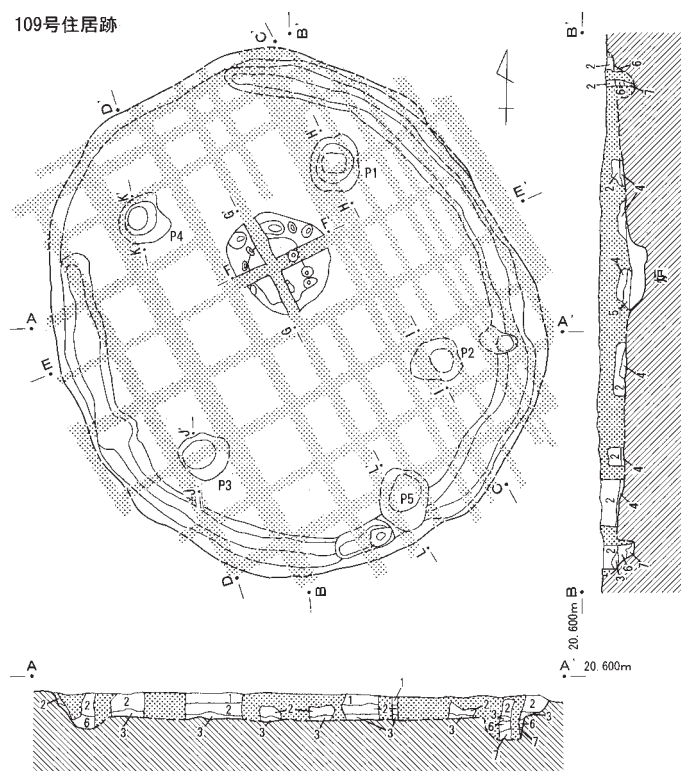


第14図 西ノ原遺跡第69地点106号住居跡 (1/80)・炉・埋塞 (1/40)・埋塞 (1/4)

108号住居跡

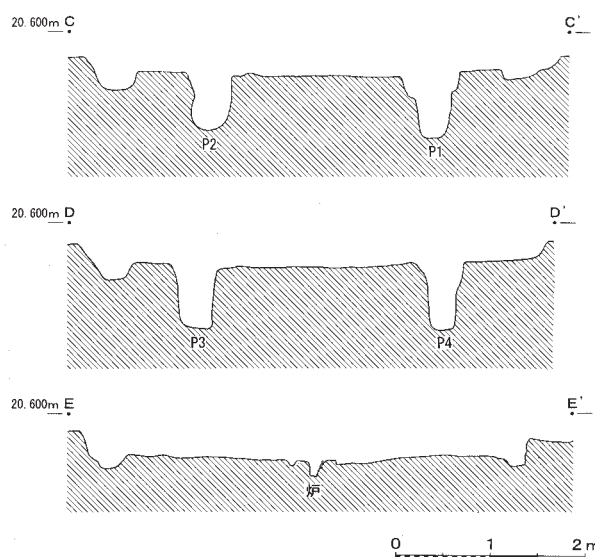
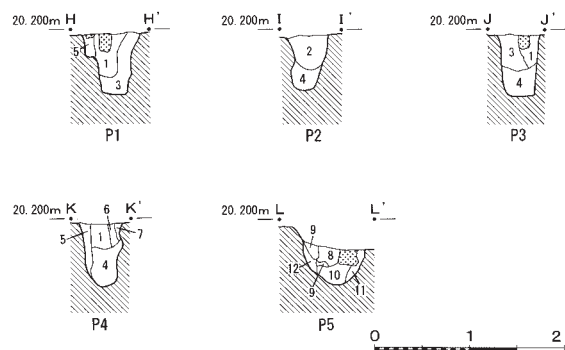


109号住居跡



109号住居跡覆土

1. 黒色土、粘性有、締まり強、ローム粒(1mm大)少量、遺物多数出土
2. 黒褐色土、粘性有、締まり強、ローム粒(2mm大)多量、遺物出土
3. 暗褐色土、粘性有、締まり強、ローム粒をしみ状に含む
4. 暗褐色土、粘性有、締まり強、ローム塊(10mm大)多量
5. 黒色土、粘性有、締まり弱、ローム粒・塊(1mm大・10mm大)少量
6. 暗褐色土、粘性有、締まり強、ローム粒(1mm以下)少量
7. 褐色土、粘性有、締まり強、ローム土主体層、暗褐色土粒をしみ状に含む

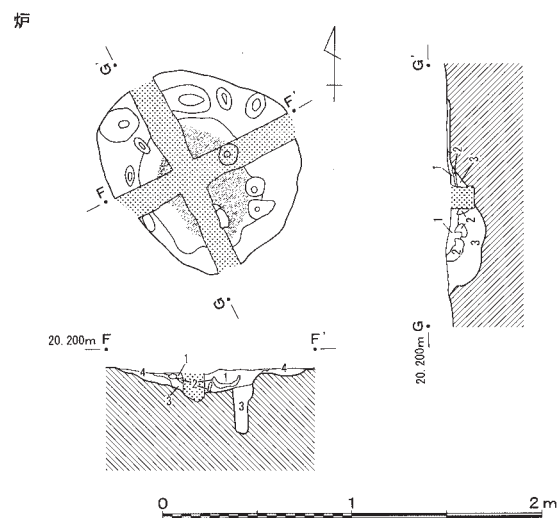


ピット覆土

1. 黒褐色土、締まり強、粘性有、ローム粒(1mm以下)少量
2. 黒褐色土、締まり強、粘性有、ローム粒(10mm以下)少量
3. 黒褐色土、締まり強、粘性有、ローム粒(5mm以下)少量
4. 黒褐色土、締まり強、粘性有、ローム粒(10mm以下)少量
5. 暗褐色土、締まり強、粘性有、ローム塊(20mm大)多量
6. 暗褐色土、締まり強、粘性有、1・2層と類似するが、色調がやや明るい
7. 暗褐色土、締まり強、粘性有、ローム粒をしみ状に極少量
8. 黒褐色土、締まり強、粘性有、ローム粒(30mm大)少量、ローム粒(2mm以下)多量
9. 暗褐色土、締まり強、粘性有、ローム粒(2mm以下)多量
10. 暗褐色土、締まり強、粘性有、ローム粒(3mm以下)多量
11. 暗褐色土、締まり強、粘性有、ローム粒(10mm以下)多量
12. 暗褐色土、締まり強、粘性有、ローム土主体層、暗褐色土粒をしみ状に含む

第12表 西ノ原遺跡第69地点109号住居跡内ピット一覧表

No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	楕円形	57×50	25×20	63	縄文土器
2	楕円形	53×46	25×22	57	縄文土器
3	楕円形	52×44	32×30	65	
4	不整形	57×52	24×21	66	縄文土器
5	楕円形	68×50	40×32	40	

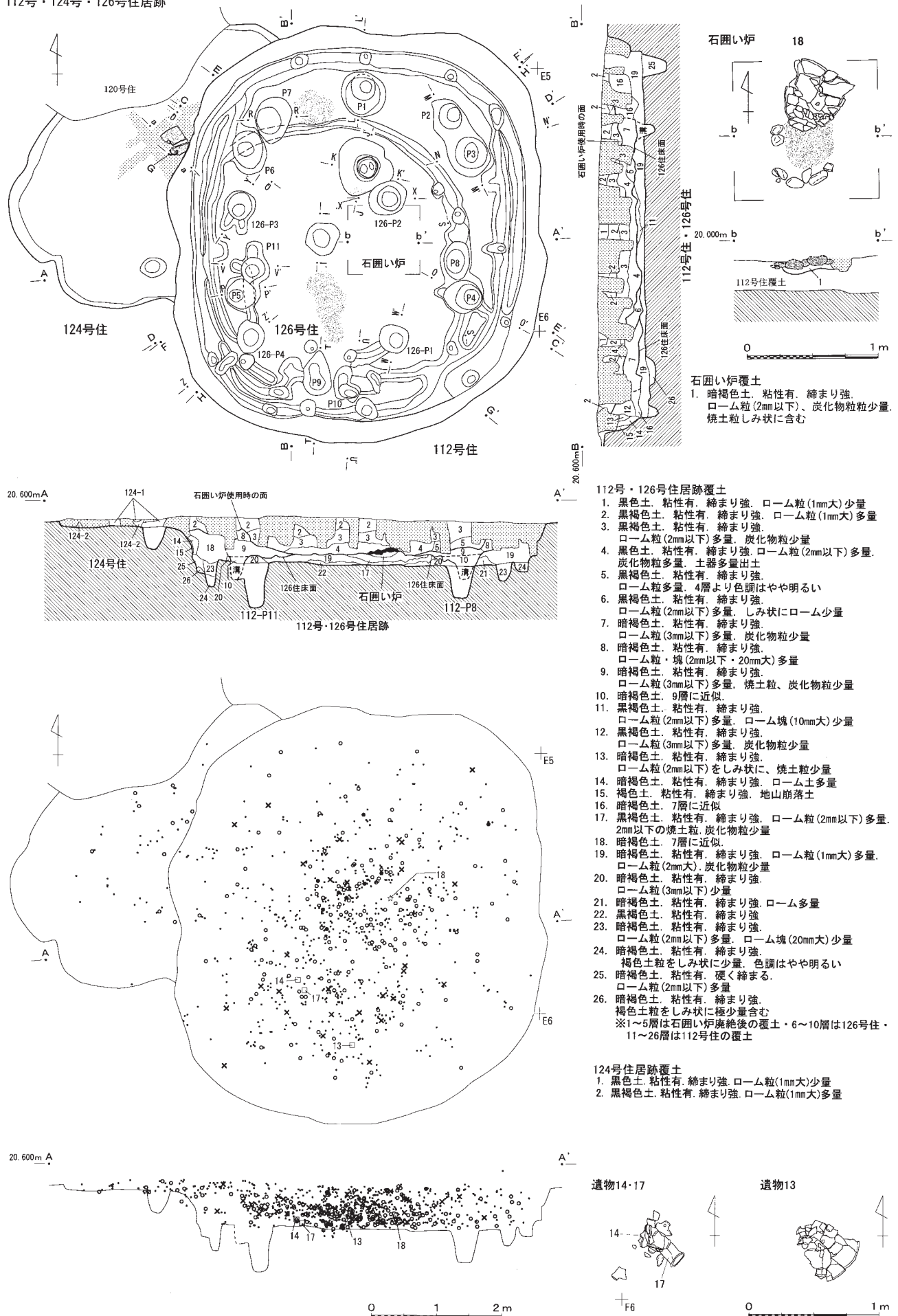


炉覆土

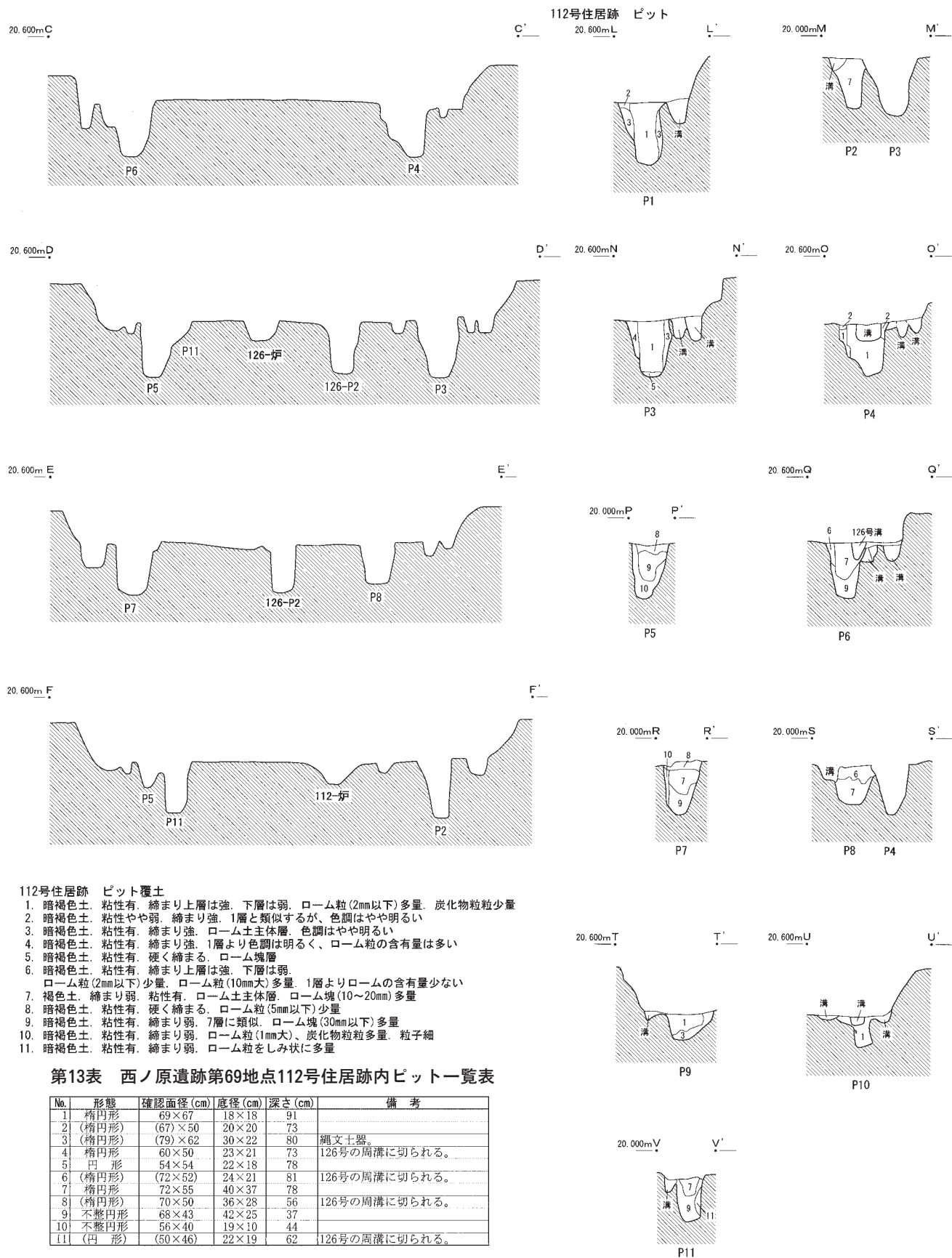
1. 黒色土、粘性有、締まり強、ローム粒(2mm以下)、焼土粒多量
2. 赤色土、粘性有、締まり強、焼土層、床焼土
3. 暗褐色土、粘性有、締まり強、炉熱を受けた暗褐色土層
4. 褐色土

第17図 西ノ原遺跡第69地点109号住居跡 (1/80)・炉 (1/40)

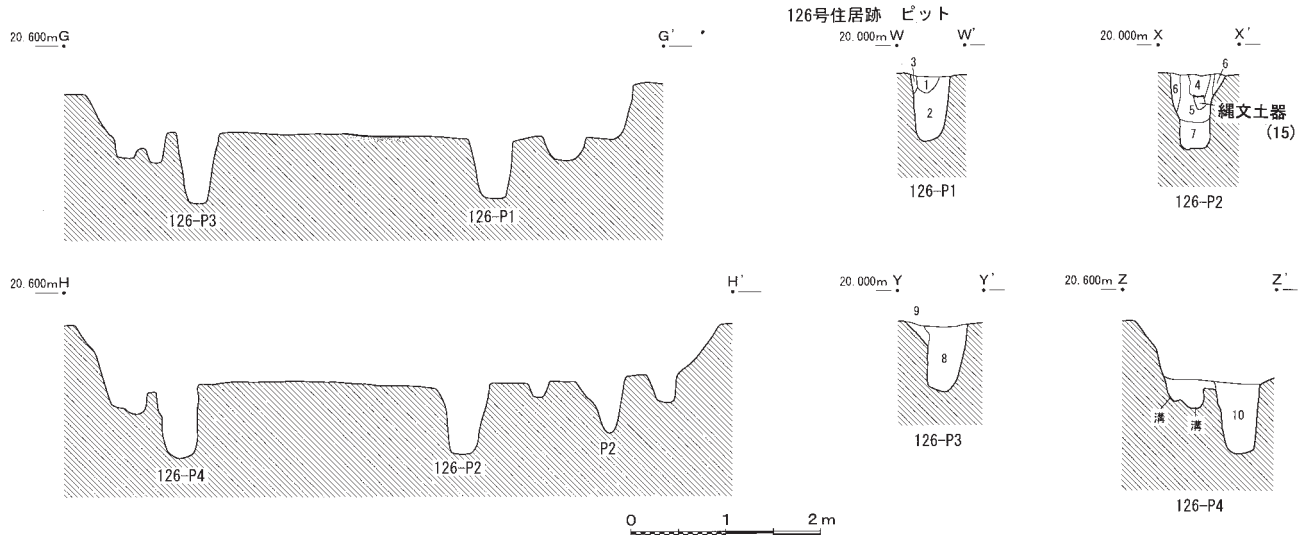
112号・124号・126号住居跡



第18図 西ノ原遺跡第69地点112号・124号・126号住居跡① (1/80)・炉・石囲い炉 (1/40)



第19図 西ノ原遺跡第69地点112号・124号・126号住居跡② (1/80)



126号住居跡 ピット覆土

1. 暗褐色土。粘性有。締まり弱。ローム粒(2mm以下)少量。焼土粒をしみ状に含む
2. 暗褐色土。締まり弱。ローム粒(10mm大・1mm大)をしみ状に少量
3. 暗褐色土。粘性有。締まり弱
4. 黒色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)少量。炭化物粒粒(5mm以下)をしみ状に少量
5. 黒色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)少量。1層より色調が明るい
6. 黒褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)少量。暗褐色土粒と褐色土粒を斑状に含む
7. 暗褐色土。粘性有。締まり弱。ローム土を粒状に含む
8. 黒褐色土。粘性有。締まり弱。ローム粒(3mm以下)多量。炭化物粒粒少量
9. 暗褐色土。粘性有。締まり弱。暗褐色土粒と黒褐色土粒が同量。斑状である
10. 暗褐色土。粘性有。硬く締まる。ローム粒(2mm以下)多量

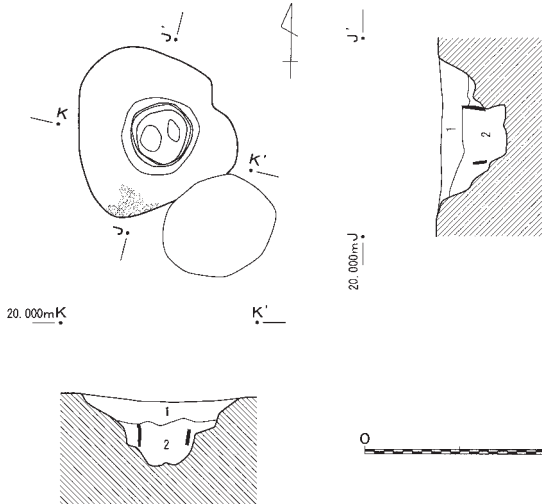
126号住居跡 炉覆土

1. 黒褐色土。粘性有。締まりやや強。焼土粒(5mm以下)多量。炭化物粒粒少量
 2. 暗褐色土。粘性有。締まり弱。焼土粒(5mm以下)をしみ状に少量
- ※ 炉周辺及び底部はあまり焼けていない

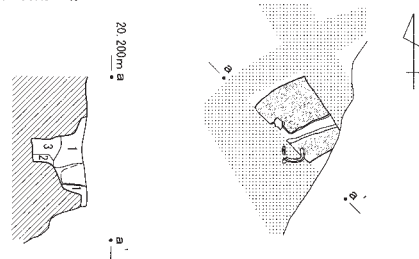
第14表 西ノ原遺跡第69地点126号住居跡内ピット一覧表

No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	楕円形	43×42	23×20	67	縄文土器。
2	楕円形	60×49	24×23	77	縄文土器(15)。
3	不整形	68×46	19×18	67	
4	楕円形	48×42	26×22	73	

112号住居跡 炉



124号住居跡 炉

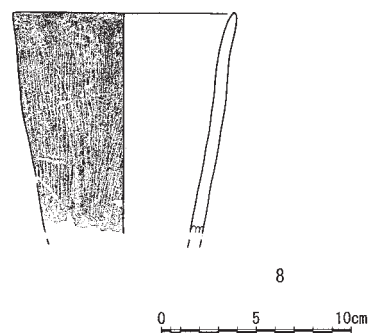
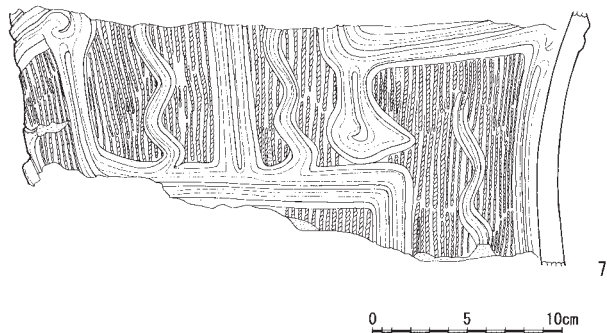


124号住居跡 炉覆土

1. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm大)多量。炭化物粒粒(5mm以下)をしみ状に少量
2. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム土主体層。
3. 暗褐色土。粘性有。締まり弱。ローム粒(5mm大)少量。焼土粒をしみ状に含む

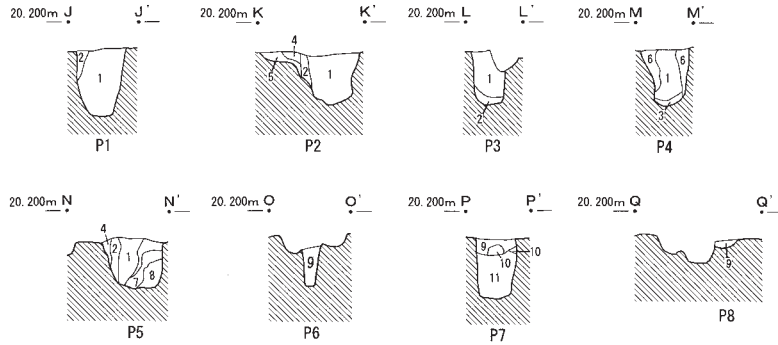
112号住居跡 炉覆土

1. 暗褐色土。粘性有。締まり弱。焼土粒(5mm以下)、炭化物粒粒(5mm以下)多量
 2. 暗褐色土。粘性有。締まり弱。焼土塊(20mm大)少量、焼土粒(2mm以下)多量しみ状に含む
- ※ 炉の南側に焼土がひろがる



第20図 西ノ原遺跡第69地点112号・124号・126号住居跡③ (1/80)・炉 (1/40)・炉体土器 (1/4)

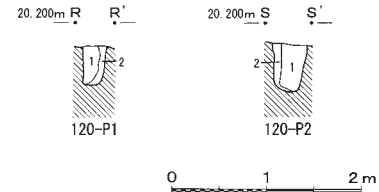
113号住居跡 ピット



113号住居跡 ピット覆土

1. 黒褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)、焼土粒、炭化物粒多量。ローム塊(15mm大)少量
2. 黒褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)少量
3. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒をしみ状に少量
4. 黒褐色土。硬く締まる。粘性有。ローム粒(2mm以下)、焼土粒極少量。貼床
5. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒と暗褐色土粒が同量。
6. 黒褐色土。粘性有。締まり強。1層と類似。色調はやや明るく、ローム塊(15mm大)多量
7. 黒褐色土。粘性有。締まり強。2層と類似。ローム塊(15mm大)多量
8. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム土中に暗褐色土粒をしみ状に少量
9. 暗褐色土。粘性有。締まり強。暗褐色土粒と褐色土粒が同量、斑状に混在。貼床
10. 褐色土。粘性有。締まり強。ローム土主体層。暗褐色土粒をしみ状に少量
11. 褐色土。締まりやや弱。粘性有。暗褐色土粒少量

120号住居跡 ピット



120号住居跡 ピット覆土

1. 黒褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)多量。焼土粒極少量。炭化物粒少量
2. 黒褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒をしみ状に多量

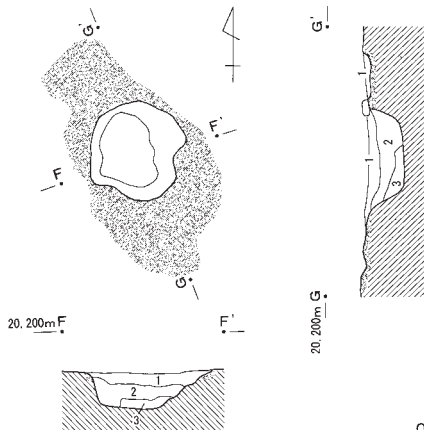
第15表 西ノ原遺跡第69地点113号住居跡内ピット一覧表

No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	楕円形	54×47	22×22	69	
2	不整形	104×60	50×42	53	縄文土器。
3	不整形	64×38	34×30	58	
4	楕円形	41×36	27×22	60	縄文土器。
5	不整形	66×65	44×38	51	縄文土器。
6	不整形	22×22	14×12	40	
7	不整形	49×48	40×23	62	
8	楕円形	31×28	16×14	10	

第16表 西ノ原遺跡第69地点120号住居跡内ピット一覧表

No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	楕円形	33×26	24×16	41	
2	円形	35×35	22×22	50	

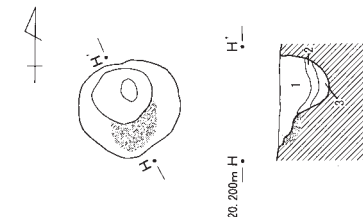
113号住居跡 炉



113号住居跡 炉覆土

1. 暗褐色土。粘性有。締まり強。焼土粒(2mm以下)、炭化物粒多量
2. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)、焼土粒(5mm以下)、炭化物粒多量
3. 褐色土。粘性有。締まり強。焼土粒(3mm以下)少量

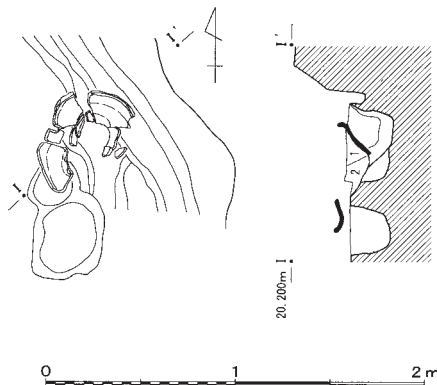
120号住居跡 炉



120号住居跡 炉覆土

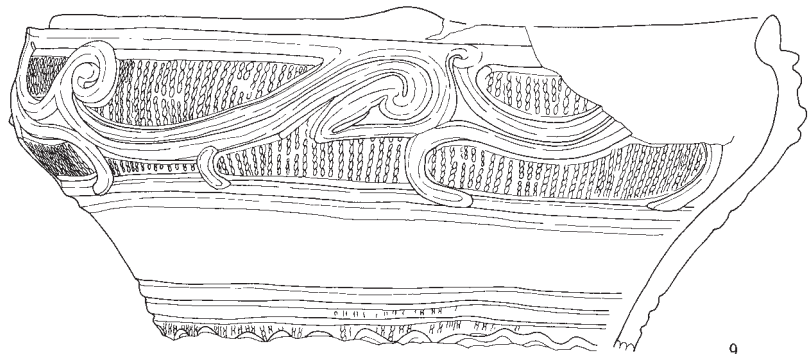
1. 黒色土。粘性有。締まり強。ローム粒(5mm以下)、焼土粒(3mm以下)多量
2. 黒色土。粘性有。締まり強。ローム粒(3mm以下)、焼土粒(3mm以下)少量
3. 黒褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒をしみ状に多量

113号住居跡 埋甕



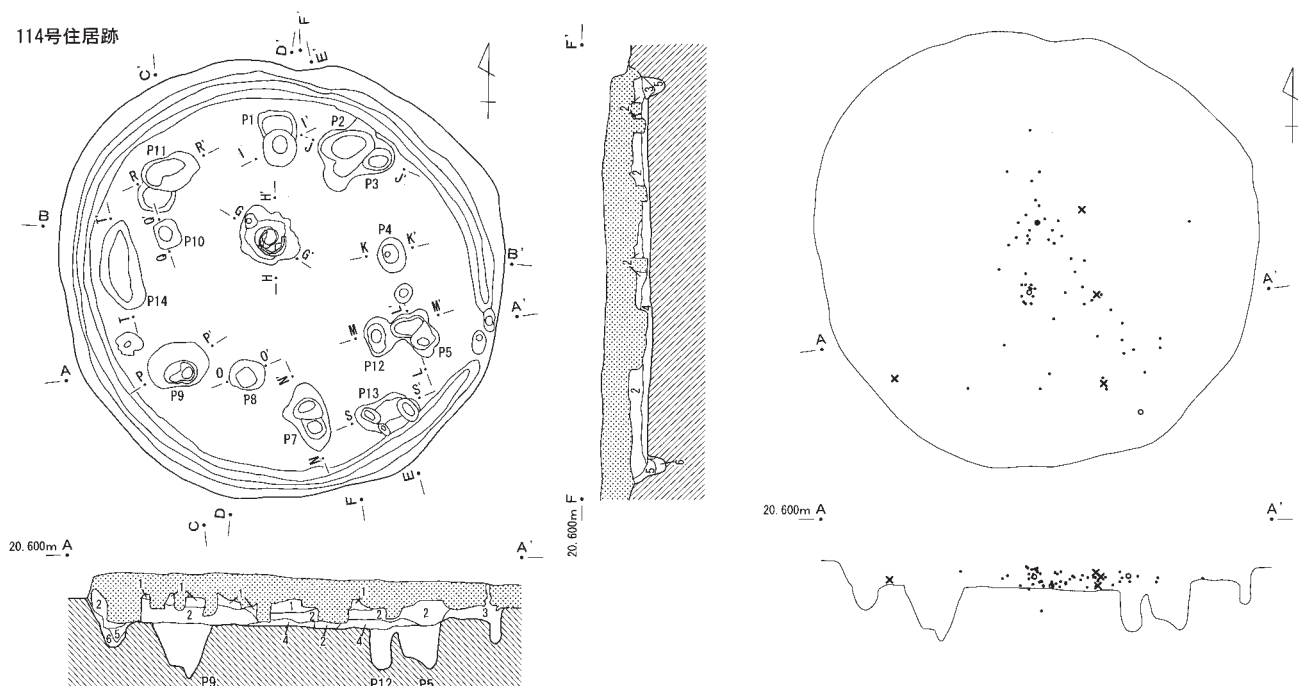
113号住居跡 埋甕覆土

1. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)多量
2. 暗褐色土+褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)をしみ状に多量



第22図 西ノ原遺跡第69地点113号・120号住居跡② (1/80)・炉・埋甕 (1/40)・埋甕 (1/4)

114号住居跡



114号住居跡覆土

1. 黒褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(1mm大)少量
2. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm大)多量。焼土粒、炭化物粒少量
3. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)多量
4. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)多量。ローム塊(30mm以下)少量
5. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)多量。ローム塊(20mm大)少量
6. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ソフトローム土主体層。色調は明るい

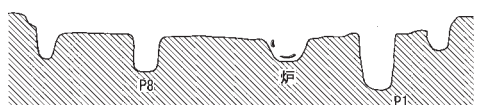
20.600m B



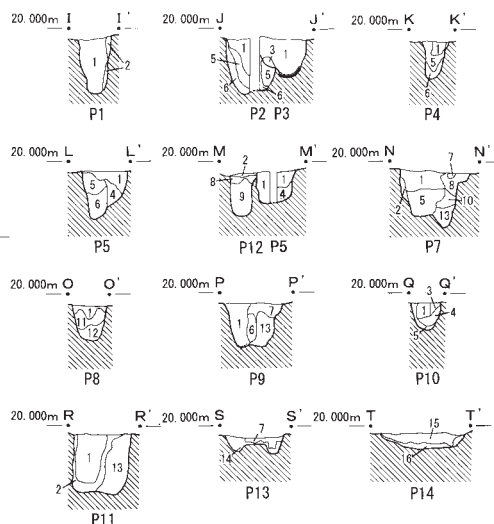
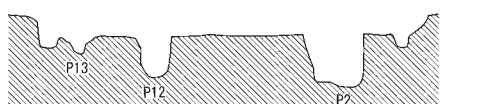
20.600m C



20.600m D



20.600m E



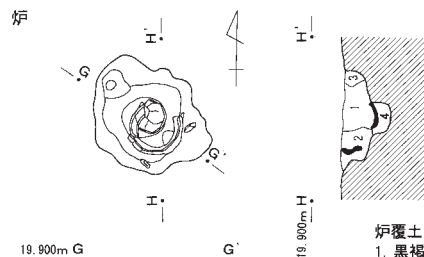
第17表 西ノ原遺跡第69地点114号住居跡内ピット一覧表

No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	楕円形	39×34	16×14	58	
2	(不整円形)	(72×53)	38×23	60	
3	(楕円形)	(45×35)	20×12	40	
4	楕円形	36×31	19×16	40	
5	(不整円形)	54×38	14×8	50	
6					欠番
7	不整円形	73×46	16×10	60	
8	楕円形	38×32	20×20	36	
9	楕円形	64×47	12×11	45	
10	隅丸方形	30×26	16×14	28	
11	不整円形	62×36	42×24	61	
12	(楕円形)	41×(30)	13×10	43	
13	不整円形	55×37	43×21	18	
14	楕円形	95×42	76×20	16	

ピット覆土

1. 暗褐色土。締まりやや弱。ローム粒(2mm以下)多量。炭化物粒極少量
2. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)を含む
3. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(1mm大)極少量。ローム粒(10mm大)少量
4. 暗褐色土。粘性有。締まり強。3層と類似。ローム粒の含有量がやや多い
5. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒をしみ状に含む
6. 褐色土。粘性有。締まり強。ローム土主体層。暗褐色土粒は含まない
7. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(1mm以下)少量。貼床
8. 褐色土。粘性有。締まり強。暗褐色土粒をしみ状に多量
9. 褐色土。締まり弱。粘性有。ローム塊主体層
10. 褐色土。粘性有。締まり強。6層と同
11. 暗褐色土。硬く締まる。粘性有。1層と類似
12. 褐色土。粘性有。締まり強。6層と類似。暗褐色土粒をしみ状に多量
13. 褐色土。粘性有。締まり強。ローム塊主体層。9層と類似
14. 暗褐色土。締まり強。粘性強。ローム粒をしみ状に含む
15. 暗褐色土。粘性有。締まり強。褐色土(10mm以下)をしみ状に含む
16. 暗褐色土。粘性有。締まり強。ローム塊(20mm大)を含む

炉



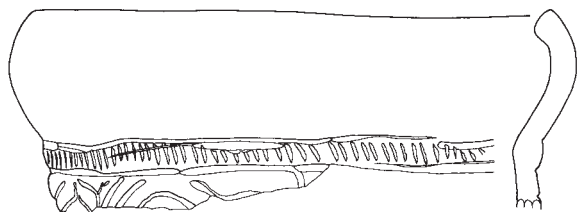
19.900m G



0 1 2m

炉覆土

1. 黒褐色土。締まりやや強。粘性有。ローム粒少量。焼土粒(3mm以下)多量
2. 黒褐色土。締まり強。粘性有。1層と類似。ローム粒の含有量がやや少ない
3. 暗褐色土。締まり強。粘性有。ローム粒をしみ状に多量。ローム塊(20mm大)少量
4. 暗褐色土。

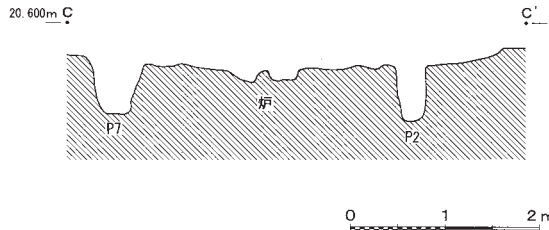
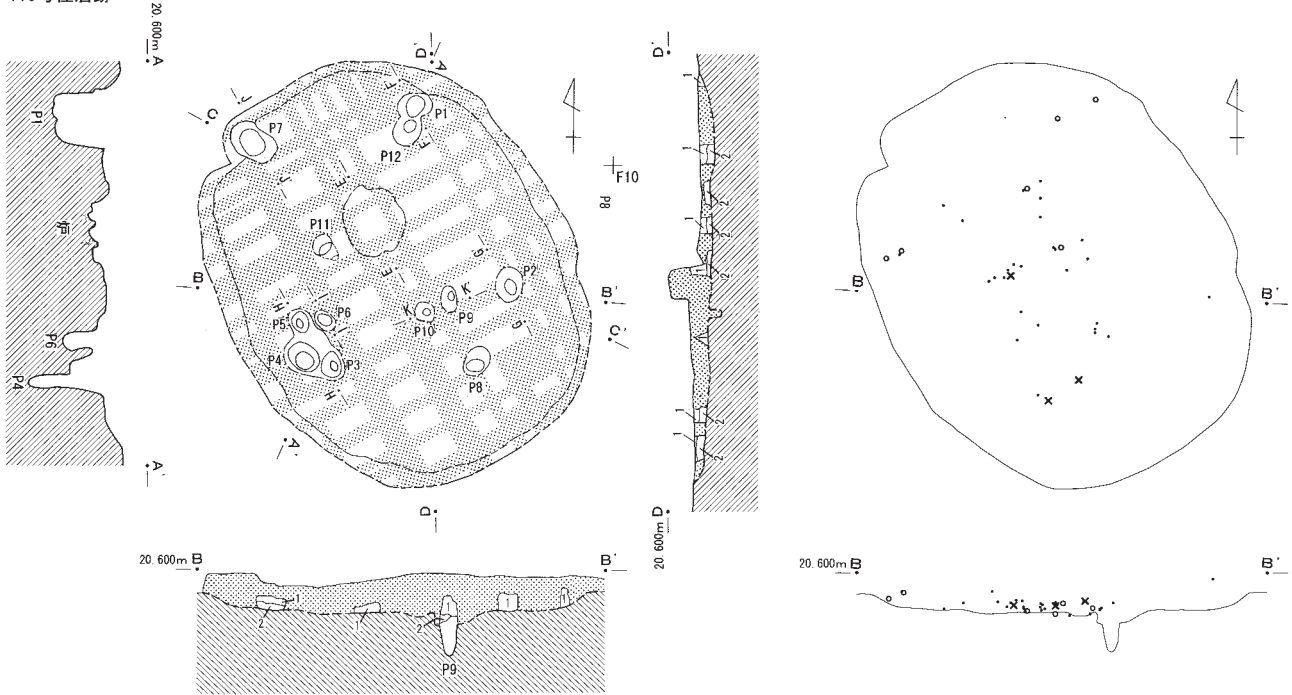


10

0 5 10cm

第23図 西ノ原遺跡第69地点114号住居跡 (1/80)・炉 (1/40)・炉体土器 (1/4)

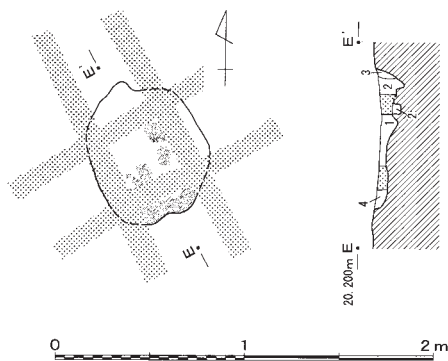
115号住居跡



115号住居跡覆土

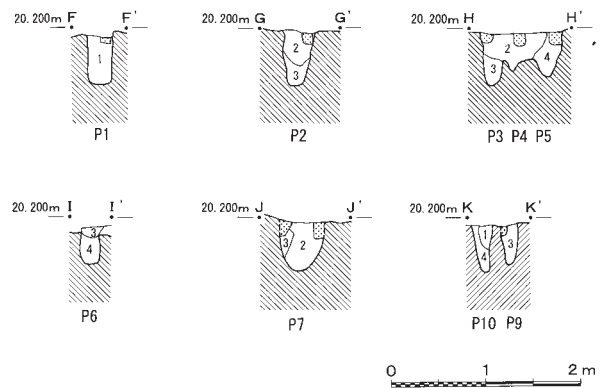
1. 黒褐色土。締まり強。粘性有。ローム粒(1mm大)多量
2. 黒褐色土+暗褐色土。締まり強。粘性有。ローム粒をしみ状に多量

炉



炉覆土

1. 黒褐色土。粘性有。締まり強。褐色焼土粒(3mm以下)多量
2. 黒褐色土。粘性有。締まり強。ローム粒(2mm以下)少量
3. 暗褐色土。粘性有。締まり強。黒褐色土粒をしみ状に少量
4. 焼土層



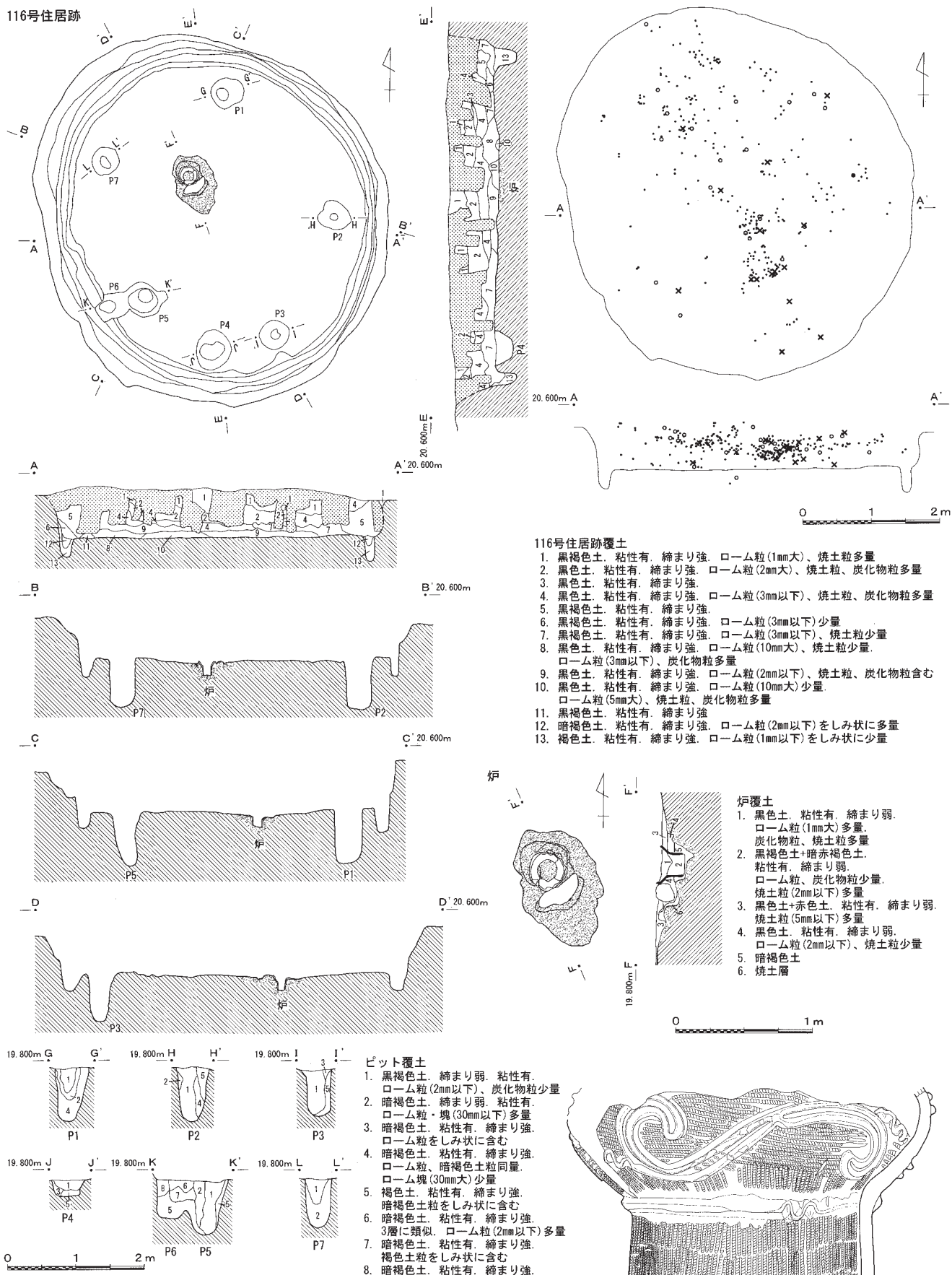
ビット覆土

1. 黒褐色土。締まり強。粘性有。ローム粒(2mm以下)少量
2. 黒褐色土。締まり強。粘性有。ローム粒(2mm以下)多量
3. 黒褐色土。締まり強。粘性やや強。ローム粒(2mm以下)少量
4. 黒褐色土+暗褐色土。黒褐色土粒をしみ状に少量

第18表 西ノ原遺跡第69地点115号住居跡内ビット一覧表

No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	(楕円形)	35×(29)	22×18	53	
2	楕円形	38×29	17×12	56	
3	(楕円形)	36×(29)	12×7	54	
4	(楕円形)	(46×41)	19×19	39	縄文土器。
5	(楕円形)	(34)×24	10×6	47	
6	楕円形	24×20	16×12	40	
7	楕円形	53×35	28×25	51	
8	楕円形	34×24	19×12	44	
9	楕円形	27×16	10×6	41	
10	不整形	20×19	8×5	49	
11	楕円形	22×19	8×3	22	
12	(楕円形)	(36)×27	13×12	52	

116号住居跡

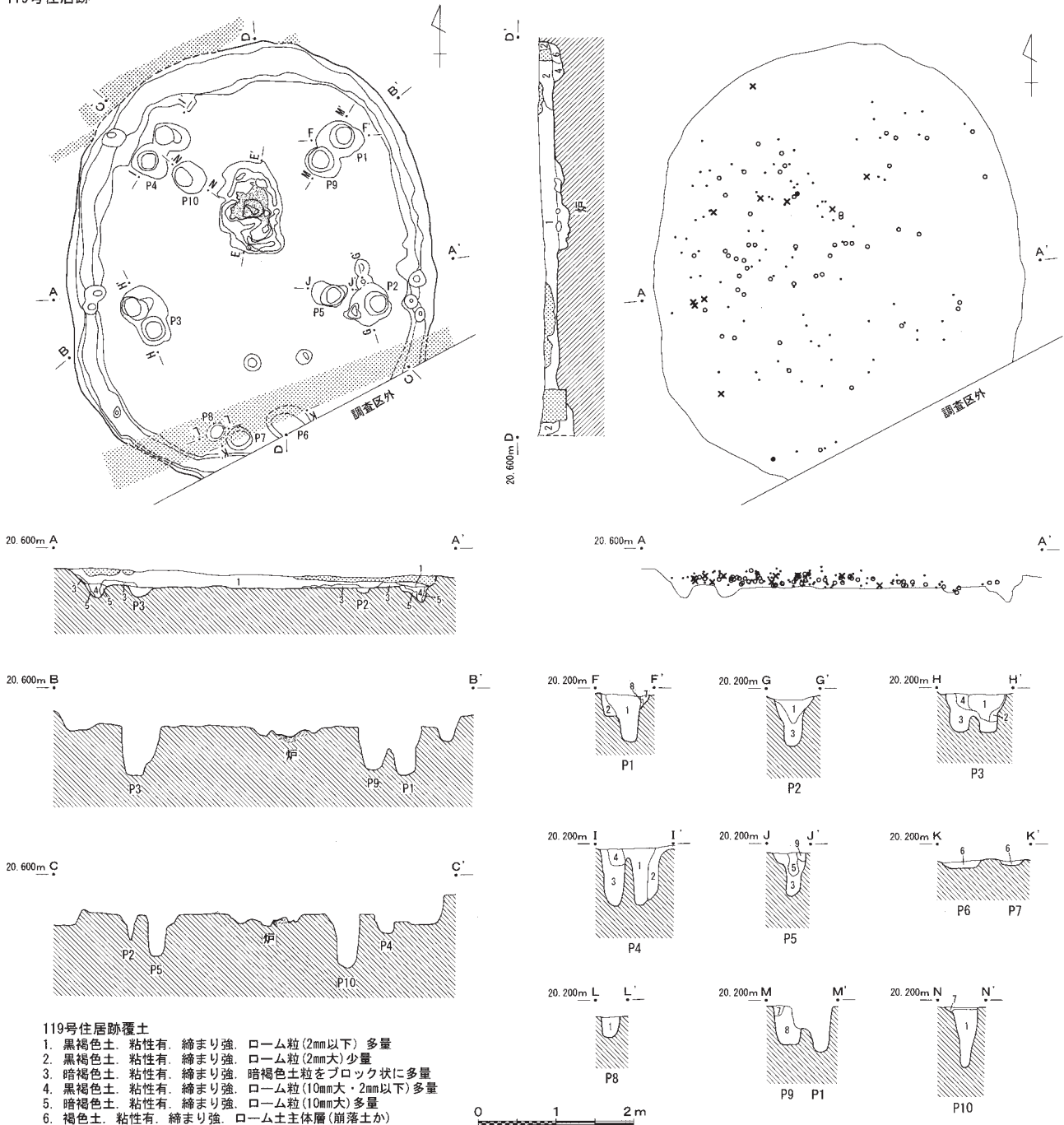


第19表 西ノ原遺跡第69地点116号住居跡内ピット一覧表

No.	形態	確認面径 (cm)	底径 (cm)	深さ (cm)	備考
1	楕円形	50×43	20×16	78	縄文土器。
2	不整形	48×41	12×10	80	縄文土器。
3	楕円形	42×40	13×12	68	
4	楕円形	59×51	36×22	24	
5	(楕円形)	(63)×50	22×20	69	石器。
6	不整形	(58)×38	25×17	56	縄文土器。
7	楕円形	42×39	20×11	78	

第25図 西ノ原遺跡第69地点116号住居跡 (1/80)・炉 (1/40)・炉体土器 (1/4)

119号住居跡

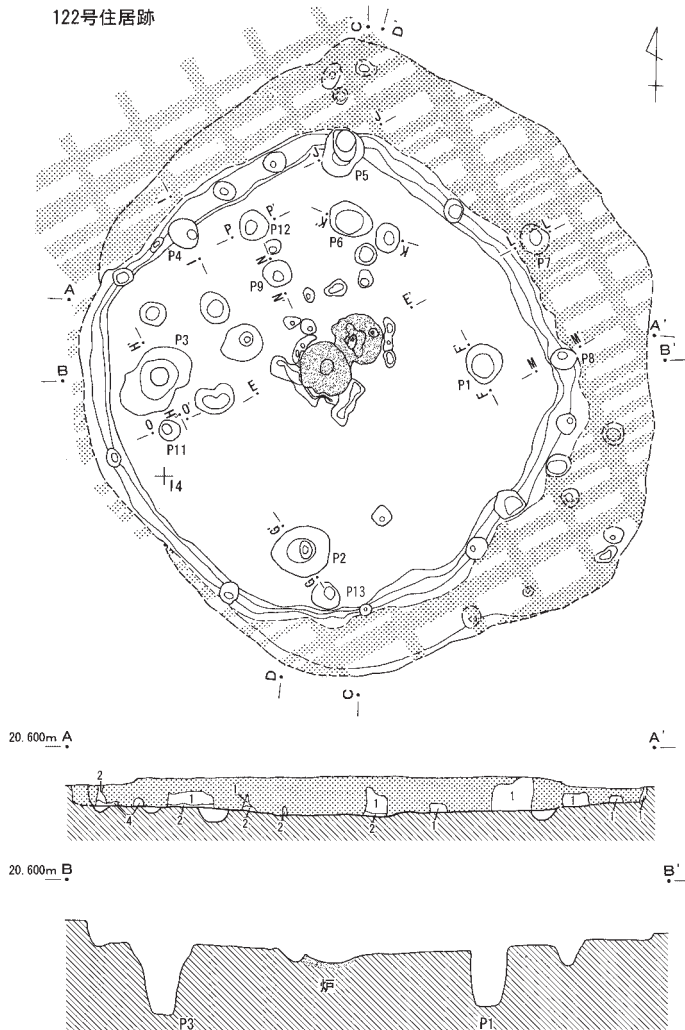


第20表 西ノ原遺跡第69地点119号住居跡内ピット一覧表

No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	(楕円形)	60×44	21×20	39	縄文土器。
2	不整形	61×50	20×20	60	縄文土器。
3	(楕円形)	61×50	24×20	49	北側。縄文土器、石器。
4	(楕円形)	(45)×39	21×20	49	南側。縄文土器、石器。
4	(楕円形)	47×35	25×24	73	北側。
4	(不整形)	47×(41)	22×18	73	南側。
5	不整形	42×28	20×18	66	
6	(楕円形)	(46)×47	(26)×33	10	
7	楕円形	34×30	25×19	6	
8	楕円形	25×20	18×16	24	
9	(楕円形)	45×(38)	22×22	51	
10	楕円形	44×36	24×18	78	

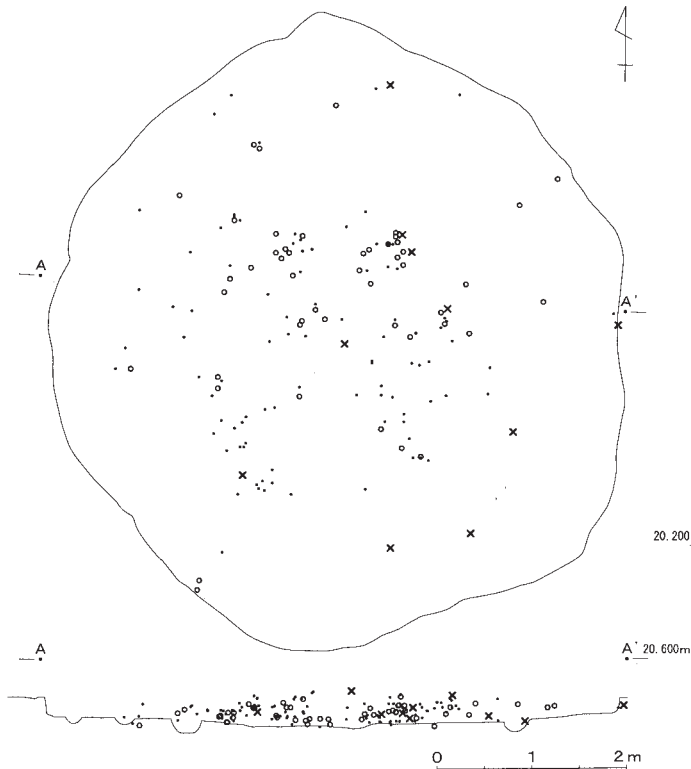
第26図 西ノ原遺跡第69地点119号住居跡 (1/80)・炉 (1/40)

122号住居跡

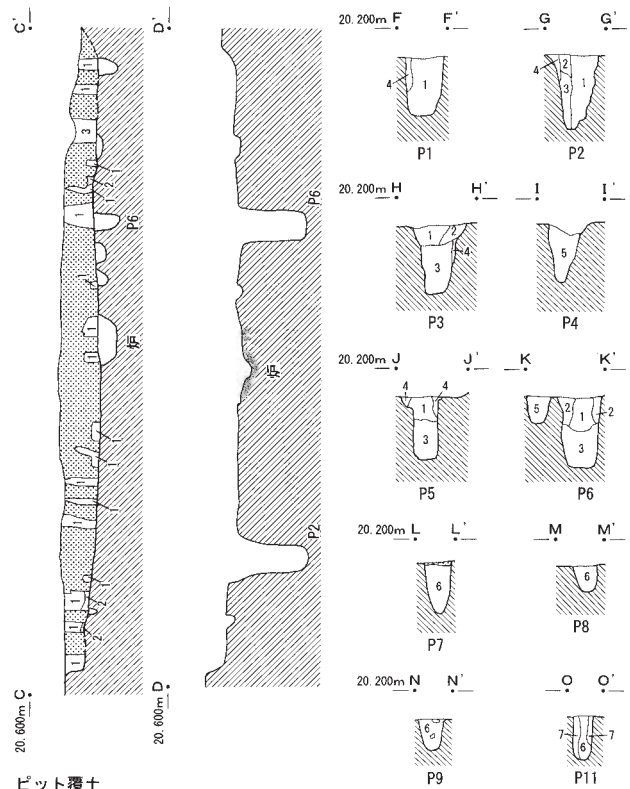


122号住居跡覆土

1. 黒褐色土、締まり強、粘性有。ローム粒(2mm以下)多量
2. 黒褐色土、締まり強、粘性有。ローム粒(5mm以下)しみに多量
3. 暗褐色土、締まり強、粘性有。ローム粒(10mm以下)しみに多量
4. 黄褐色土、締まり強、粘性有。褐色ローム土にしみに暗褐色土を少量



第28図 西ノ原遺跡第69地点122号住居跡 (1/80)・炉 (1/40)

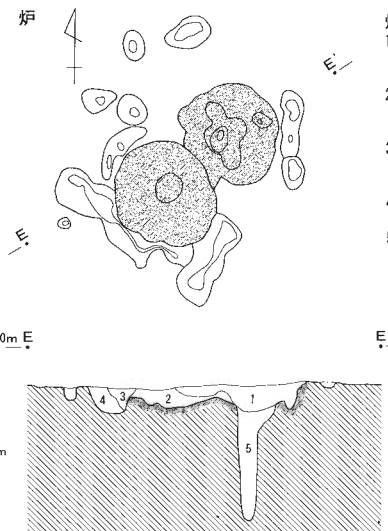


ビット覆土

1. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ローム粒(3mm以下)多量
2. 暗褐色土、1層より締まりやや強、粘性有。
1層と類似
3. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ローム粒と暗褐色土粒が混在
4. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ローム土主体層、暗褐色土粒をしみに少量
5. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
3層と類似するが、ローム粒の含有量がやや少ない
6. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ローム粒(2mm以下)をしみに少量、炭化物粒少量
7. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ローム土主体層、黒褐色土粒をしみに少量

第22表 西ノ原遺跡第69地点122号住居跡内ビット一覧表

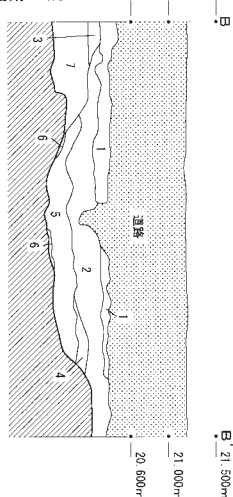
No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	楕円形	42×37	23×23	61	縄文土器。
2	楕円形	61×54	19×12	80	
3	楕円形	84×48	20×18	72	
4	楕円形	33×28	11×10	63	
5	楕円形	50×39	22×20	67	
6	楕円形	46×35	28×24	74	
7	楕円形	33×28	16×12	53	
8	楕円形	26×22	10×8	25	
9	円形	29×28	10×9	33	
10	不明	—	—	—	欠番
11	円形	22×22	10×8	46	
12	円形	32×30	14×11	45	
13	楕円形	29×27	12×10	46	



炉覆土

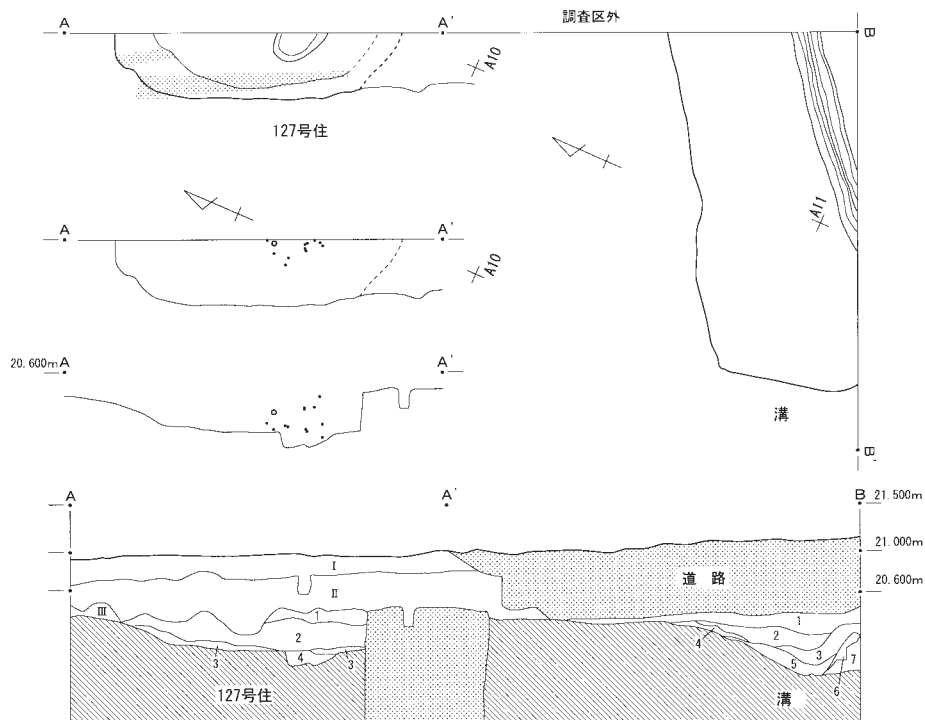
1. 黒褐色土、粘性有、締まり強。
ローム粒(2mm以下)多量。
焼土粒(2mm以下)多量
2. 黒褐色土、粘性有、締まり強。
ローム粒(2mm以下)少量。
焼土粒(5mm以下)多量
3. 黒褐色土、粘性有、締まり強。
ローム粒(3mm以下)しみに少量。
焼土粒(3mm以下)少量
4. 黒褐色土、粘性有、締まり強。
ローム塊少量
5. 黒褐色土、粘性有、締まり強。
1層と類似する。
ローム粒、焼土粒やや少量

127号住居跡・溝



127号住居跡覆土

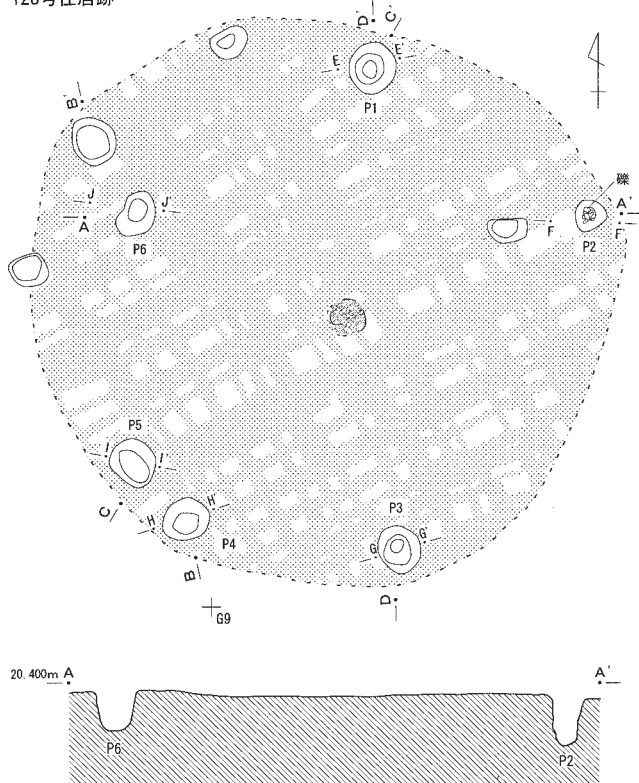
1. 黒褐色土、粘性有、締まり強。ローム粒(2mm以下)少量。
2. 暗褐色土、粘性有、締まり強。ローム粒(2mm以下)多量。炭化物粒やや多量、焼土粒少量。
3. 暗褐色土、粘性有、締まり強。ローム粒(2mm以下)少量。ローム塊(20mm以下)をしみ状に多量。
4. 暗褐色土、粘性有、締まり強。ローム塊(20mm以下)をしみ状に多量。3層より色調は明るい。



溝 覆土

1. 黒色土、粘性有、締まり強。ローム粒(2mm以下)多量。
2. 黒色土、粘性有、締まり強。ローム粒(1mm大)極少量、粒子細。
3. 黒色土、粘性有、締まり強。2層と5層の間層、2層より色調は明るい。
4. 黒色土、粘性有、締まり強。ローム粒(5mm以下)多量。
5. 黒色土、粘性強、締まり強。2層より色調は暗い。
6. 暗褐色土、粘性有、締まり強。ローム粒を斑状に含む。
7. 暗褐色土、粘性有、締まり強。黒色土塊・粒(20mm以下)をしみ状に多量。

128号住居跡

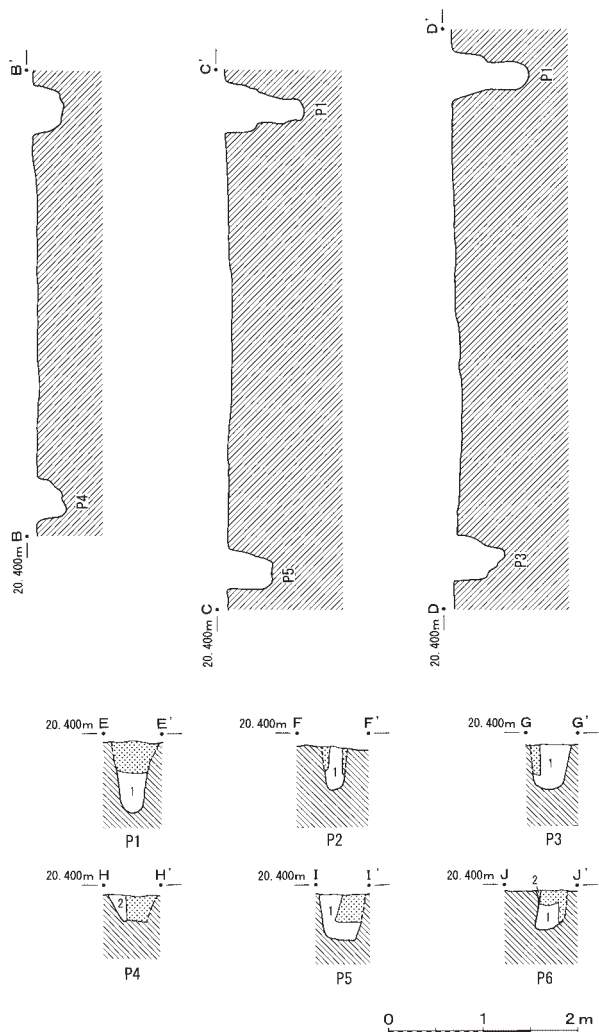


ピット覆土

1. 暗褐色土、粘性有、締まり弱。黒色土粒をしみ状に極少量。
2. 暗褐色土、粘性有、締まり弱。ローム土主体層、色調は明るい。

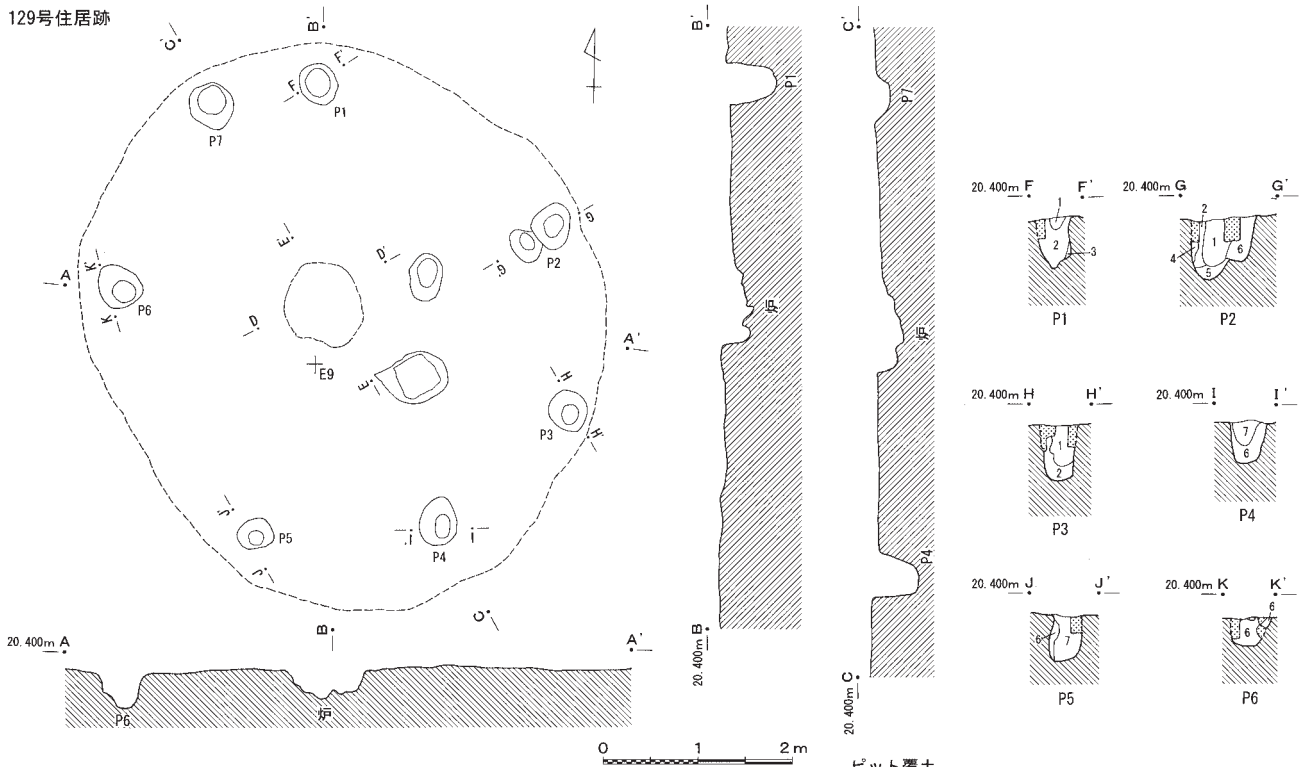
第23表 西ノ原遺跡第69地点128号住居跡内ピット一覽表

No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	楕円形	55×60	17×15	75	縄文土器。
2	楕円形	33×31	14×14	45	縄文土器、石器、焼成粘土塊。
3	楕円形	50×42	14×12	46	縄文土器。
4	楕円形	51×44	29×23	27	
5	楕円形	53×44	40×24	49	石器。
6	不整形	52×35	25×17	43	縄文土器。

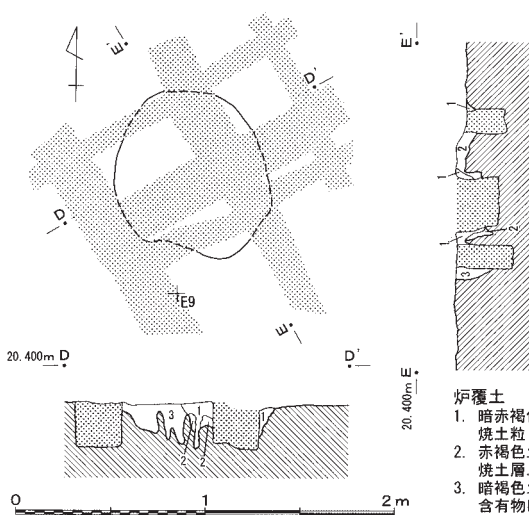


第29図 西ノ原遺跡第69地点127号・128号住居跡・溝 (1/80)

129号住居跡



炉



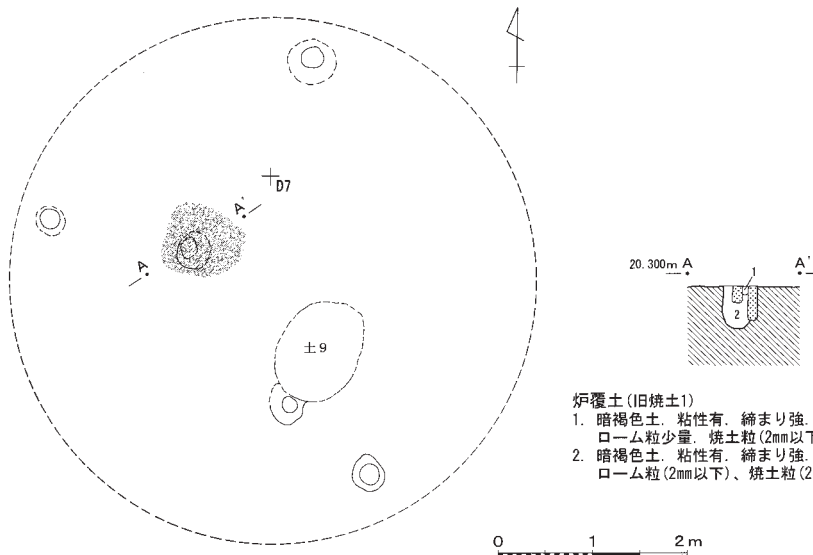
ピット覆土

1. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ソフトローム粒(2mm以下)、焼土粒(2mm以下)少量
2. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ローム粒(5mm以下)をしみ状に多量、1層より色調は明るい
3. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ローム土主体層、暗褐色土粒をしみ状に多量
4. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ローム土主体層、暗褐色土粒(褐色に近い)をしみ状に含む
5. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ローム土主体層、暗褐色土粒をしみ状に少量
6. 暗褐色土、粘性有、締まり強、ローム粒(10mm大)少量。
暗褐色土粒をしみ状に少量、色調は明るい
7. 暗褐色土、粘性有、締まり強、2層と類似。
ローム塊(15mm大)少量

第24表 西ノ原遺跡第69地点129号住居跡内ピット一覧表

No.	形態	確認面径(cm)	底径(cm)	深さ(cm)	備考
1	楕円形	45×40	28×25	53	縄文土器、石器。
2	不整形円形	49×40	25×18	64	縄文土器。
3	楕円形	46×41	20×18	58	縄文土器。
4	楕円形	49×40	24×16	44	縄文土器。
5	楕円形	40×31	16×14	49	
6	楕円形	50×43	24×22	30	
7	円形	50×47	30×29	18	縄文土器。

166号住居跡



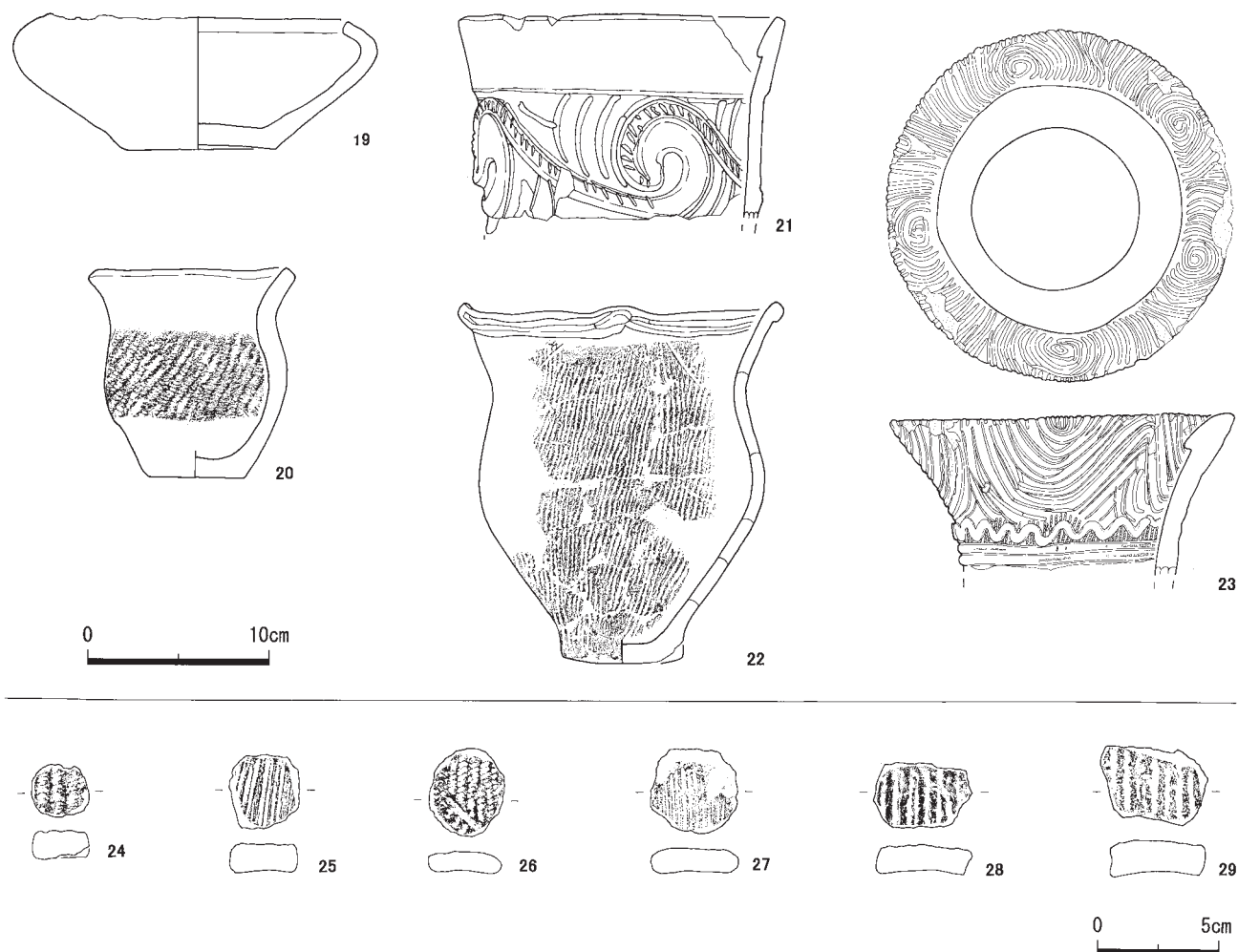
炉覆土(旧焼土1)

1. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ローム粒少量、焼土粒(2mm以下)を全体的に、しみ状に含む
2. 暗褐色土、粘性有、締まり強。
ローム粒(2mm以下)、焼土粒(2mm以下)少量、1層より色調がやや暗い

第30図 西ノ原遺跡第69地点129号・166号住居跡(1/80)・炉(1/40)



第31図 西ノ原遺跡第69地点出土遺物① 縄文土器 (1/4)



第32図 西ノ原遺跡第69地点出土遺物② 縄文土器・土製品 (1/4・1/3)

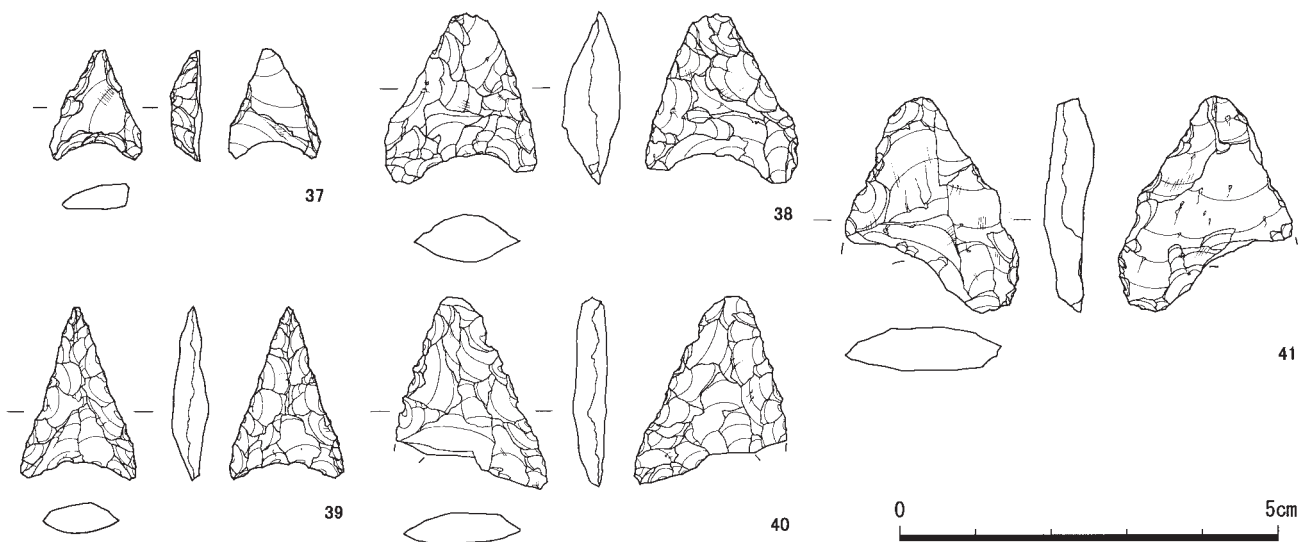
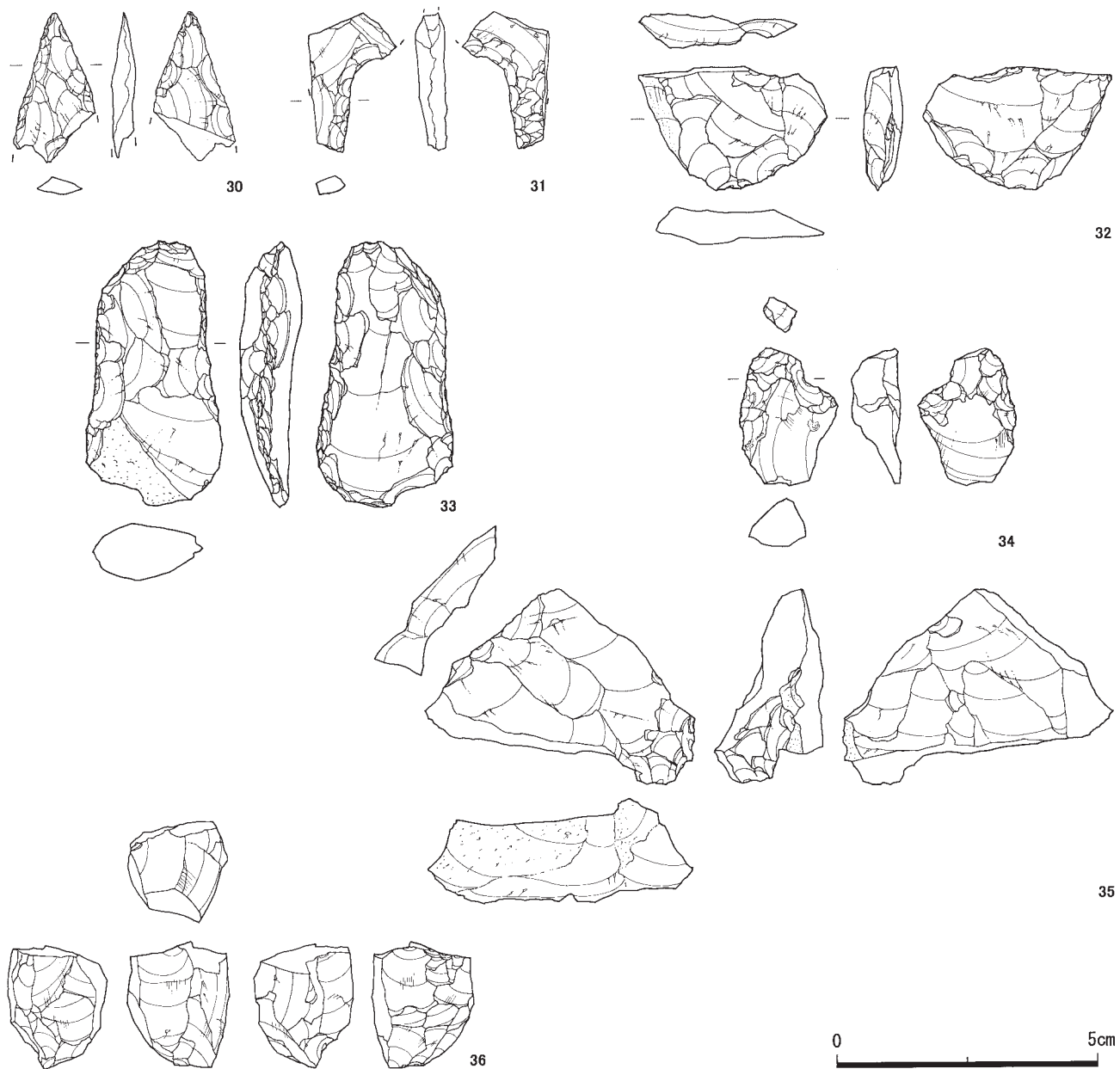
第25表 西ノ原遺跡第69地点出土遺物観察表① 縄文土器

図版番号	遺物番号	出土遺構	出土状況	口径(mm)	底径(mm)	高さ(mm)	遺存部位	器形	地文	文様要素	型式	備考
12	1	104号住居跡	炉体	不明	不明	(111)	胴部	浅鉢	無文	屈曲部分に、沈線で文様を描く。	勝坂Ⅲ新	写24
13	2	105号住居跡	炉体	不明	不明	(86)	頸部・胴部	深鉢	縦位燃糸文	頸部無文帯、胴部に2本隆帯で直下懸垂文。	加曾利EⅠ新	写24
14	3	106号住居跡	埋甕	(260)	不明	(93)	口縁部・胴部	不明	無文	全面無文。	加曾利EⅠ新	写24
15	4	106号住居跡	埋甕	不明	不明	(250)	口縁部・胴部	深鉢	RL単節縄文	隆帯で蛇行・直下懸垂文。	加曾利EⅠ新	写24
15	5	107号住居跡	炉体	300	不明	(146)	口縁部	深鉢	—	口縁部に隆帯がめぐる。隆帯脇に角押文。	勝坂Ⅲ新	写24
16	6	108号住居跡	炉体	250	不明	(153)	口縁部・胴部	深鉢	—	口縁部無文。隆帯上にキザミ。三叉文。	勝坂Ⅲ	写24
20	7	112号住居跡	炉体	不明	不明	(123)	胴部	深鉢	縦位燃糸文	胴部に隆帯で懸垂文・渦巻文・クランク文など施文。	加曾利EⅠ新	写24
20	8	124号住居跡	炉体	115	不明	(115)	口縁部・胴部	深鉢	縦位燃糸文	全面に縦位の条線。	加曾利EⅡ	写24
22	9	113号住居跡	埋甕	380	不明	(179)	口縁部・頸部	深鉢	縦位燃糸文	口縁部に隆帯でくずれたS字状文様。頸部無文帯。	加曾利EⅠ新	写25
23	10	114号住居跡	炉体	272	90	(145)	口縁部・底部	深鉢	—	口縁部無文。隆帯上にキザミ。三叉文。	勝坂Ⅲ	写25
25	11	116号住居跡	炉体	不明	不明	(201)	口縁部・胴部	深鉢	縦・横位燃糸文	口縁部に隆帯でS字状文様。隆帯に交互刺突。	加曾利EⅠ古	写25
31	12	126号住居跡	覆土	(213)	不明	(95)	口縁部・突起部	深鉢	不明	口縁部を隆帯で楕円区画。区画内集合沈線。頸部無文帯。	加曾利EⅠ新	写25
31	13	126号住居跡	覆土	360	111	360	口縁部～底部	深鉢	縦位燃糸文	口縁部無文。胴部に隆帯で懸垂文。	加曾利EⅠ併行	巻頭5・写25
31	14	126号住居跡	覆土	190	75	266	口縁部～底部	深鉢	RL単節縄文	口縁部を楕円区画。頸部無文帯。胴部に3本沈線でクランク文。	加曾利EⅠ新	巻頭5・写25
31	15	126号住居跡	覆土	不明	85	(145)	胴部・底部	深鉢	RL単節縄文	胴部に沈線で蛇行・直下懸垂文。	加曾利EⅠ新	写25
31	16	112号住居跡	覆土	不明	135	(215)	胴部・底部	深鉢	縦位燃糸文	胴部に2本単位の隆帯で直下懸垂文。	加曾利EⅠ新	写25
31	17	126号住居跡	覆土	135	70	186	完形	深鉢	RL単節縄文	口縁部と底部以外の胴部に縄文施文。	加曾利EⅠ新	巻頭5・写25
31	18	石囲い炉(屋外炉)	覆土	365	80	44	口縁部～底部	深鉢	縦位条線	口縁部無文帯を沈線で区画。胴部に沈線で懸垂文。	曾利系・加曾利EⅡ	巻頭5・写25
32	19	104号住居跡	覆土	165	84	75	口縁部～底部	浅鉢	無文	口縁部が内側に屈曲している。	勝坂式	写26
32	20	113号住居跡	覆土	105	54	117	口縁部～底部	深鉢	RL単節縄文	全面に縄文を施文してから、口縁部と底部は縄文を磨消している。	加曾利EⅠ式	小型深鉢/写26
32	21	116号住居跡	覆土	(172)	不明	(120)	口縁部・胴部	深鉢	—	口縁部無文。隆帯上にキザミ。隆帯で渦巻文。	勝坂Ⅲ	写26
32	22	116号住居跡	覆土	172	65	200	口縁部～底部	深鉢	斜位燃糸文	口縁に沿って2本隆帯がめぐる。	加曾利EⅠ古	写26
32	23	119号住居跡	覆土	190	不明	(92)	口縁部・頸部	深鉢	不明	口縁部に重文。頸部に貼付隆帯で波状文様。	曾利Ⅱ	巻頭6・写26

第26表 西ノ原遺跡第69地点出土遺物観察表② 土製品

備考欄の写番号は写真図版番号

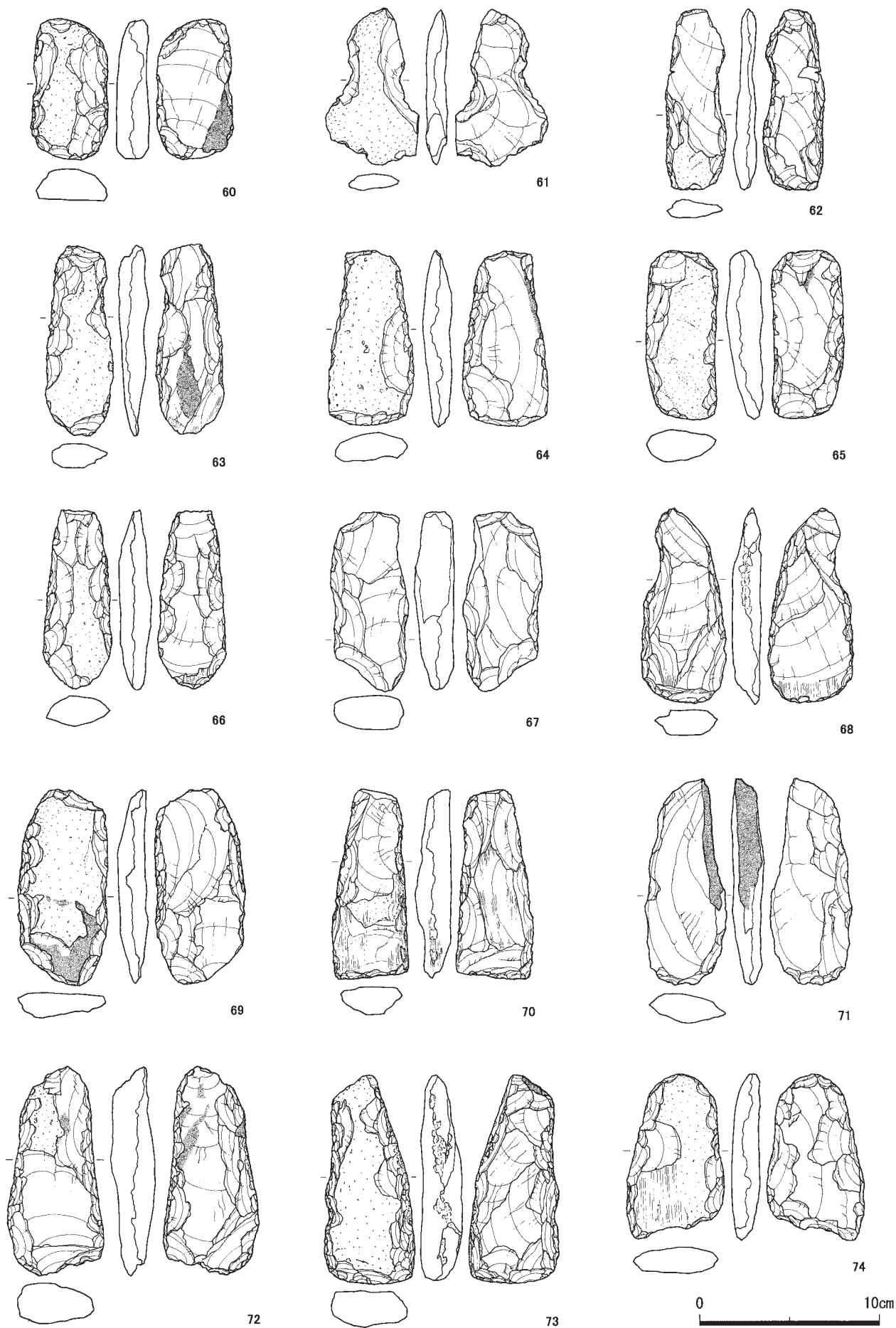
図版番号	遺物番号	出土地	種別	直径(mm)	厚さ(mm)	質量(g)	利用部位	遺存度	備考
32	24	107号住居	土製円盤	22~24	11	5.7	胴部片	完形	縄文/土器片鏝か? /写26
	25	112号住居	土製円盤	29~31	12	13.3	胴部片	完形	半截竹管文/土器片鏝か? /写26
	26	包舎層	土製円盤	32~37	9	11.9	胴部片	完形	縄文/土器片鏝か? /写26
	27	122号住居	土製円盤	35	11	14.8	胴部片	完形	半截竹管文/土器片鏝か? /写26
	28	116号住居	土器片鏝	36×41	10	11.8	胴部片	完形	半截竹管文/写26
	29	116号住居	土器片鏝	29×45	12	21.2	胴部片	完形	燃糸文/写26



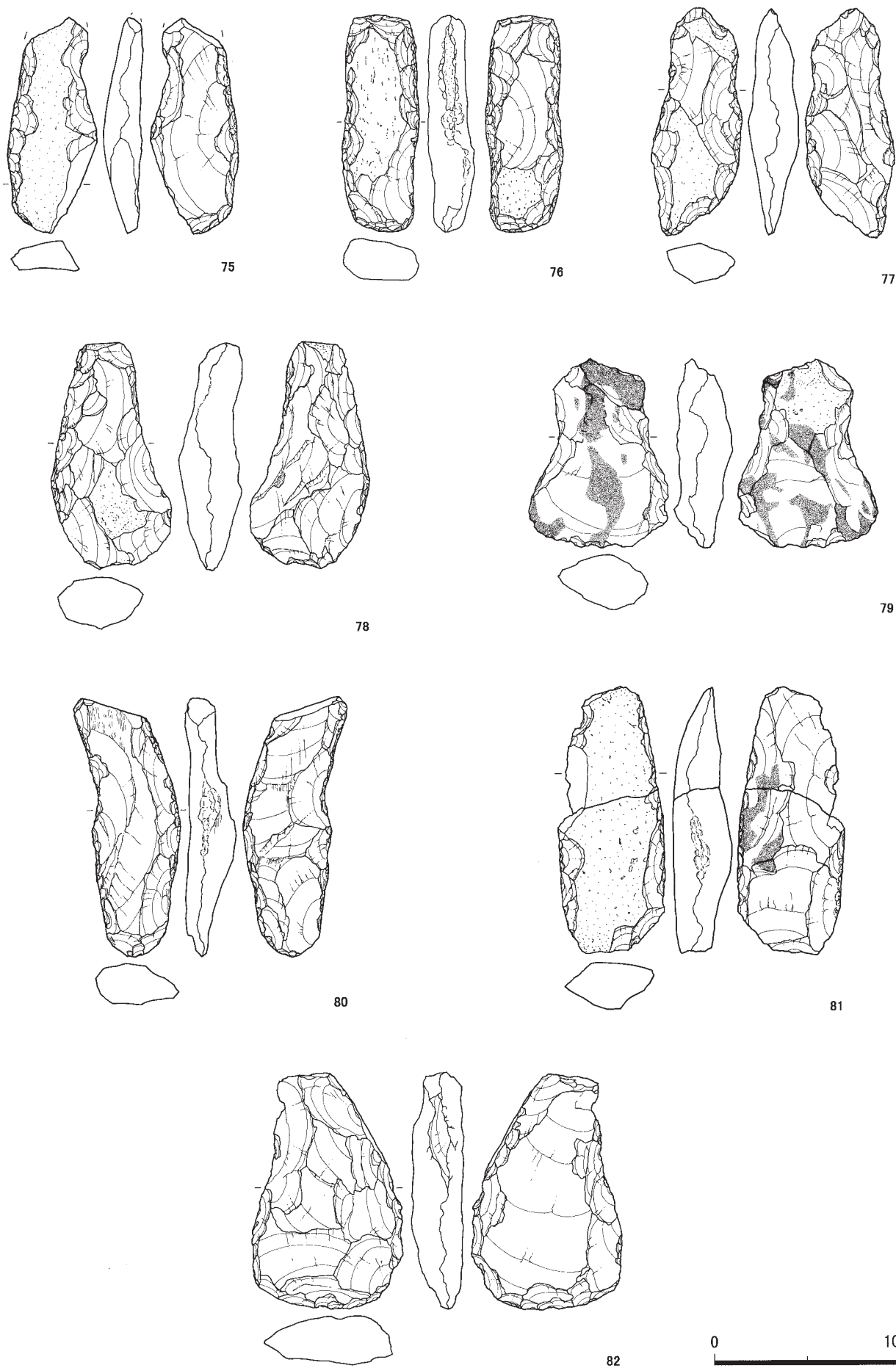
第33図 西ノ原遺跡第69地点出土遺物③ 縄文石器 (4/5・1/1)



第34図 西ノ原遺跡第69地点出土遺物④ 縄文石器 (1/3)



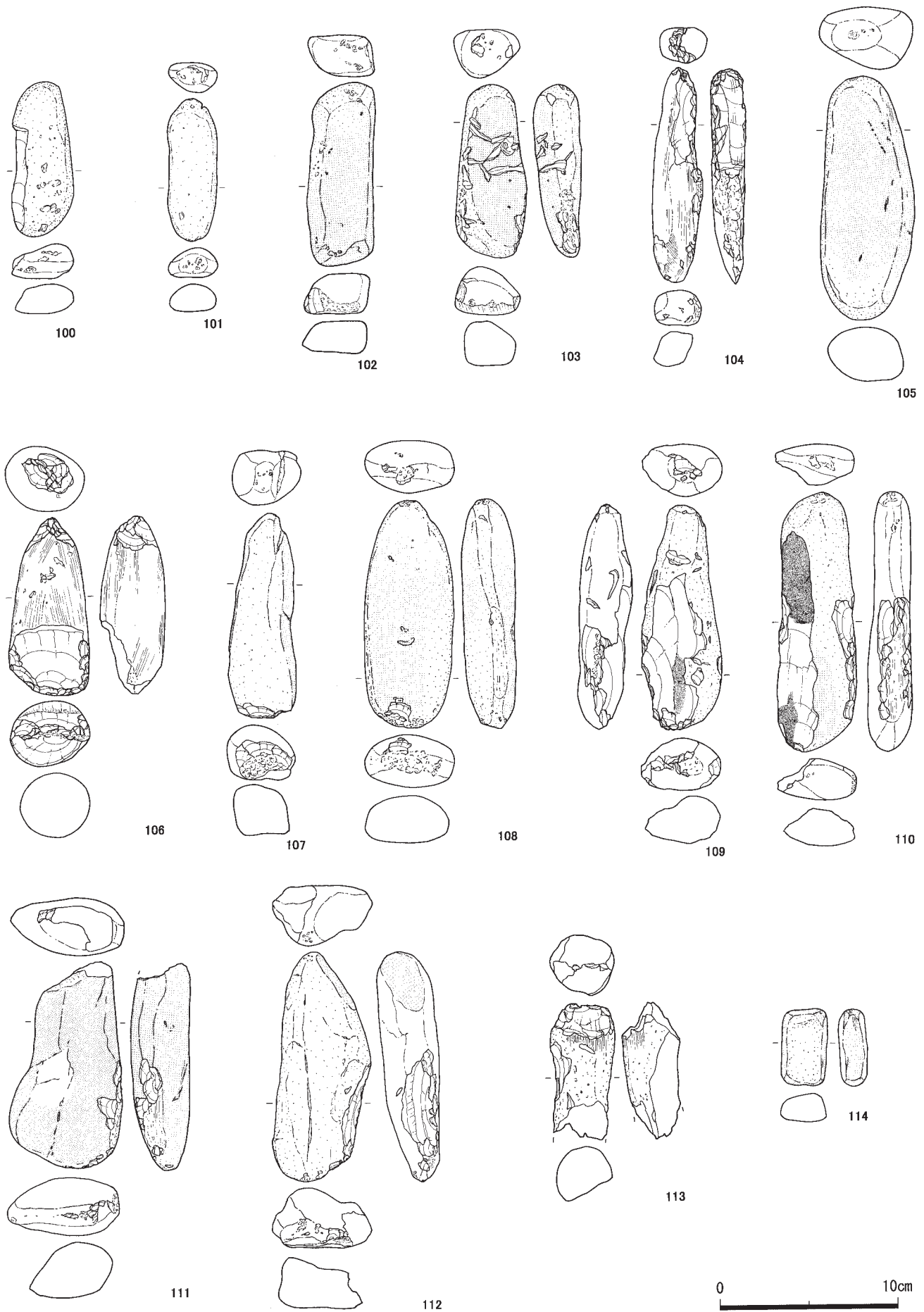
第35図 西ノ原遺跡第69地点出土遺物⑤ 縄文石器 (1/3)



第36図 西ノ原遺跡第69地点出土遺物⑥ 縄文石器 (1/3)



第37図 西ノ原遺跡第69地点出土遺物⑦ 縄文石器 (1/3)

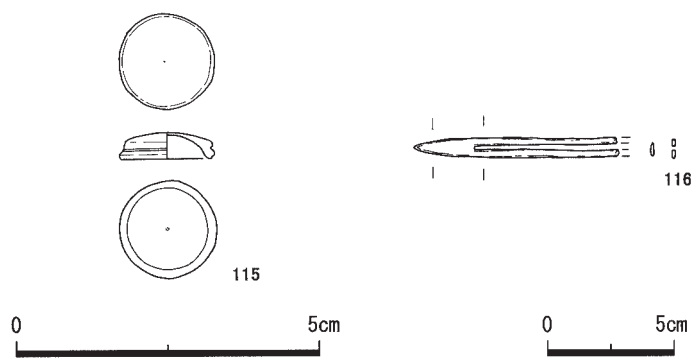


第38図 西ノ原遺跡第69地点出土遺物⑧ 縄文石器 (1/3)

第27表 西ノ原遺跡第69地点出土遺物観察表③ 縄文石器

〈 〉は残存値，備考欄の写番号は写真図版番号

図版 番号	遺物 番号	出土地	器 種	石 材	遺存 部位	長さ (cm)	幅 (cm)	厚さ (cm)	質量 (g)	同個 No.	備 考
33	30	108号住居	尖頭器	頁岩	C 3	<2.9>	<1.6>	<0.4>	1.4		縄文／写27
	31	包含層	石錐	黒曜石	E	<2.6>	<1.7>	<0.6>	1.8		縄文／写27
	32	113号住居	楔形石器	チャート	C 3	<2.9>	<2.9>	<0.7>	6.7		縄文／写27
	33	63号住居	スクレイパー	チャート	A	5.1	2.6	1.1	14.7		縄文／写27
	34	122号住居	R F	黒曜石	A	2.6	1.9	0.9	3.3		縄文／写27
	35	129号住居	R F	チャート	D	5	<3.3>	1.4	23.3		縄文／写27
	36	—	石核	黒曜石	A	2.5	2	1.7	8.8		縄文／写27
	37	122号住居	石鏃	黒曜石	A	1.4	1.2	0.3	0.5		縄文／写27
	38	包含層	石鏃	黒曜石	A	2.2	2	0.7	2.2		縄文／写27
	39	104号住居	石鏃	チャート	A	2.3	1.5	0.4	1		縄文／写27
	40	包含層	石鏃	チャート	B	2.7	<1.9>	0.4	1.8		縄文／写27
	41	—	石鏃	黒曜石	B	2.8	<2.3>	0.5	2.6		縄文／写27
	42	114号住居	スクレイパー	砂岩	A	5.2	4.7	1.3	39.6		縄文／写28
	43	108号住居	大型粗製石匙	ホルンフェルス	A	7.8	7.2	1.4	70		縄文／写28
34	44	121号住居	大型粗製石匙	ホルンフェルス	A	7.4	7.5	1.8	94.9		縄文／写28
	45	包含層	打製石斧	砂岩	A	6.3	3.4	0.8	30.9		縄文／再生途上／写28
	46	113号住居	打製石斧	砂岩	A	7.3	4.1	1.2	48.8		縄文／写28
	47	包含層	打製石斧	頁岩	A	7.2	5	1.6	55.8		縄文／写28
	48	109号住居	打製石斧	頁岩	A	8.3	3.7	1.5	54.9		縄文／写28
	49	包含層	打製石斧	砂岩	A	8.2	4.6	1.6	79.9		縄文／写28
	50	115号住居	打製石斧	砂岩	A	7.6	4.8	1.1	55.1		縄文／写28
	51	113号住居	打製石斧	ホルンフェルス	A	8.3	4.4	1	51.6		縄文／写28
	52	30号住居	打製石斧	砂岩	A	6.8	5.7	1.6	86.5		縄文／再生途上／写28
	53	—	打製石斧	頁岩	A	7.8	4.6	2.3	112.2		縄文／再生／写28
	54	112号住居	打製石斧	砂岩	A	7.4	5.1	1.5	78.5		縄文／石錐を転用／写28
	55	112号住居	打製石斧	砂岩	A	7.7	5.3	1.8	81		縄文／写28
	56	115号住居	打製石斧	片岩	A	9	4	2	86.4		縄文／写28
	57	113号住居	打製石斧	?	A	9.2	4.9	2.3	122.5		縄文／写28
	58	116号住居	打製石斧	砂岩	A	8.7	4.8	1.9	90.5		縄文／写28
	59	111号住居	打製石斧	ホルンフェルス	B 2	<9.1>	5.2	2.6	116.2		縄文／写28
	60	119号住居	打製石斧	砂岩	A	7.7	4.2	1.8	86.1		縄文／写28
	61	包含層	打製石斧	ホルンフェルス	A	8.8	5.3	1	49.3		縄文／未成品／写28
	62	107号住居	打製石斧	?	A	10.1	3.6	1.1	45.2		縄文／写28
	63	108号住居	打製石斧	砂岩	A	10.7	3.9	1.7	66.1		縄文／写28
	64	116号住居	打製石斧	砂岩	A	9.7	4.7	1.7	91.6		縄文／写28
	65	116号住居	打製石斧	砂岩	A	9.4	4.1	1.7	95.9		縄文／写28
	66	125号住居	打製石斧	砂岩	A	9.8	3.8	1.6	68		縄文／写28
	67	106号住居	打製石斧	ホルンフェルス	A	10.1	4.2	2.1	121.8		縄文／写28
35	68	—	打製石斧	緑泥片岩	A	10.9	4.7	1.5	105.4		縄文／写28
	69	109号住居	打製石斧	砂岩	A	10.8	4.9	1.6	99.8		縄文／写28
	70	107号住居	打製石斧	頁岩	A	10.5	4.2	1.9	117.3		縄文／写28
	71	107号住居	打製石斧	砂岩	A	11.4	4.6	1.9	96.8		縄文／写28
	72	107号住居	打製石斧	ホルンフェルス	A	11.5	10.3	2.3	147		縄文／写28
	73	107号住居	打製石斧	砂岩	A	11.6	5.1	2.2	171.6		縄文／写28
	74	114号住居	打製石斧	砂岩	A	9.3	5.4	1.5	95.8		縄文／写28
	75	113号住居	打製石斧	砂岩	B 1	<11.7>	<4.9>	2	117.4		縄文／写28
	76	119号住居	打製石斧	砂岩	A	11.7	4.4	2.1	173.2		縄文／写28
	77	63号住居	打製石斧	ホルンフェルス	A	12.4	4.8	2.5	154.1		縄文／写28
	78	113号住居	打製石斧	ホルンフェルス	A	12.1	6	3.3	240.5		縄文／写28
	79	116号住居	打製石斧	ホルンフェルス	A	10.2	7.5	3.1	191.8		縄文／写28
	80	125号住居	打製石斧	緑色凝灰岩	A	14.2	5.4	2.7	189.5		縄文／写28
	81	115号住居	打製石斧	砂岩	A	14.7	5.7	3	383		縄文／基部＋胴・刃部／写28
36	82	111号住居	打製石斧	砂岩	A	12.7	8.2	2.7	303.4		縄文／写28
	83	112号住居	磨製石斧	?	B 2	<3.0>	2.0	0.7	237		縄文／写29
	84	112号住居	磨製石斧	粘板岩	A	5.7	2	1.4	25.6		縄文／再生途上／写29
	85	112号住居	磨製石斧	緑色凝灰岩	E	<6.0>	<2.3>	<1.3>	26.1		縄文／写29
	86	113号住居	磨製石斧	緑色凝灰岩	A	8.1	4.1	1.4	44.8		縄文／未成品または再生途上／写29
	87	104号住居	磨製石斧	緑色凝灰岩	A	11.2	4	2.2	151.5		縄文／写29
	88	—	磨製石斧	砂岩	A	10.3	4.4	2.7	150.2		縄文／写29
	89	114号住居	磨製石斧	緑色凝灰岩	A	10.7	4.2	1.1	93.9		縄文／未成品または再生途上／写29
	90	包含層	磨製石斧	緑色凝灰岩	A	14.3	4.7	1.9	168.1		縄文／未成品／写29
	91	112号住居	磨石	閃緑岩	A	7.3	5	2	100.1		縄文／写29
	92	112号住居	磨石	石英閃緑岩	A	9.2	5.5	3.6	309.1		縄文／写29
	93	105号住居	磨石	閃緑岩	A	10.4	7.4	2.5	284.9		縄文／写29
	94	63号住居	磨石	砂岩	A	20.9	7.9	5.5	1413.3		縄文／写29
	95	128号住居	石皿	閃緑岩	E	<10.8>	<8.9>	<8.2>	768.4		縄文／写29
37	96	116号住居	凹石	緑泥片岩	E	<10.1>	<8.3>	<1.9>	253.4		縄文／写29
	97	106号住居	凹石	雲母片岩	E	<6.3>	<5.2>	<1.3>	49.8		縄文／写29
	98	112号住居	凹石	多孔石	A	11.3	10.8	3.8	152.7		縄文／写29
	99	107号住居	凹石	雲母片岩	E	<15.4>	<10.9>	2	356.4		縄文／写29
	100	107号住居	敲石	砂岩	A	8.8	3.5	1.7	70.7		縄文／写29
	101	112号住居	敲石	砂岩	A	8	2.8	1.5	51.7		縄文／写29
	102	116号住居	敲石	砂岩	A	10.4	3.8	2.2	148.3		縄文／写29
	103	包含層	敲石	砂岩	A	9.9	4.3	2.5	126.2		縄文／写29
	104	125号住居	敲石	緑泥片岩	A	12.1	2.7	1.8	93.3		縄文／写29
	105	30号住居	敲石	砂岩	A	13.8	5.5	3.4	351.2		縄文／写29
	106	112号住居	敲石	緑色凝灰岩	A	10.1	4.4	3.5	226.1		縄文／磨製石斧を転用／写29
	107	126号住居	敲石	砂岩	A	11.5	3.8	3	178.5		縄文／写29
	108	116号住居	敲石	砂岩	A	12.7	5	2.8	245.7		縄文／写29
	109	116号住居	敲石	粘板岩	A	12.6	4.5	2.9	206.4		縄文／写29
38	110	111号住居	敲石	砂岩	A	14.6	4.5	2.4	204.1		縄文／写29
	111	116号住居	敲石	砂岩	A	11.6	6.3	3.2	292.8		縄文／写29
	112	113号住居	敲石	頁岩	A	12.9	5	3.2	263.3		縄文／写29
	113	—	石棒	緑色凝灰岩	C 1	<7.4>	<3.5>	<2.8>	101.1		縄文／写29
	114	112号住居	?	砂岩	A	4.2	2.5	1.6	30.5		縄文／写29



第39図 西ノ原遺跡第69地点出土遺物⑨ その他の時代の遺物（4/5・1/3）

第28表 西ノ原遺跡第69地点出土遺物観察表④ その他の時代の遺物

図版 番号	遺物 番号	出土地	種別	種類	法量（cm）			遺存度	備 考
					径	高	—		
39	115	122号住居	磁器	不明	径 1.9	高 0.6	—	完形	ボタン状磁器製品／写29
	116	包含層	金属製品（真鍮製）	簪	幅 0.8	長 <8.1>	—	先端部欠損	写29

< >は残存値，備考欄の写真号は写真図版番号

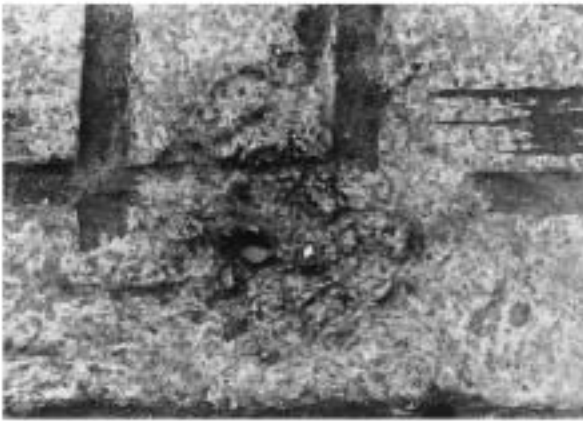
ふりがな 書 名	にしのはらいせきさん 西ノ原遺跡Ⅲ ―西ノ原遺跡第69・75・77・88地点の発掘調査概要報告書― ひがしだいせいせきさん 東台遺跡Ⅲ ―東台遺跡第22・26地点の発掘調査概要報告書―						
シリーズ名	大井町遺跡調査会報告第13集						
編著者名	梶原 勝・花岡秀雄						
編集機関	埼玉県大井町遺跡調査会		所在地	〒356-8555 埼玉県入間郡大井町中央一丁目1番1号 TEL 049(261)2811			
発行日	2004年（平成16年）6月30日						
しよしゅういせき 所収遺跡 ちてんめい 地点名	ふりがな 所在地	市町村 コード	北 緯	調査開始		調査原因	特記事項
		遺跡 コード	東 経	調査終了	調査面積	担当者	
	種別／主な時代、主な遺構、主な遺物						
にしのはらいせき 西ノ原遺跡 だい ちてん 第69地点	なえま 苗間106	113221	35° 44′ 47″	1994/5/16		店舗	縄文時代中期集落 の南西部にあたる 住居群。
		001	139° 39′ 11″	1994/10/24	1,821㎡	鍋島直久	
	集落跡／縄文、住居跡28・土坑6・ピット11、縄文土器（勝坂式・加曾利E式・曾利式）・石器・土製品（土製円盤・土製片鏟）／中・近世、溝1、磁器（ボタン状磁器製品）・金属製品（簪）						
にしのはらいせき 西ノ原遺跡 だい ちてん 第75地点	なえま 苗間122	113221	35° 44′ 50″	1995/6/2		倉庫・事務所	重複の著しい住居 密集部。
		001	139° 39′ 13″	1995/9/23	379㎡	鍋島直久	
	集落跡／縄文、住居跡17・集石土坑1・集石2・土坑4・ピット9、縄文土器（勝坂式・加曾利E式・曾利式）・石器・土製品（耳栓・土器片鏟・土製円盤）／近世、溝1、土製品（泥面子）						
にしのはらいせき 西ノ原遺跡 だい ちてん 第77地点	なえま 苗間143-2	113221	35° 44′ 52″	1995/6/1		店舗	土坑・ピットの比 率が高い。
		001	139° 39′ 14″	1995/7/28	347㎡	高崎直成	
	集落跡／縄文、住居跡1・土坑18・ピット58／縄文土器（勝坂式・加曾利E式・曾利式）・石器・土製品（土製円盤）／近世、溝4、土製品（泥面子）・金属製品（煙管）						
にしのはらいせき 西ノ原遺跡 だい ちてん 第88地点	なえまにし はら 苗間西ノ原 182-3、189-2 202-1	113221	35° 44′ 58″	1996/8/7		共同住宅	縄文、土坑4（内落とし穴1）・ピット29／近世、柵列1、金属製品（銭貨）
		001	139° 39′ 16″	1996/8/30	745㎡	高崎直成	
	縄文、土坑4（内落とし穴1）・ピット29／近世、柵列1、金属製品（銭貨）						
ひがしだいせいせき 東台遺跡 だい ちてん 第22地点	おおい 大井 651-6	113221	35° 44′ 44″	1994/5/30		店舗	縄文時代中期集落 の住居密集部。
		024	139° 38′ 45″	1994/7/30	146㎡	高崎直成	
	集落跡／縄文、住居跡6・土坑1、縄文土器（勝坂式・加曾利E式・曾利式）・石器・石製品・土製品（耳栓）／近世、金属製品（煙管）						
ひがしだいせいせき 東台遺跡 だい ちてん 第26地点	おおいひがしだい 大井東台 601-1・4・5	113221	35° 45′ 10″	1997/1/14		共同住宅	鉄滓は8世紀後半 の製鉄関連遺跡 （第15・18地点） との関連か。
		024	139° 38′ 47″	1997/3/18	2,248㎡	坪田幹男	
	集落跡／縄文、住居跡1・土坑4（内落とし穴1）・ピット24、縄文土器・石器／古代、金属遺物（鉄滓）／近世、土製品（近世芥子面）／近代、ガラス製品（石蹴り）						



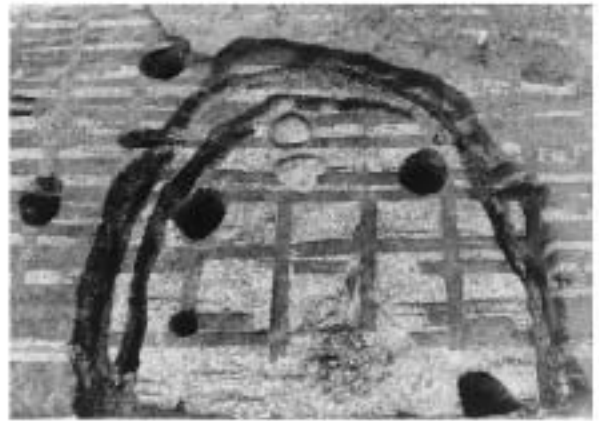
西ノ原遺跡第69地点調査前風景



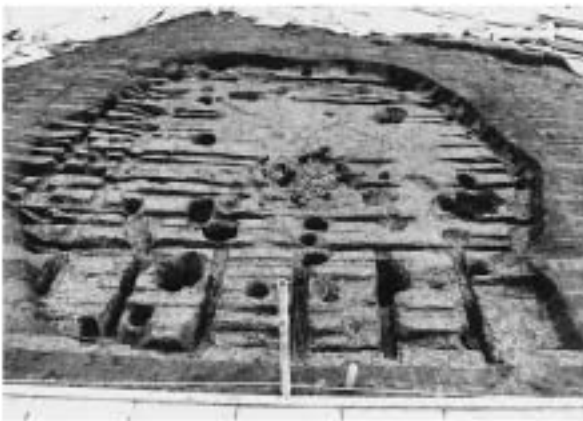
西ノ原遺跡第69地点試掘



西ノ原遺跡第69地点30号住居跡炉



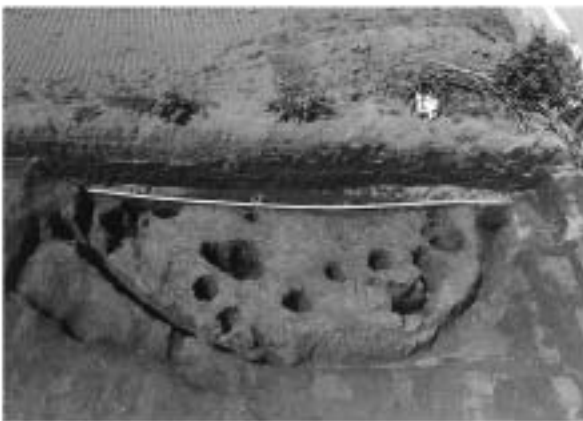
西ノ原遺跡第69地点30号住居跡



西ノ原遺跡第69地点31号(手前)・122号(奥) 住居跡



西ノ原遺跡第69地点63号住居跡遺物出土状況



西ノ原遺跡第69地点63号住居跡



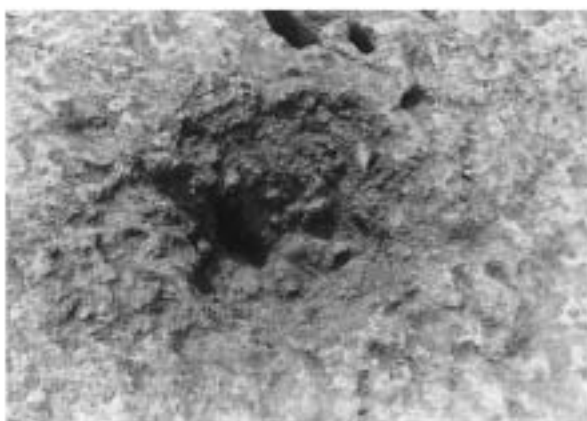
西ノ原遺跡第69地点104号住居跡遺物出土状況



西ノ原遺跡第69地点104号住居跡遺物出土状況



西ノ原遺跡第69地点104号住居跡炉体土器(1)出土状況



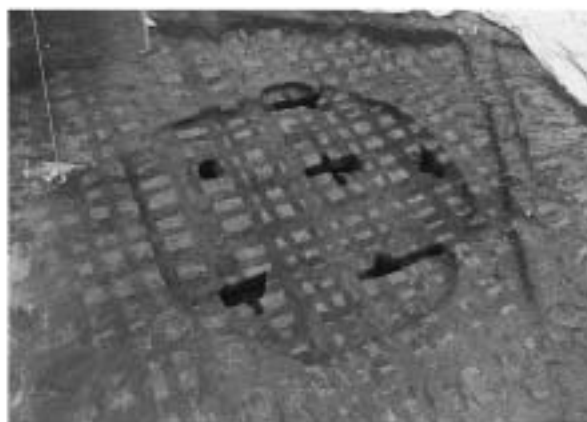
西ノ原遺跡第69地点104号住居跡炉完掘



西ノ原遺跡第69地点104号住居跡



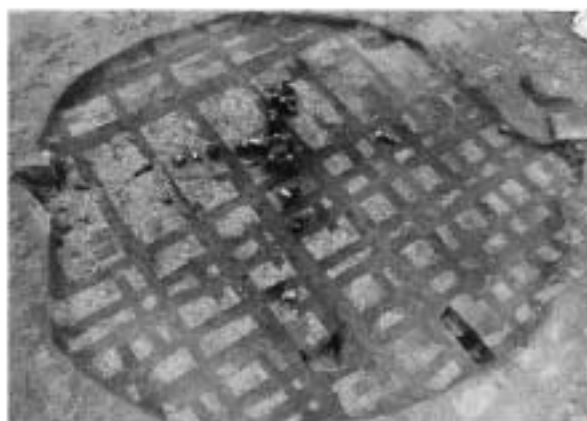
西ノ原遺跡第69地点105号住居跡炉体土器(2)出土状況



西ノ原遺跡第69地点105号住居跡



西ノ原遺跡第69地点106号住居跡遺物出土状況



西ノ原遺跡第69地点106号住居跡遺物出土状況



西ノ原遺跡第69地点106号住居跡炉



西ノ原遺跡第69地点106号住居跡埋甕(4)土層堆積状況



西ノ原遺跡第69地点106号住居跡埋甕(4)出土状況



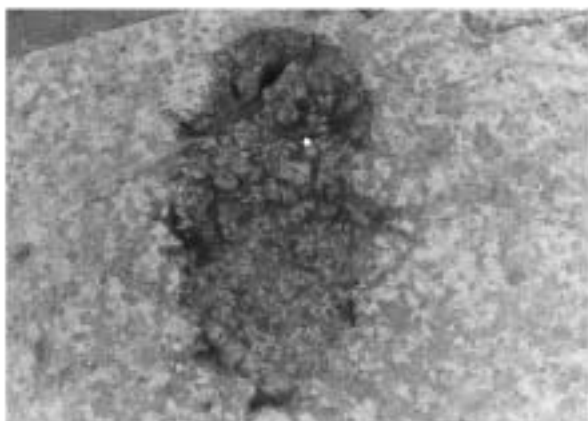
西ノ原遺跡第69地点106号住居跡



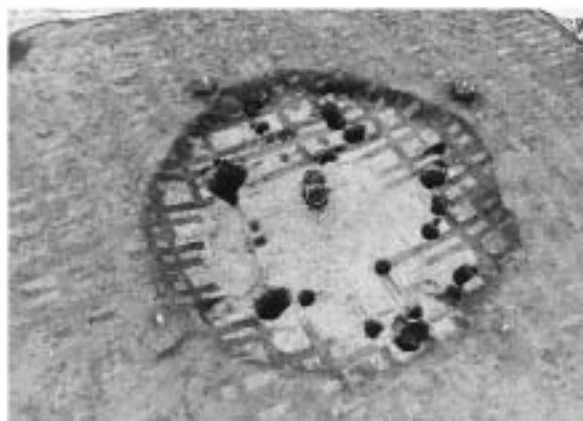
西ノ原遺跡第69地点107号住居跡遺物出土状況



西ノ原遺跡第69地点107号住居跡炉体土器(5)出土状況



西ノ原遺跡第69地点107号住居跡炉完掘



西ノ原遺跡第69地点107号住居跡



西ノ原遺跡第69地点108号住居跡炉体土器(6)出土状況



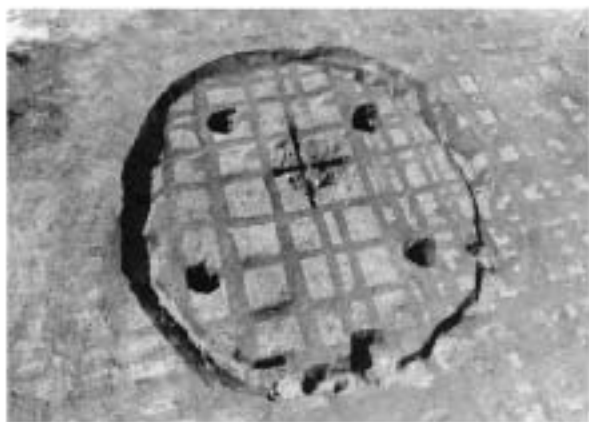
西ノ原遺跡第69地点108号住居跡遺物出土状況



西ノ原遺跡第69地点108号住居跡



西ノ原遺跡第69地点109号住居跡炉検出状況



西ノ原遺跡第69地点109号住居跡



西ノ原遺跡第69地点111号住居跡



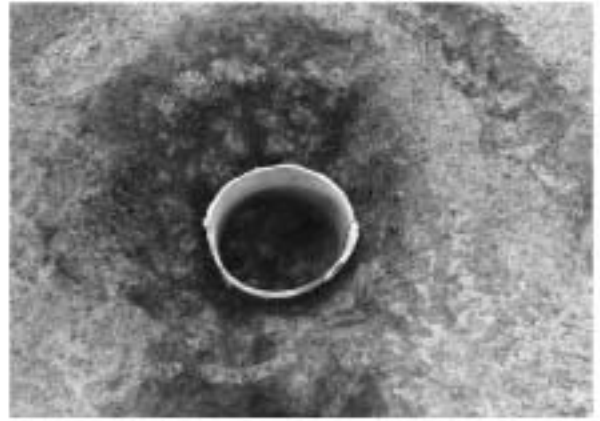
西ノ原遺跡第69地点手前から112・126、124、120、113号住居跡遺物出土状況



西ノ原遺跡第69地点112号住居跡炉体土器(7)出土状況
126号住居跡ピット2



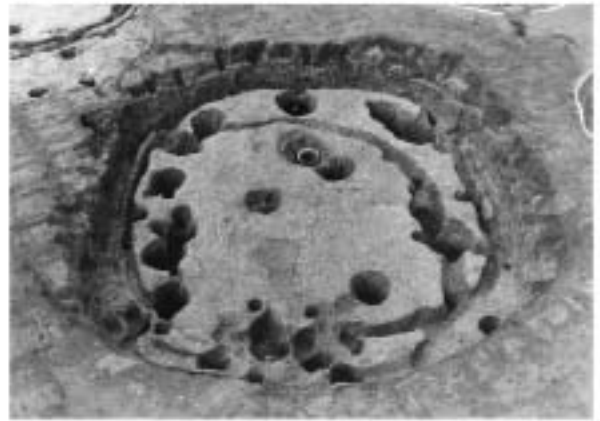
西ノ原遺跡第69地点126号住居跡ピット2 遺物(15)出土状況



西ノ原遺跡第69地点112号住居跡炉体土器(7)出土状況



西ノ原遺跡第69地点112・126号住居跡主柱穴



西ノ原遺跡第69地点112(外)・126(内)号住居跡



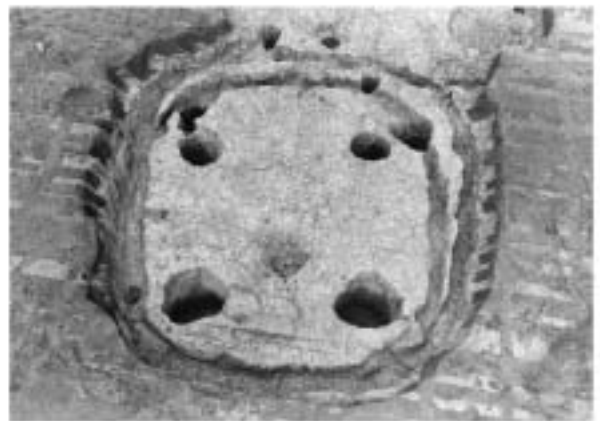
西ノ原遺跡第69地点126号住居跡覆土中石囲い炉(屋外炉) 遺物(18)検出状況



西ノ原遺跡第69地点126号住居跡覆土中石囲い炉(屋外炉) 遺物(18)出土状況



西ノ原遺跡第69地点113号住居跡遺物出土状況



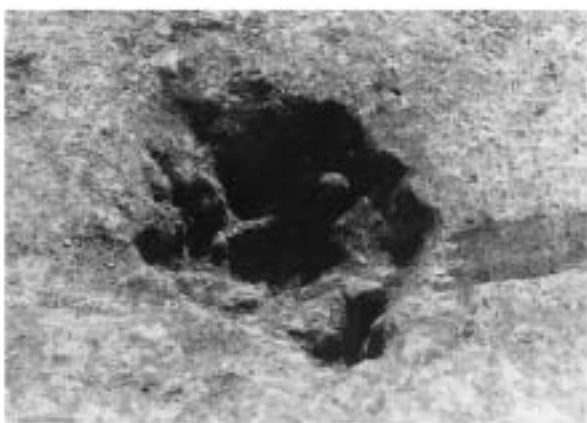
西ノ原遺跡第69地点113号住居跡



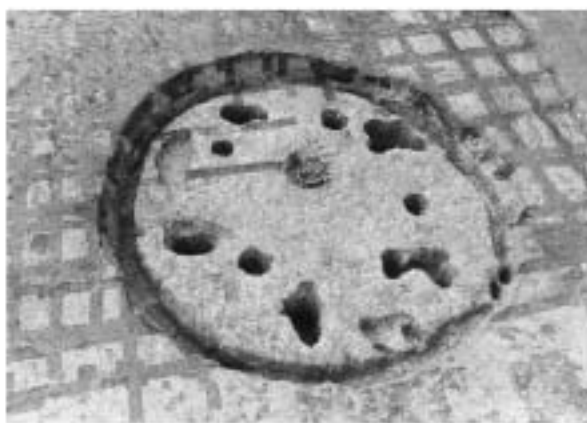
西ノ原遺跡第69地点114号住居跡炉体土器(10)出土状況



西ノ原遺跡第69地点114号住居跡炉体土器(10)出土状況



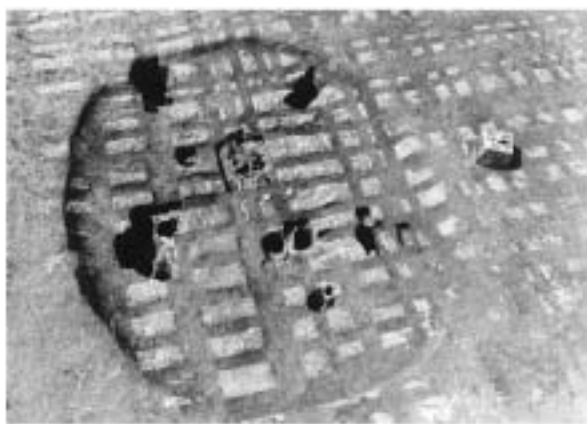
西ノ原遺跡第69地点114号住居跡炉完掘



西ノ原遺跡第69地点114号住居跡



西ノ原遺跡第69地点115号住居跡炉



西ノ原遺跡第69地点115号住居跡



西ノ原遺跡第69地点116号住居跡遺物出土状況



西ノ原遺跡第69地点116号住居跡炉体土器(11)出土状況



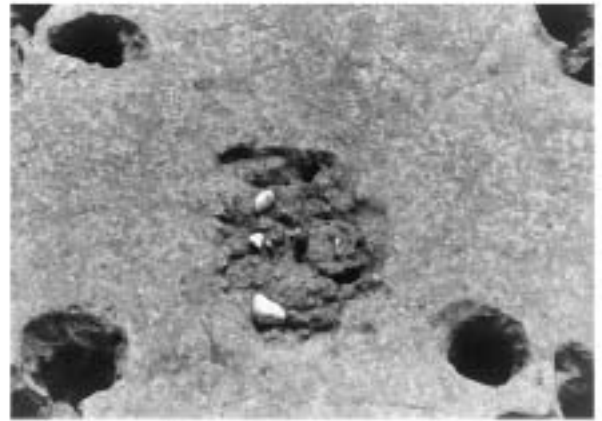
西ノ原遺跡第69地点
116号住居跡炉完掘



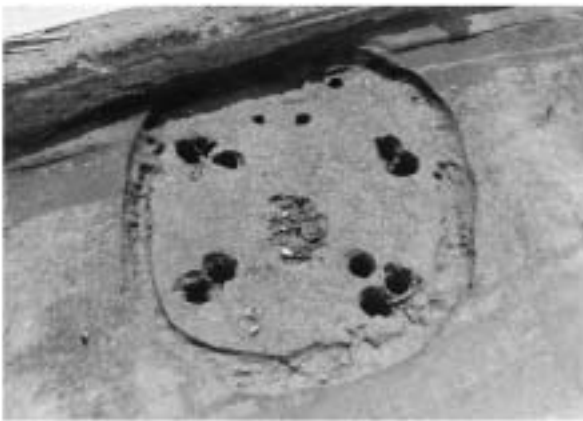
西ノ原遺跡第69地点116号住居跡



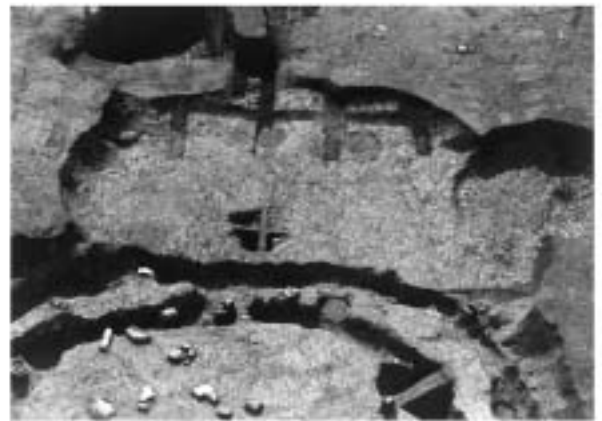
西ノ原遺跡第69地点119号住居跡遺物(23)出土状況



西ノ原遺跡第69地点119号住居跡炉検出状況



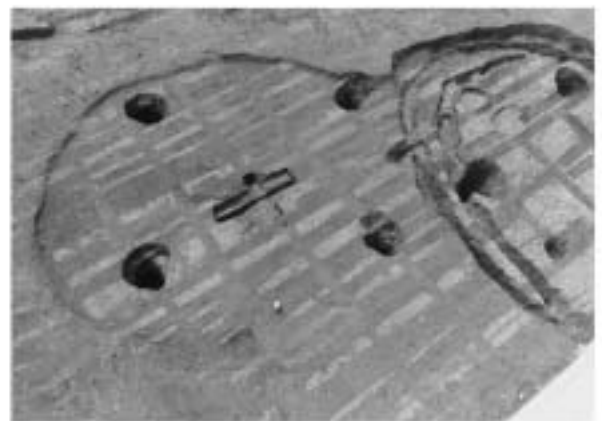
西ノ原遺跡第69地点119号住居跡



西ノ原遺跡第69地点120号住居跡



西ノ原遺跡第69地点121号住居跡炉



西ノ原遺跡第69地点121号住居跡



西ノ原遺跡第69地点122号住居跡遺物出土状況



西ノ原遺跡第69地点122号住居跡炉



西ノ原遺跡第69地点122号住居跡



西ノ原遺跡第69地点124号住居跡炉体土器(8)出土状況



西ノ原遺跡第69地点124号住居跡炉



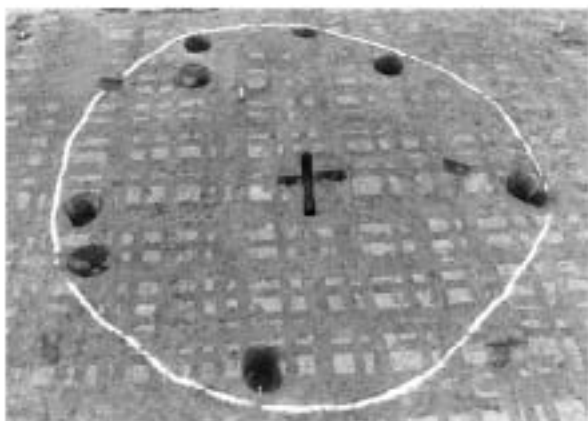
西ノ原遺跡第69地点124号住居跡



西ノ原遺跡第69地点111・125号住居跡



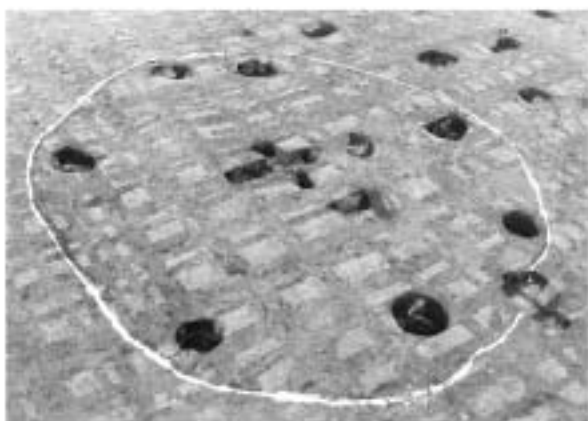
西ノ原遺跡第69地点127号住居跡



西ノ原遺跡第69地点128号住居跡



西ノ原遺跡第69地点129号住居跡炉



西ノ原遺跡第69地点129号住居跡



西ノ原遺跡第69地点166号住居跡炉



西ノ原遺跡第69地点土坑 2 (右) ・ 3 (左)



西ノ原遺跡第69地点土坑 4



西ノ原遺跡第69地点土坑 9



西ノ原遺跡第69地点溝



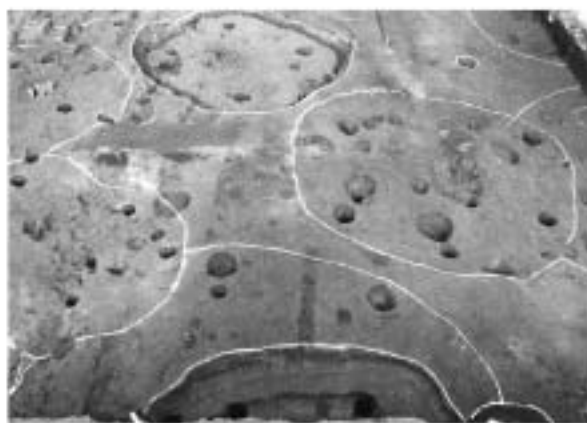
西ノ原遺跡第69地点作業風景



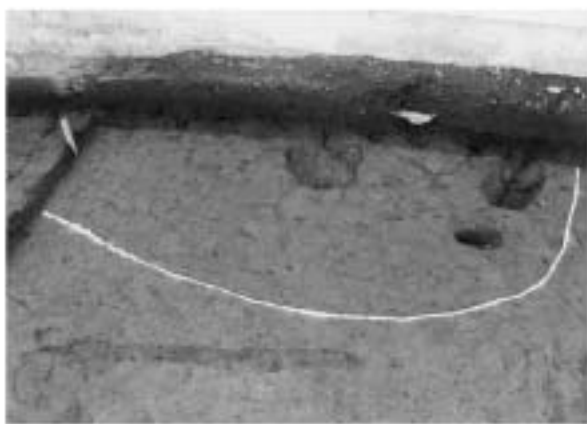
西ノ原遺跡第69地点現地説明会



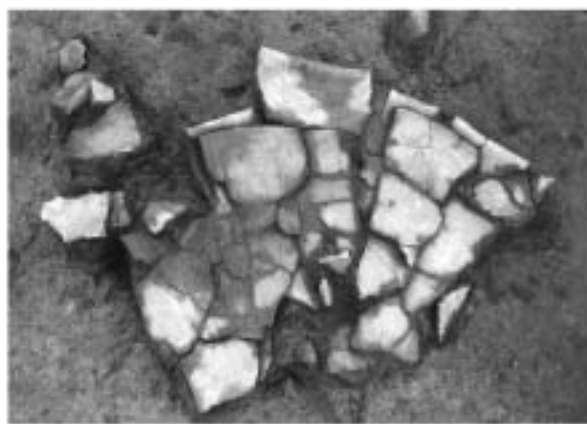
西ノ原遺跡第69地点現地説明会



西ノ原遺跡第75地点調査区西側全景（西から）



西ノ原遺跡第75地点99号住居跡



西ノ原遺跡第75地点133号住居跡遺物(6)出土状況



西ノ原遺跡第75地点133号住居跡炉体土器(奥)
埋甕(1)(手前)出土状況



西ノ原遺跡第75地点133号住居跡埋甕(1)土層堆積状況



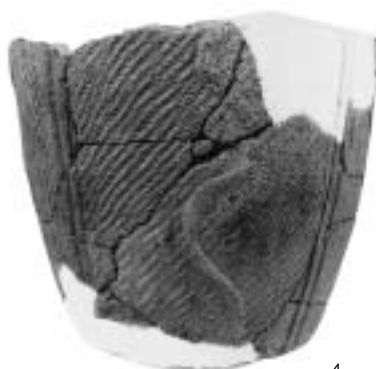
1



2



3



4



5



6



7



9



8



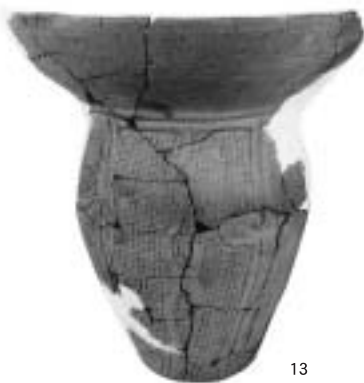
11



10



12



13



14



15



16



17



18



19



20



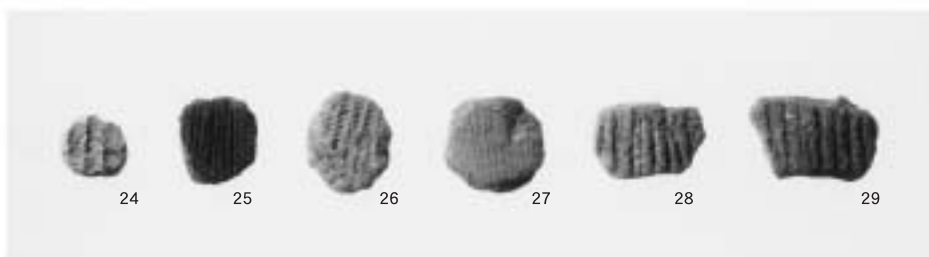
21



22



23



24

25

26

27

28

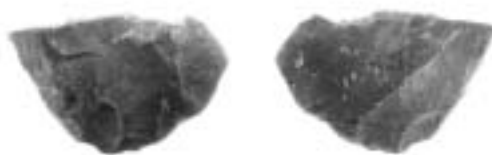
29



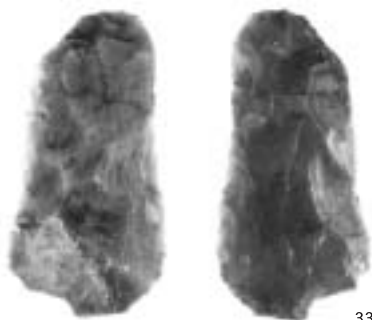
30



31



32



33



34



35



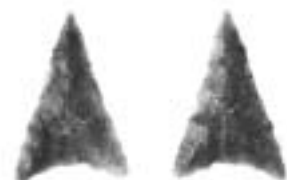
36



37



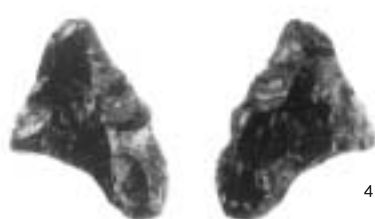
38



39



40



41

